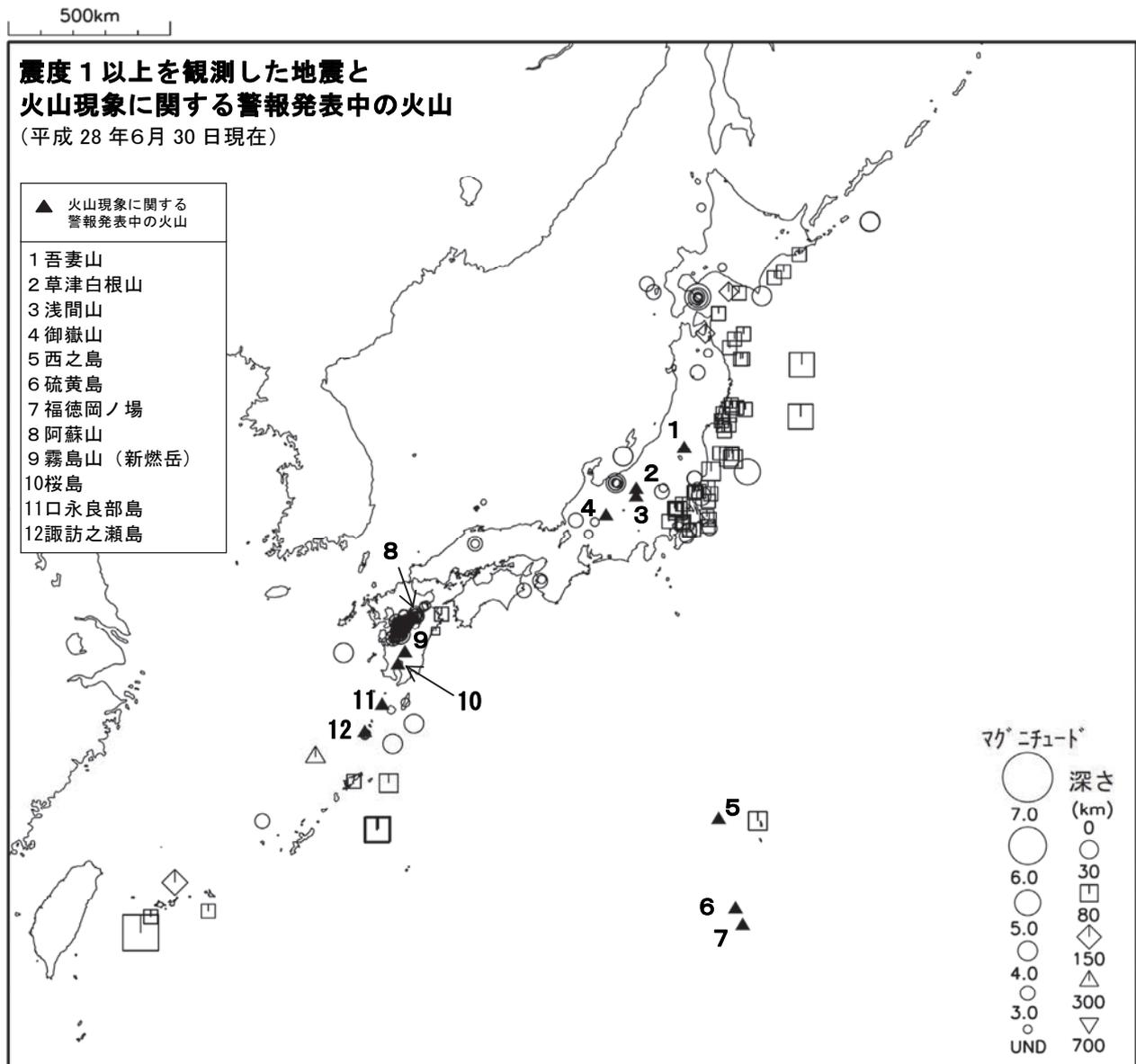


平成 28 年 6 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

June 2016



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成28年6月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成 28 年 6 月 30 日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを基に作成している。また、2016 年熊本地震緊急観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016 年 4 月 1 日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	12
九州地方の地震活動	13
沖縄地方の地震活動	17
その他の地域の地震活動	19
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	20
● 日本の主な火山活動	33
北海道地方	36
東北地方	36
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	37
九州地方及び南西諸島	39
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	43
資料 2 第 135 回火山噴火予知連絡会について	48
● 世界の主な地震	57
● 世界の主な火山活動	58
● 特集 平成 28 年 6 月 16 日の内浦湾の地震	59
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	68
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	95
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	96
4. 緊急地震速報の提供状況	97
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	98

●日本及びその周辺での主な地震活動

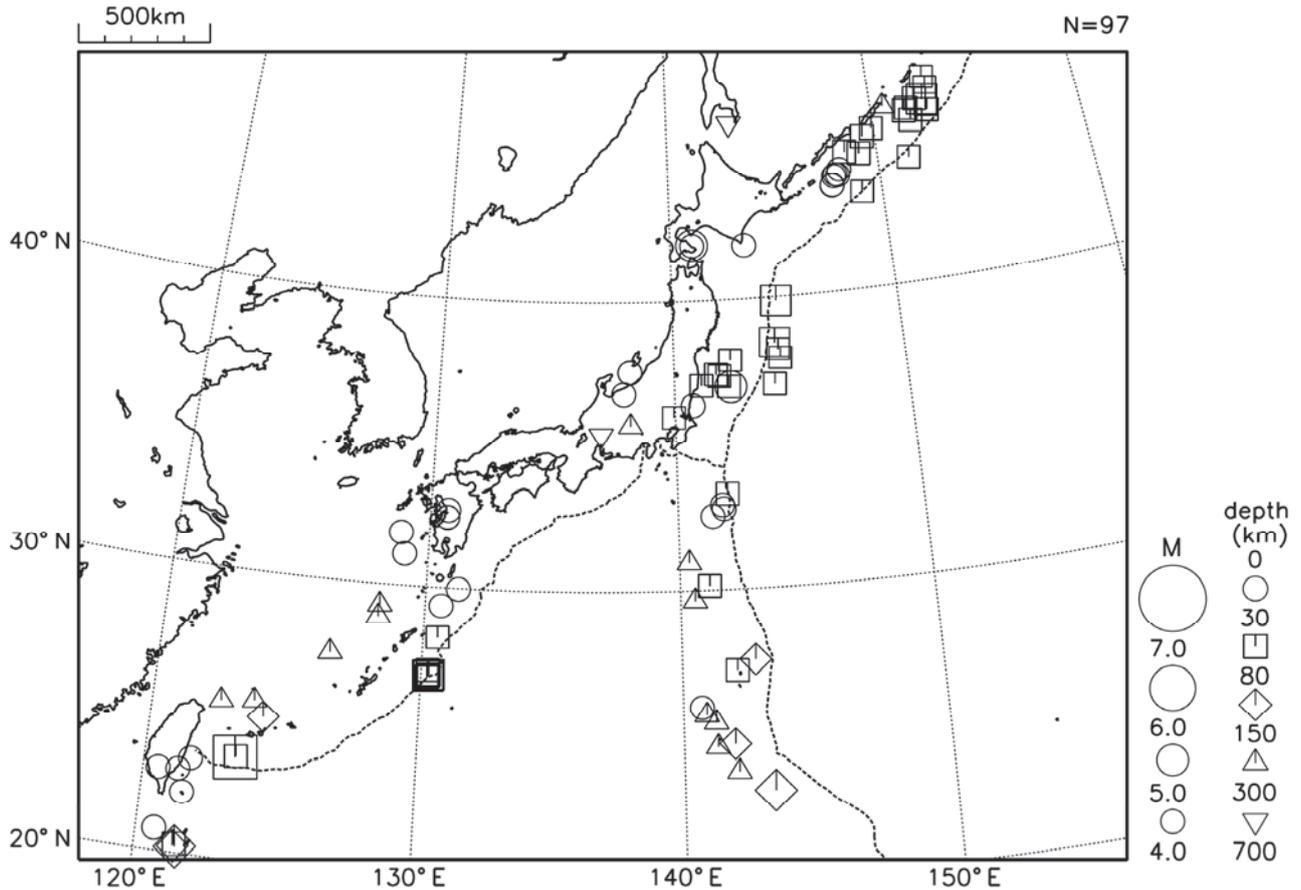


図 1 平成 28 年 6 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

6 月 16 日 14 時 21 分に、内浦湾で M5.3 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、北海道函館市で震度 6 弱を観測したほか、北海道道南を中心に、北海道道央から東北地方北部にかけて震度 5 弱～1 を観測した。また、ほぼ同じ場所で、21 日 00 時 10 分に M4.2 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、北海道函館市で震度 4 を観測した。

平成 28 年（2016 年）6 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震の回数は 9 回（5 月は 10 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 97 回（5 月は 132 回）であった。

6 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。6 月中に震度 5 弱以上を観測した地震の回数は 2 回であった。津波を観測した地震はなかった（5 月は震度 5 弱以上を観測した地震の回数は 1 回であった。津波を観測した地震はなかった）。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方及び阿蘇地方の活動は、減衰しつつも活動は継続しており、M4.0 以上の地震が 3 回発生した。そのうち最大規模の地震は 6 月 18 日 20 時 46 分に発生した M4.6 の地震（最大震度 4）である。大分県中部の活動は 5 月以降低下した状態が続いている。今回の一連の地震活動により、死者 75 人、負傷者 1,806 人、住家全壊 8,193 棟などの被害が発生した（7 月 7 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

表 1 平成 28 年 6 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M (注 3)	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	4/14～	「平成28年 (2016年) 熊本地震」の活動				期間中、最大震度 4 以上を観測する地震が 5 回発生し、このうち最大震度 5 弱を観測した地震は、6 月 12 日 22 時 08 分に熊本県熊本地方で発生した M4.3 の地震 被害：死者 75 人、負傷者 1,806 人、住家全壊 8,193 棟など（7 月 7 日現在、一連の活動による）	4、 14～16
2	6 12 7 54	茨城県南部	4.8	4.8	・ ・ S ・	4：茨城県 行方市玉造* など 1 県 3 地点	4、10
3	6 16 14 21	内浦湾	5.3	5.2	・ H S ・	6 弱：北海道 函館市川汲町* 緊急地震速報（警報）を発表 被害：軽傷 1 人、住家一部破損 3 棟	59～67
4	6 21 0 10	内浦湾	4.2	-	・ ・ S ・	4：北海道 函館市川汲町* 緊急地震速報（警報）を発表	59～67
5	6 24 6 5	与那国島近海	6.2	5.8	M ・ ・ ・	2：沖縄県 竹富町波照間 など 1 県 9 地点	4、18
6	6 25 13 51	新潟県上越地方	4.8	4.6	・ ・ S ・	4：長野県 小谷村中小谷* など 1 県 2 地点	5、11
7	6 27 7 57	福島県沖	5.9	5.7	・ ・ ・ ・	3：福島県 玉川村小高* など 4 県 11 地点	5、8

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。ただし、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動については、期間中の活動概要と被害状況のみ記載した。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M_w欄の「-」はM_wが求められていないことを示す。また、空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない。

（注 4）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。ただし、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動によるものについては、斜線を付した。

（注 5）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

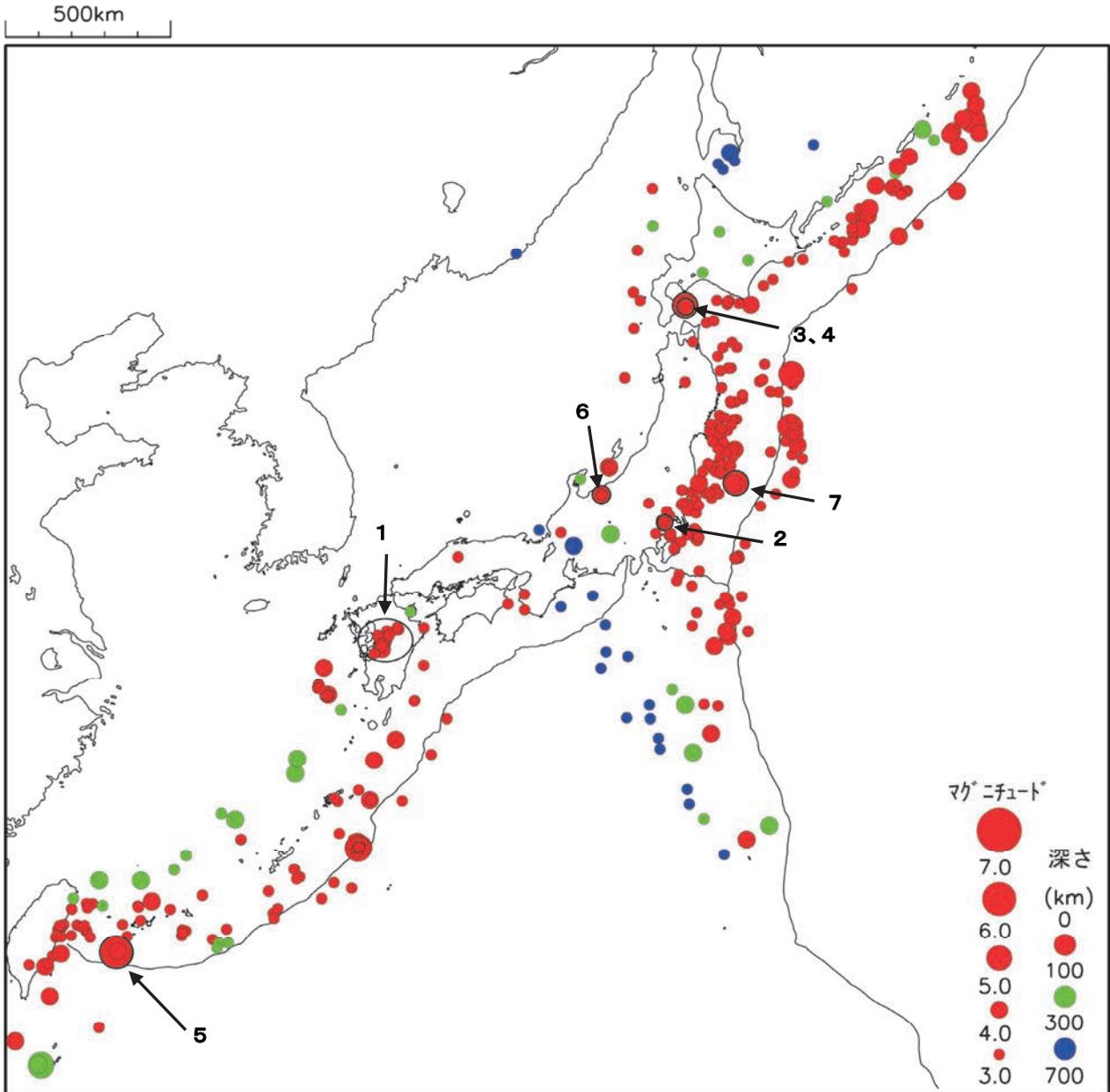
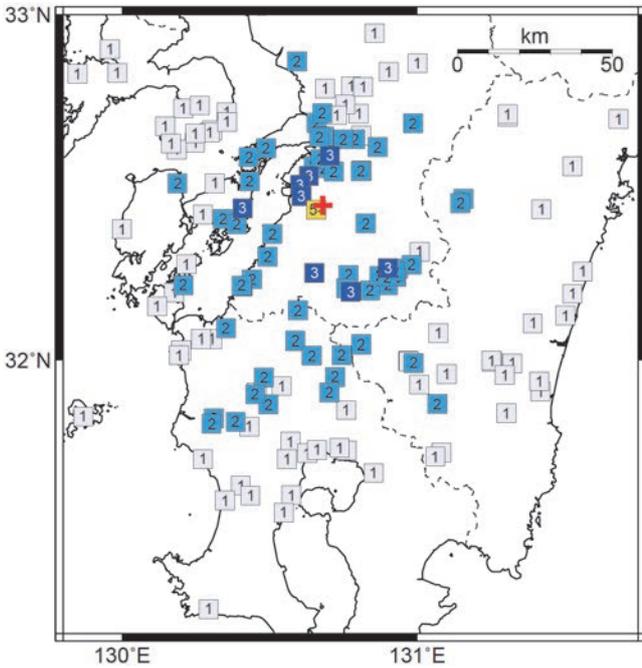


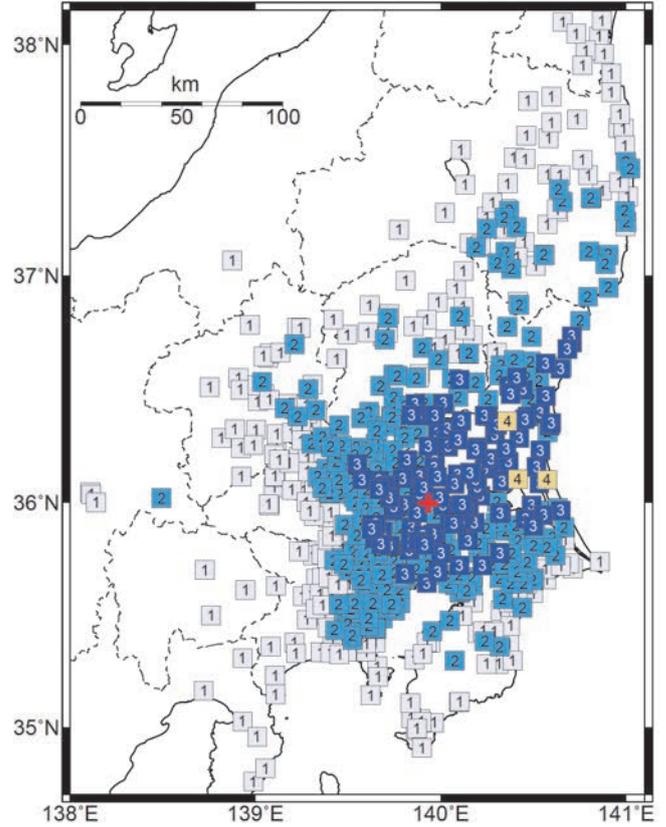
図 2 平成 28 年 6 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

1 6月12日22時08分 熊本県熊本地方
 (M4.3、深さ7km、最大震度5弱)
 ※「平成28年(2016年)熊本地震」の活動のうち、
 6月の最大の震度を観測した地震の震度分布を表示

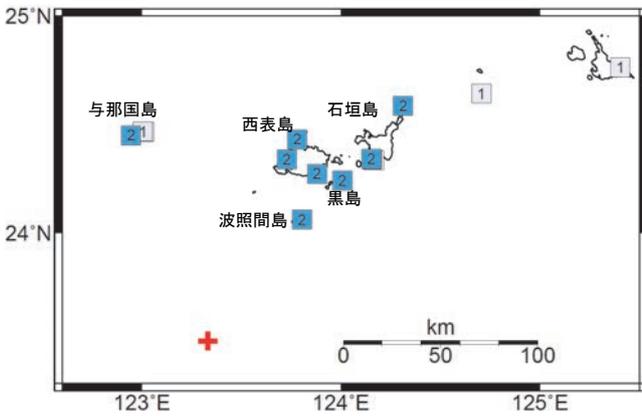


内浦湾の地震 (No. 3、4) の震度分布図については p. 59~67 を参照。

2 6月12日07時54分 茨城県南部
 (M4.8、深さ40km、最大震度4)



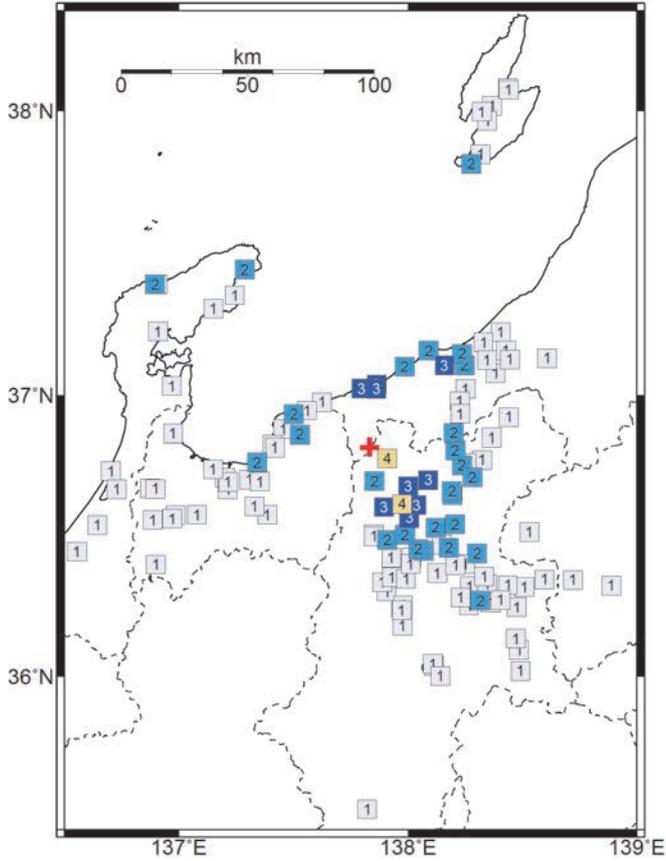
5 6月24日06時05分 与那国島近海
 (M6.2、最大震度2)



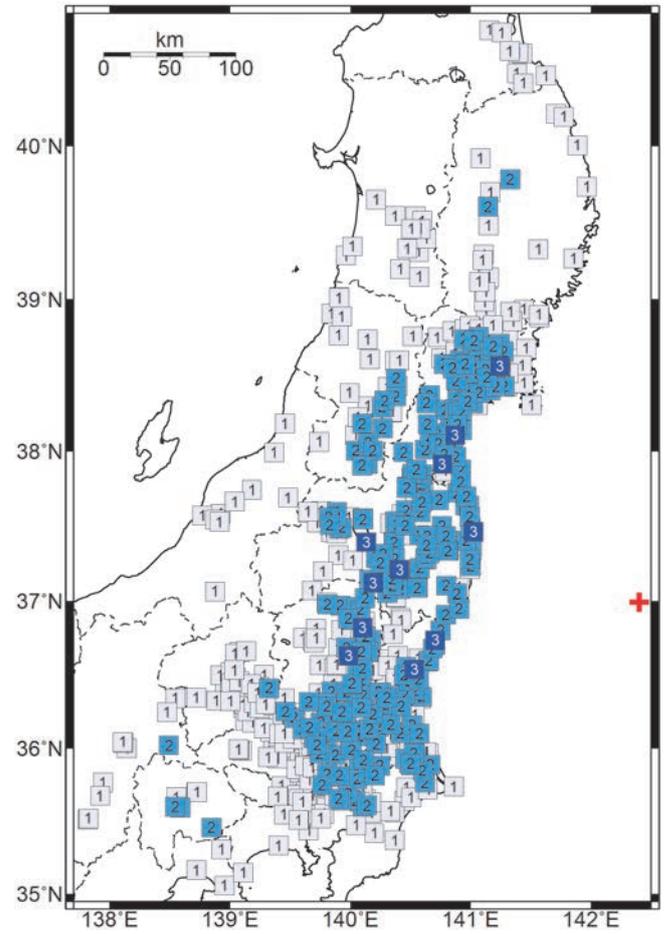
震度分布図 凡例	
5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

6 6月25日13時51分新潟県上越地方
 (M4.8、ごく浅い、最大震度4)
 ※6月25日からの新潟県上越地方(新潟・長野県境付近)の地震活動のうち、最大規模の地震の震度分布を表示



7 6月27日07時57分福島県沖の地震
 (M5.9、最大震度3)



震度分布図 凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

図 3 - 2 震度分布図 (各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。)

○北海道地方の地震活動

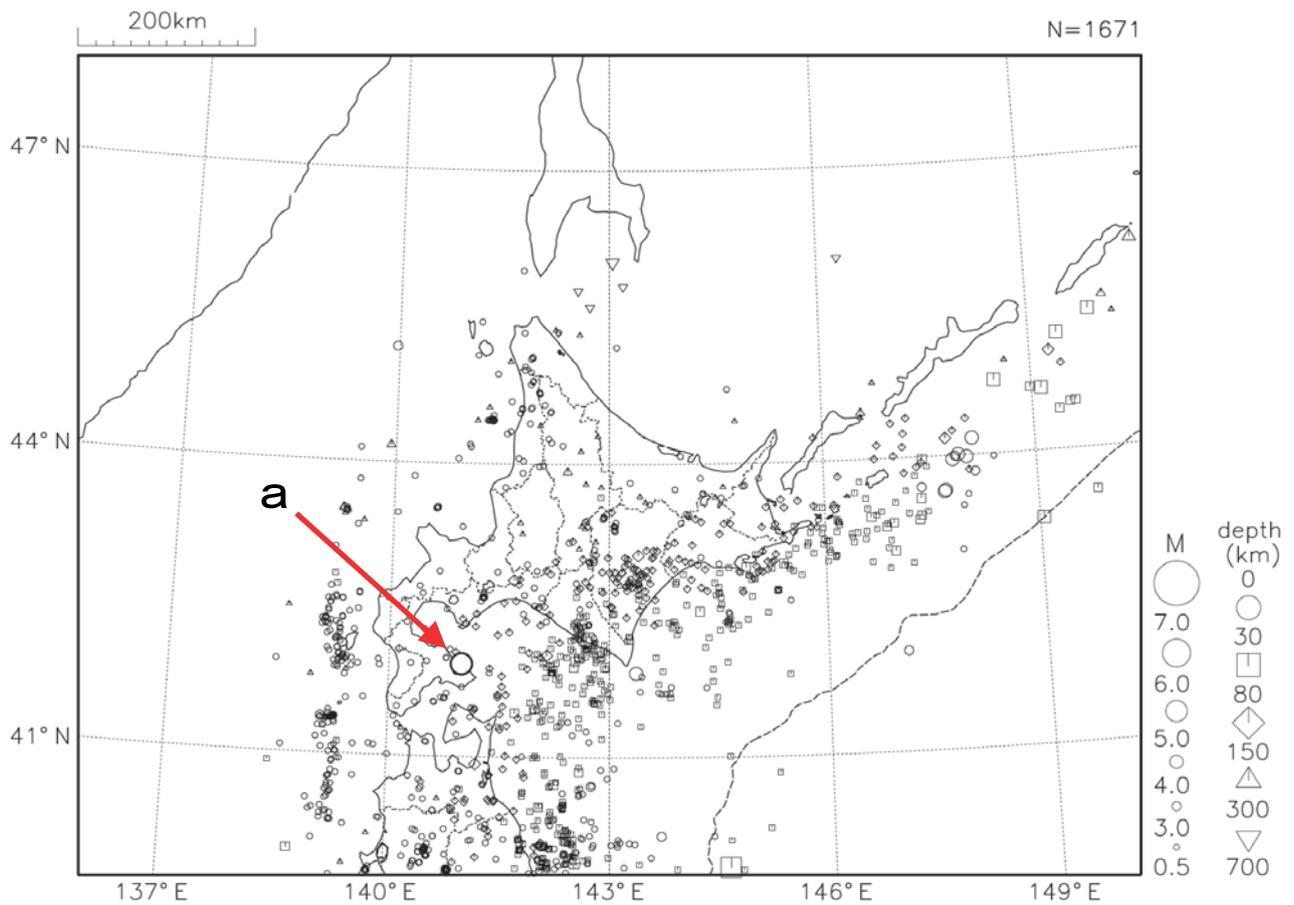


図 4 北海道地方の震央分布図（2016 年 6 月 1 日～6 月 30 日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 52 回（5 月は 12 回）であった。6 月中の主な地震活動は次のとおりである。

16 日 14 時 21 分に内浦湾の深さ 11km で $M5.3$ の地震（図 4 中の a）が発生し、北海道函館市で震度 6 弱を観測したほか、北海道道南を中心に、北海道道央から東北地方北部にかけて震度 5 弱～1 を観測した。この付近では、21 日 00 時 10 分にも $M4.2$ の地震が発生し、北海道函館市で震度 4 を観測した（p 59～67 参照）。

○東北地方の地震活動

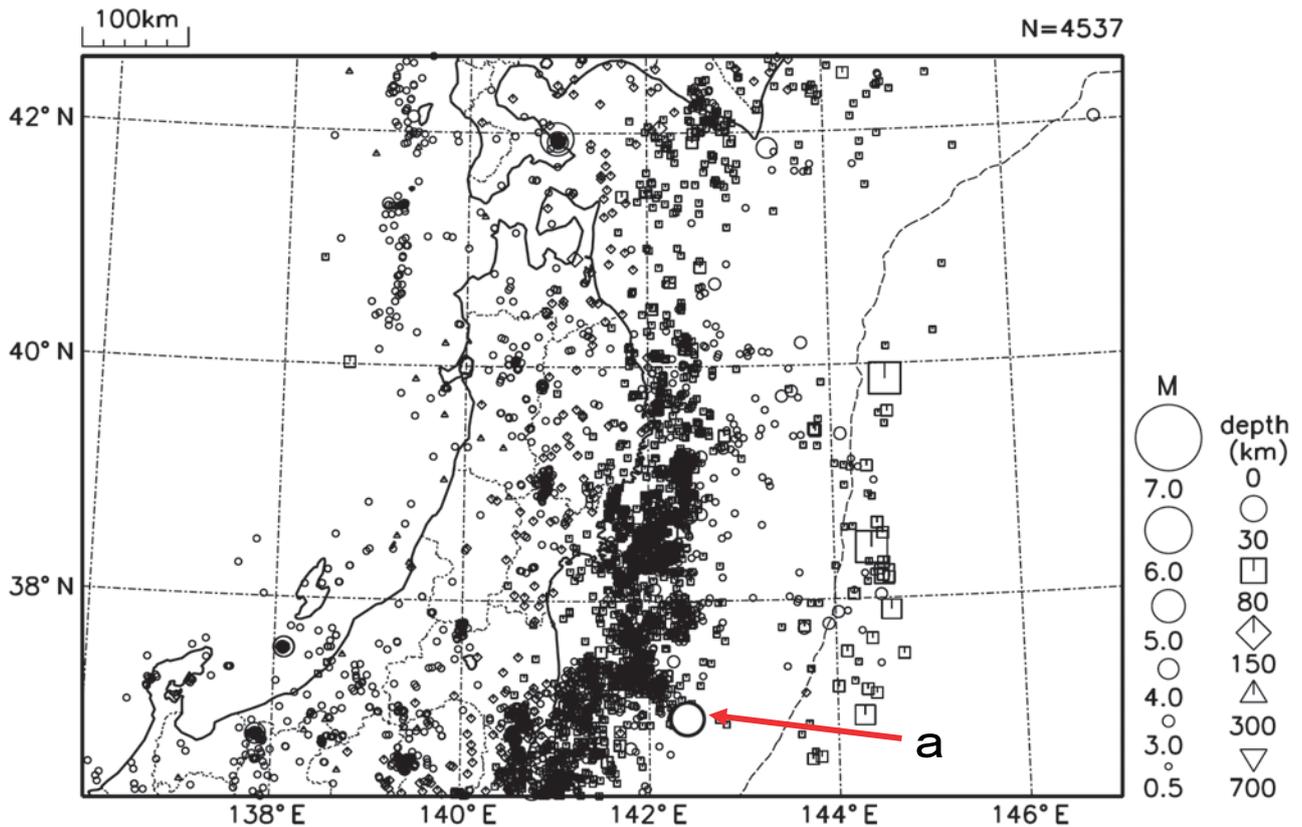


図5 東北地方の震央分布図（2016年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

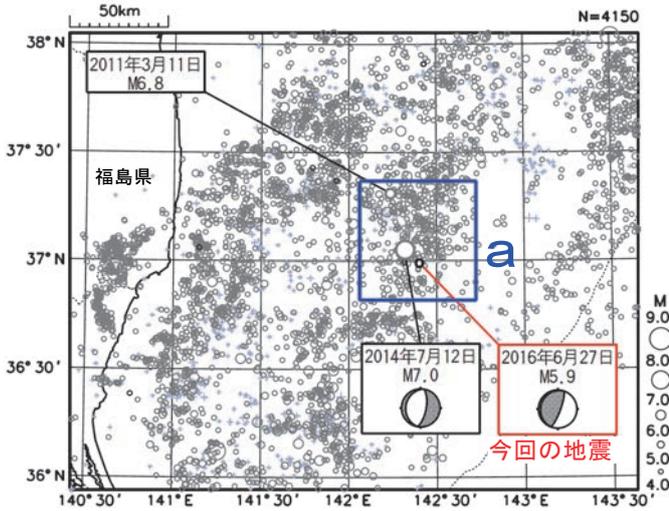
6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は40回（5月は45回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

27日07時57分に福島県沖でM5.9の地震（図5中のa）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度3を観測するなど、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 5、8参照）。

6 月 27 日 福島県沖の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、
深さ 0～80km、 $M \geq 4.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2016 年 6 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構解は CMT

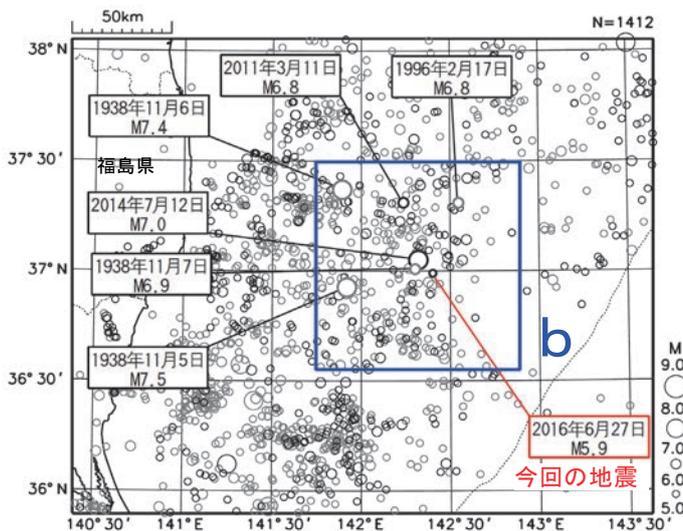


2016 年 6 月 27 日 07 時 57 分に福島県沖で M5.9 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した。

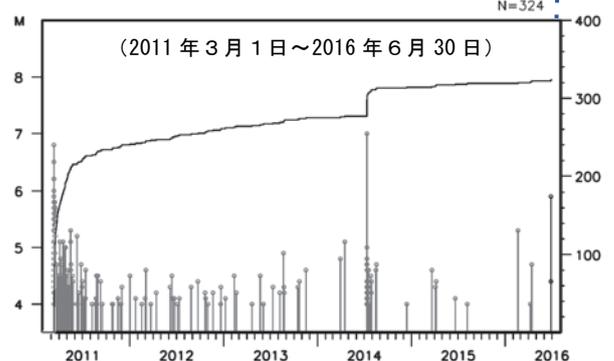
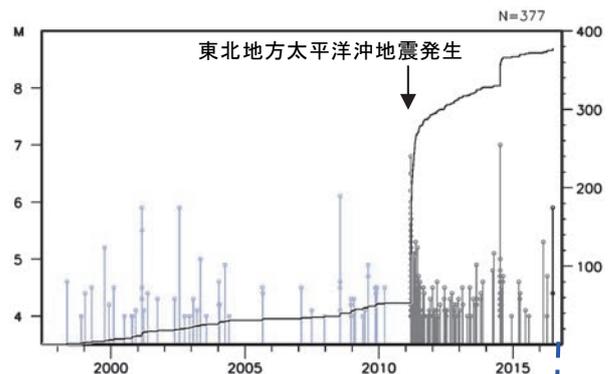
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発化している。2014 年 7 月 12 日には M7.0 の地震が発生し、負傷者 1 人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

1923 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。

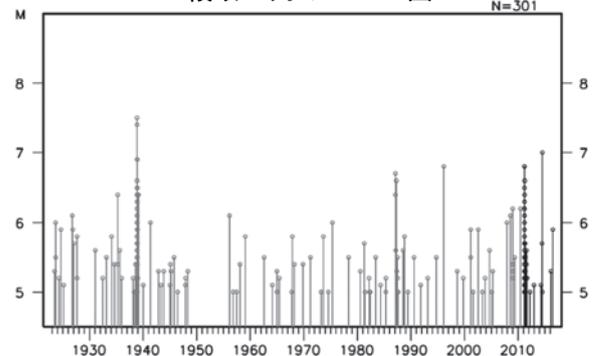
震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、
深さ 0～80km、 $M \geq 5.0$)
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



領域 a 内の M-T 図及び回数積算数図



領域 b 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

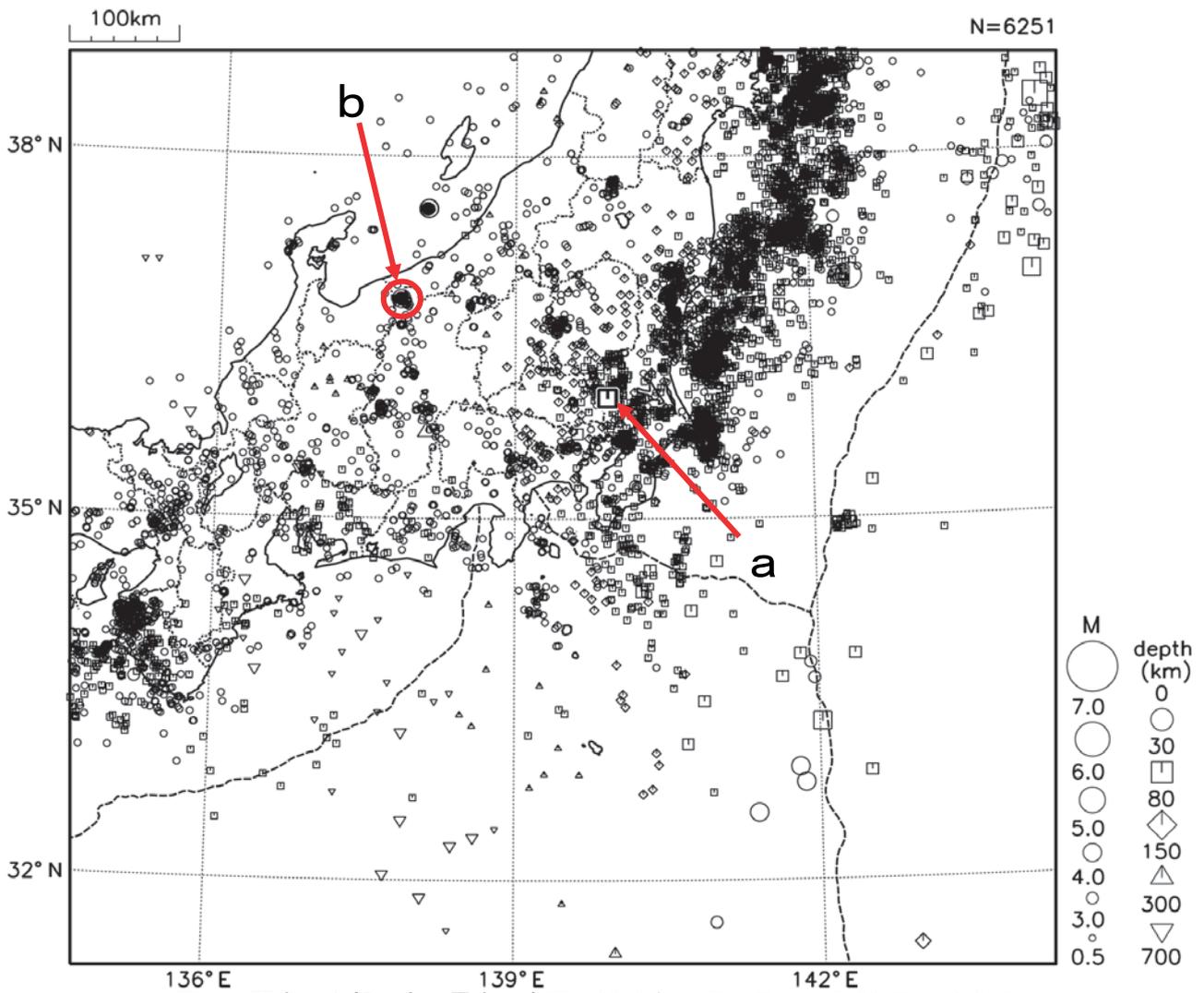


図6 関東・中部地方の震央分布図（2016年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は54回（5月は35回）であった。6月中の主な地震活動は次のとおりである。

12日07時54分に茨城県南部の深さ40kmでM4.8の地震（図6中のa）が発生し、茨城県水戸市、行方市、鉾田市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、10参照）。

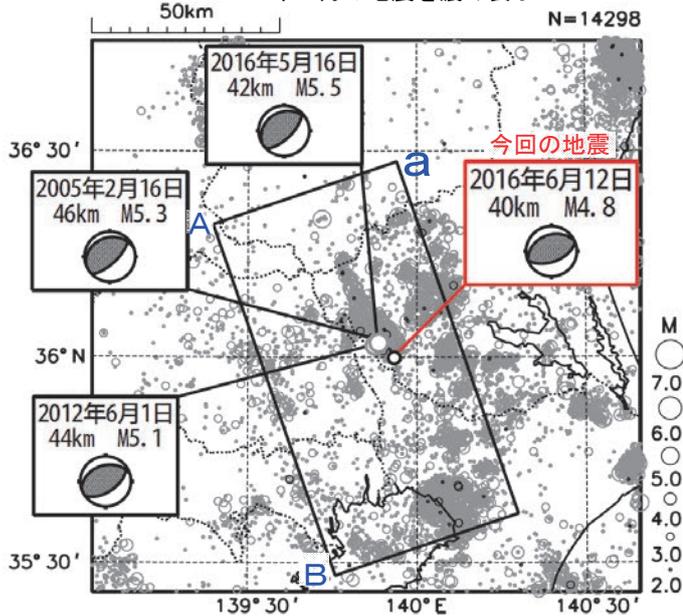
25日から新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）で地震活動（図6中の領域b）が活発となり、25日13時51分に新潟県上越地方のごく浅い場所で最大規模の地震であるM4.8の地震（最大震度4）が発生したのをはじめ、6月30日までに震度1以上を観測する地震が11回発生している（p. 5、11参照）。

6 月 12 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)

2016 年 6 月の地震を濃く表示

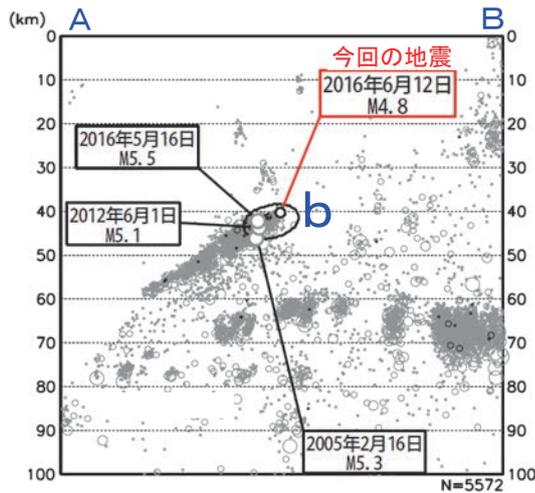


2016 年 6 月 12 日 07 時 54 分に茨城県南部の深さ 40km で M4.8 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

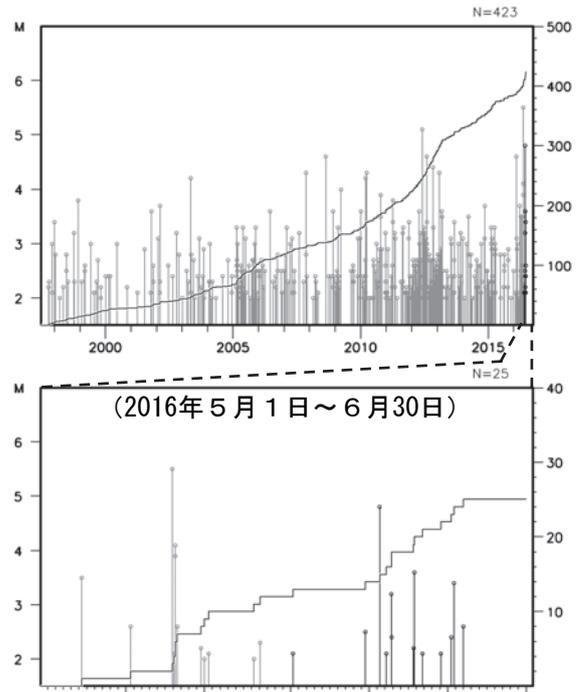
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、活動が活発な領域で、M5 程度の地震がしばしば発生している。最近では、2016 年 5 月 16 日に M5.5 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6 程度の地震が時々発生している。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

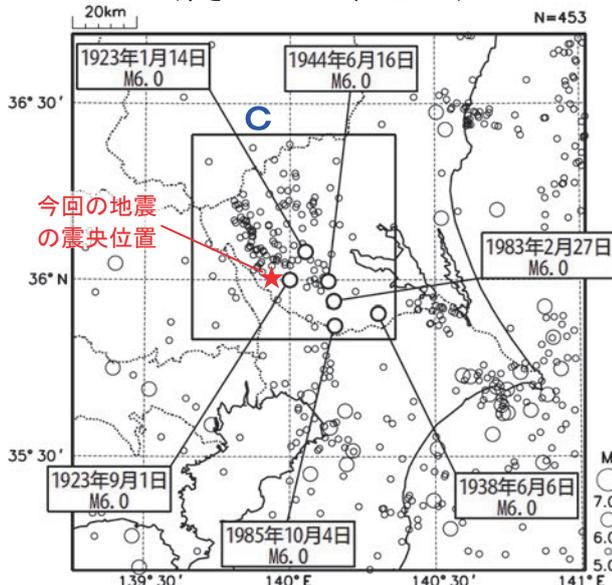


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

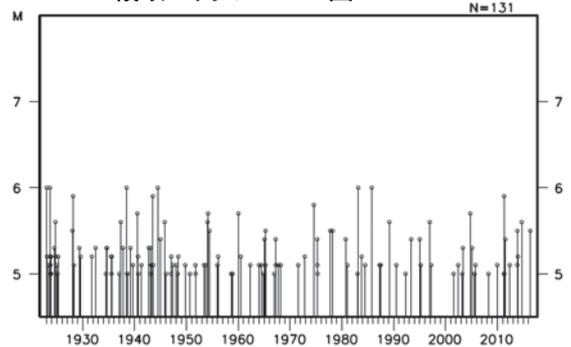


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図

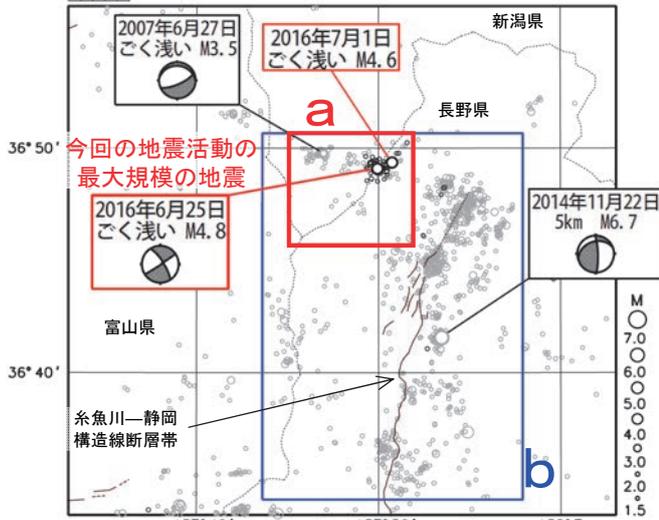


6 月 25 日からの新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）の地震活動

震央分布図

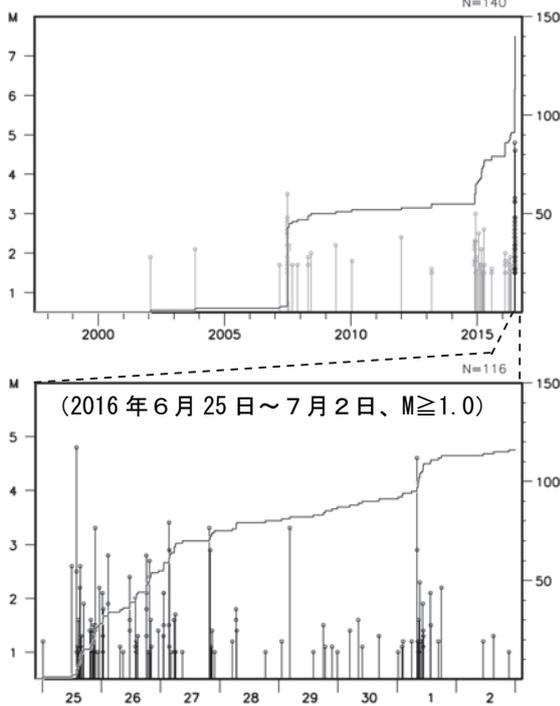
(1997 年 10 月 1 日～2016 年 7 月 2 日
深さ 0～30km、 $M \geq 1.5$)

2016 年 6 月以降の地震を濃く表示 N=1148



図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

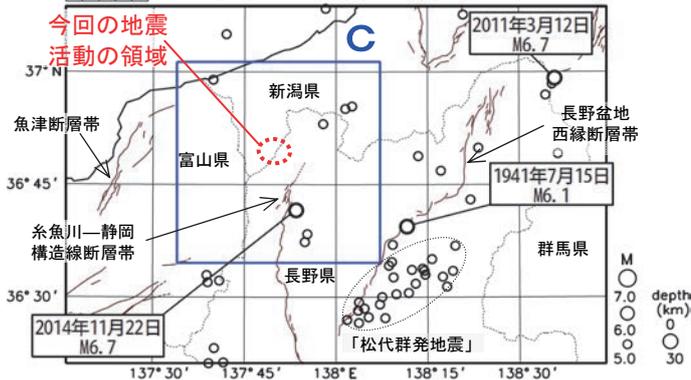
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日
深さ 0～30km、 $M \geq 5.0$)

N=50



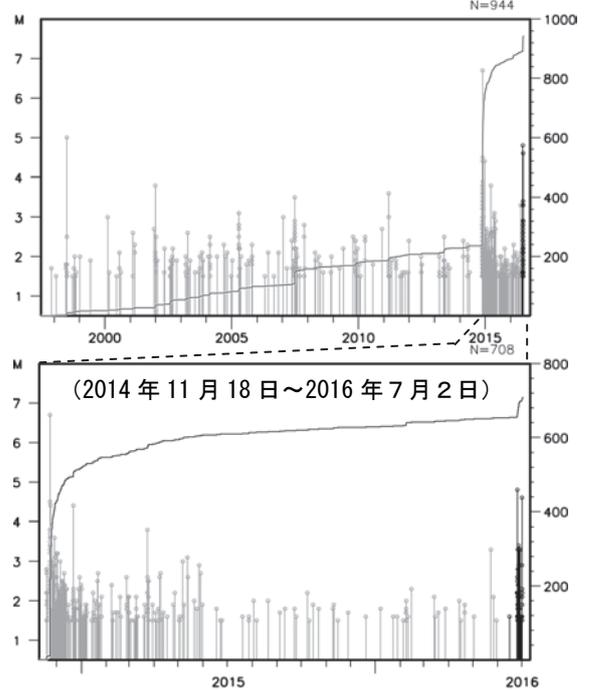
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

2016 年 6 月 25 日から新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）で地震活動が活発となり、25 日 13 時 51 分に新潟県上越地方のごく浅い場所で最大規模の地震である M4.8 の地震（最大震度 4）が発生したのをはじめ、6 月 30 日までに領域 a 内で震度 1 以上を観測する地震が 11 回発生している。これらの地震活動は地殻内で発生している。最大規模の地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。なお、7 月以降（期間外）も地震活動は続いており、7 月 1 日には M4.6 の地震（最大震度 3）が発生している（詳細は次号）。

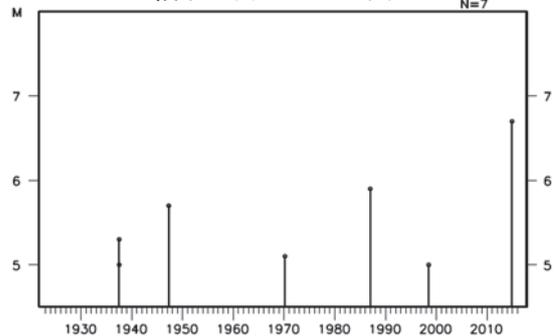
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震活動の震央付近（領域 a）では、M4.0 以上の地震は今回の地震が初めてであった。なお、今回の地震活動の震央周辺（領域 b）では、2014 年 11 月 22 日に発生した長野県北部の地震（M6.7、最大震度 6 弱）により、負傷者 46 人、住家全壊 77 棟などの被害が生じている（被害は総務省消防庁による）。この地震の発生後は領域 a 内でも地震活動がやや活発となった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、2014 年 11 月 22 日に発生した地震が最大規模の地震である。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

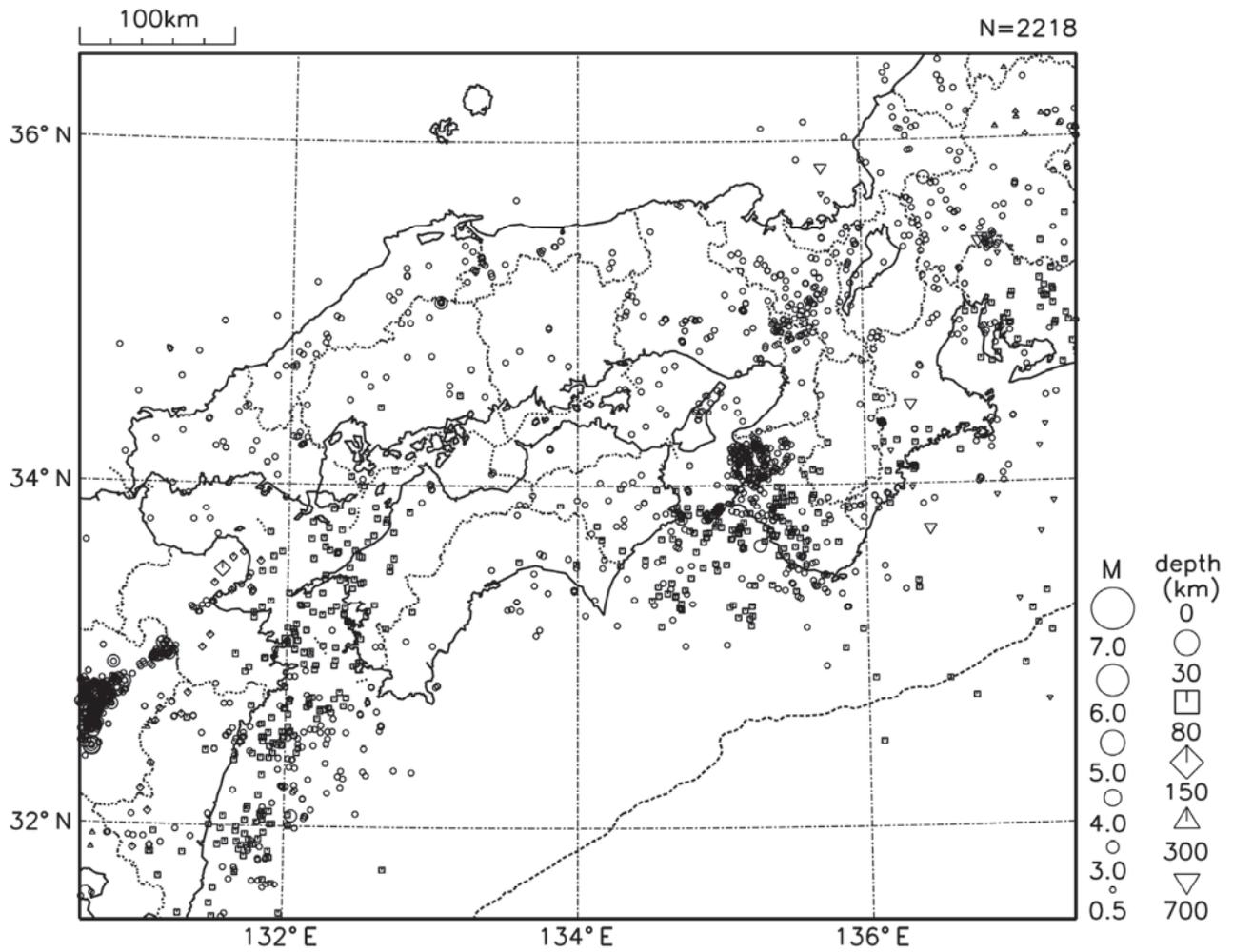


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2016年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は7回（5月は20回）であった。6月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

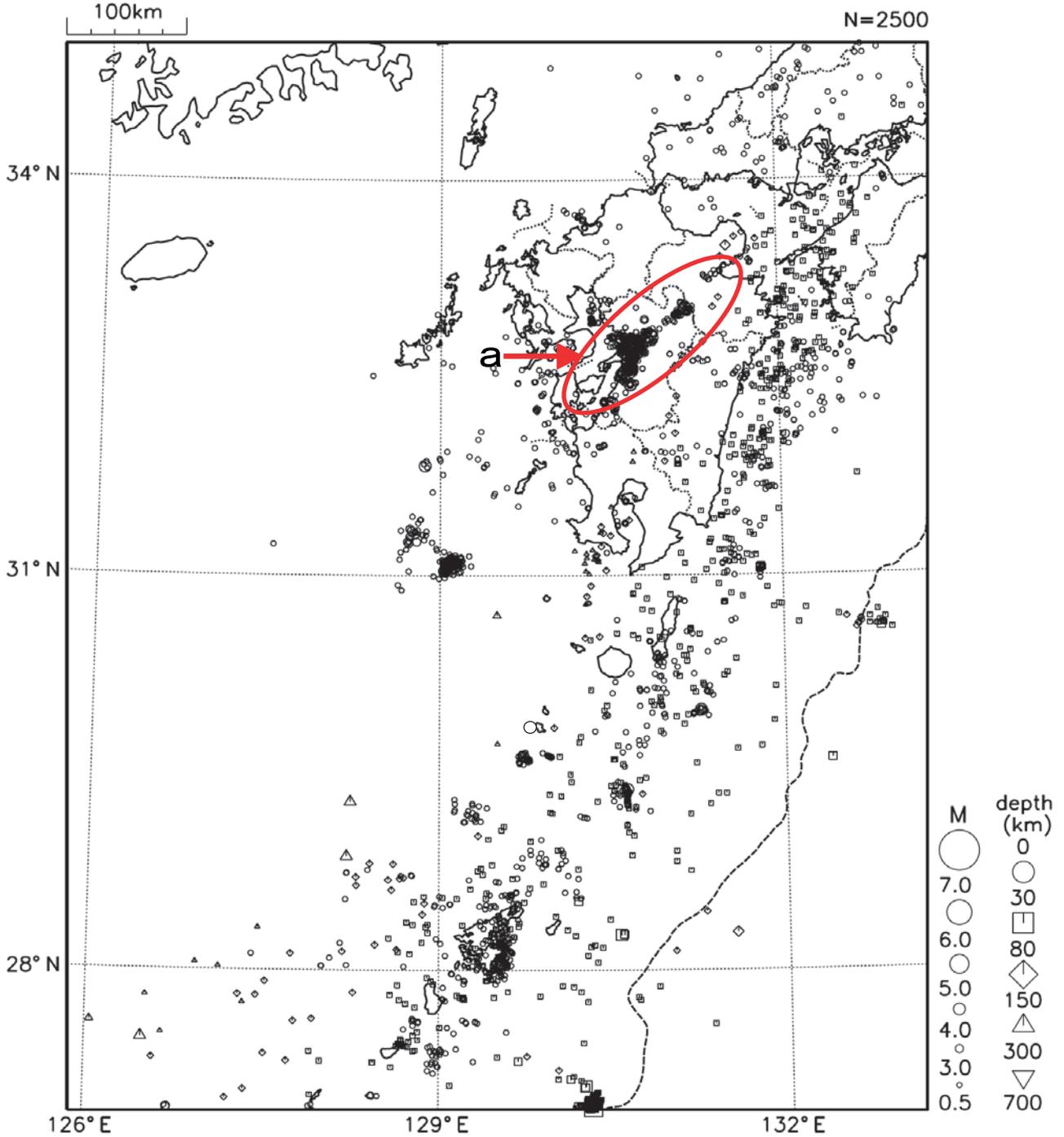


図8 九州地方の震央分布図（2016年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は232回（5月は558回）*であった。

6月中の主な活動は次のとおりである。

*速報値であり、後日の調査で変更することがある。

「平成28年（2016年）熊本地震」（図8中の領域a）の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方と阿蘇地方の活動は、減衰しつつも継続しており、6月30日までに最大震度5弱を観測した地震が1回、最大震度4を観測した地震が4回発生した。最大規模の地震は、6月18日20時46分に熊本県熊本地方で発生したM4.6の地震（最大震度4、深さ10km）である。大分県中部の活動は5月以降低下した状態が続いている（p. 4、14～16参照）。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」（領域 a）の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）の活動は、減衰しつつも継続しており、6 月中には M4.0 以上の地震が 3 回発生した。そのうち最大規模の地震は 6 月 18 日 20 時 46 分に熊本県熊本地方で発生した M4.6 の地震（最大震度 4）である。発震機構は、北北西－南南東方向に張力軸を持つ正断層型である。大分県中部（領域 a 1）の活動は 5 月以降低下した状態が続いている。

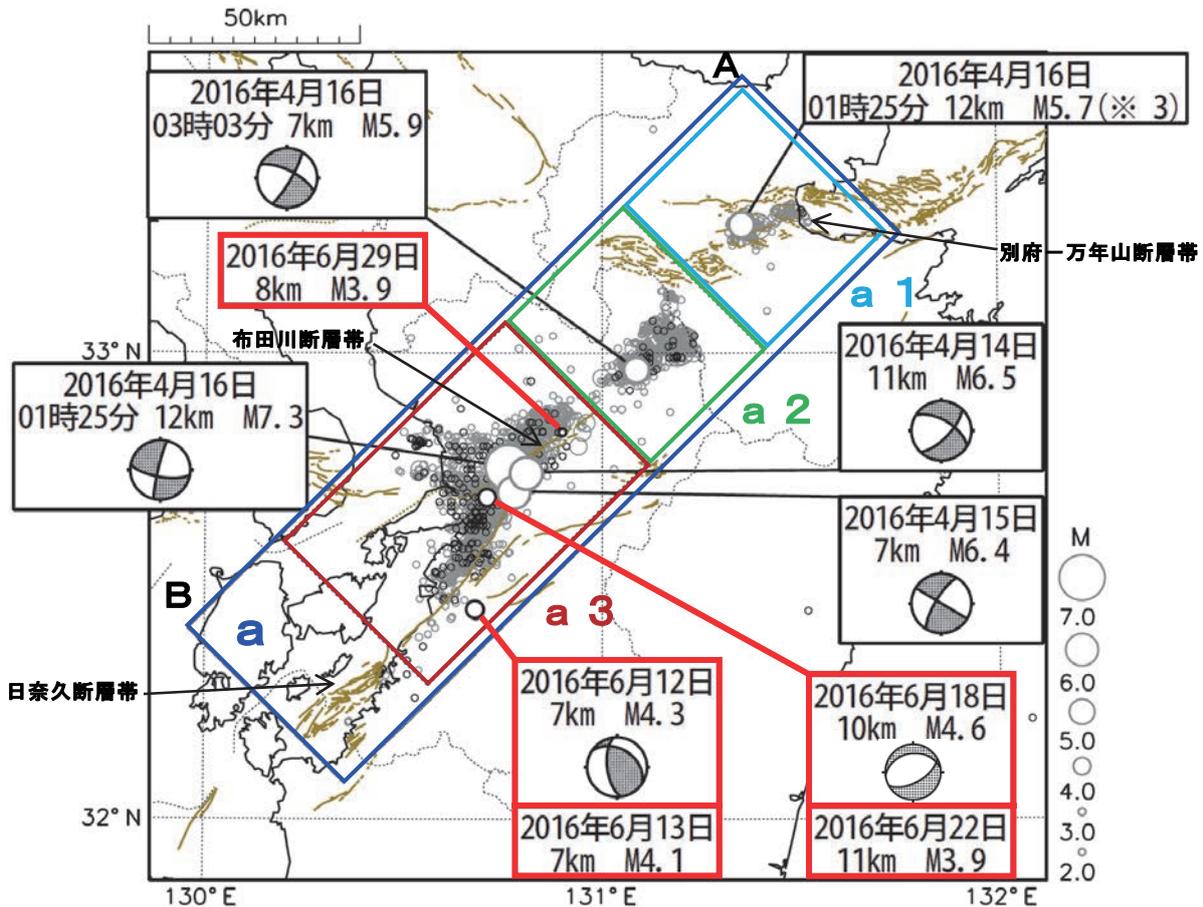
6 月中に震度 1 以上を観測した地震は 214 回^{※1}（最大震度 5 弱：1 回、最大震度 4：4 回、最大震度 3：14 回、最大震度 2：52 回、最大震度 1：143 回）発生した。そのうち、最大震度 5 弱を観測した地震は、6 月 12 日 22 時 08 分に熊本県熊本地方で発生した M4.3 の地震である。発震機構は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

今回の一連の地震活動により、死者 75 人、負傷者 1,806 人、住家全壊 8,193 棟などの被害が発生した（7 月 7 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

※1 2016 年 6 月 30 日現在の速報値であり、後日の調査で変更されることがある。

震央分布図^{※2}

（2016 年 4 月 14 日 21 時～6 月 30 日、深さ 0～20km、M \geq 2.0）
2016 年 6 月の地震を濃く表示

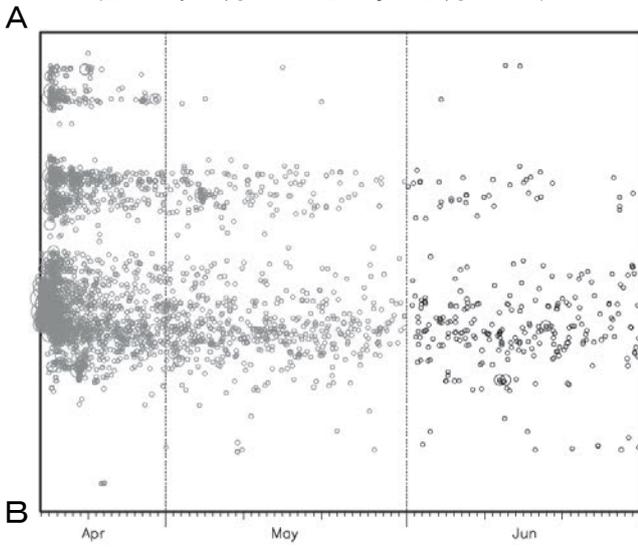


M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（6 月の地震は震度 4 以上を観測した地震）に吹き出しをつけている。

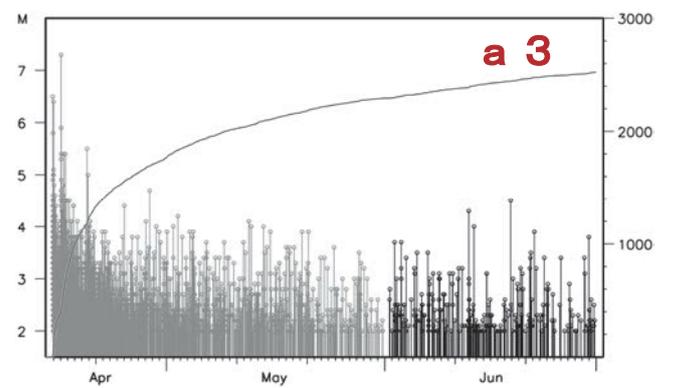
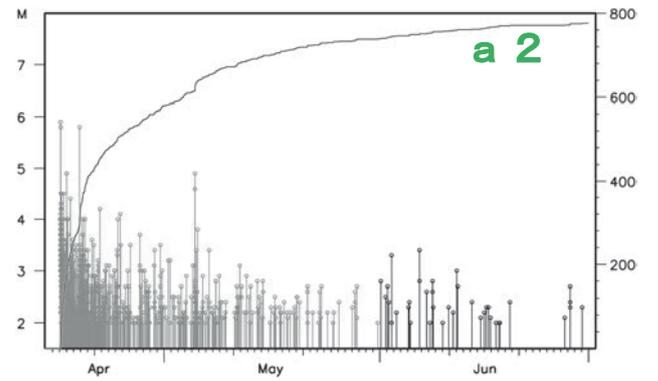
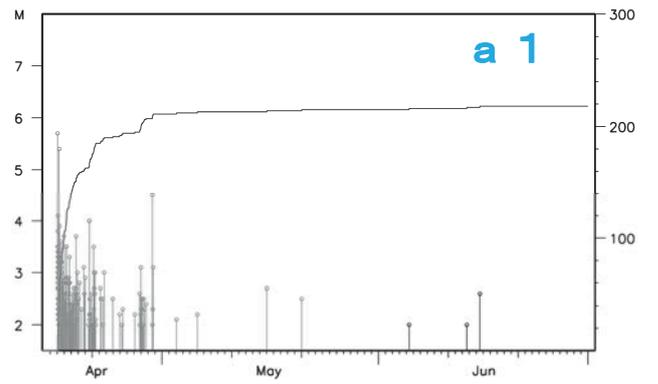
※2 4 月 14 日 21 時以降は未処理のデータがある。

※3 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

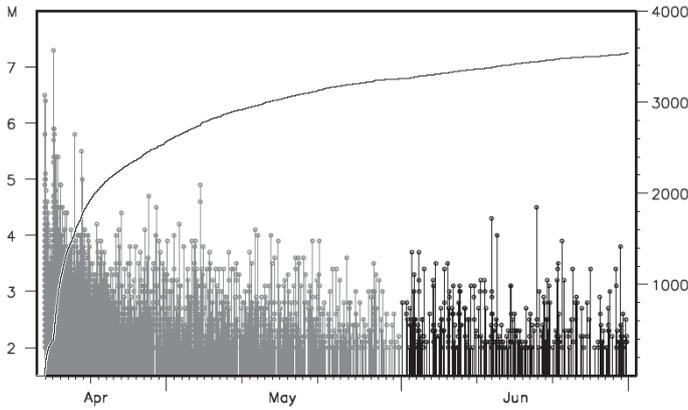
領域 a 内の時空間分布図※²（A-B 投影）
（2016 年 4 月 14 日 21 時～6 月 30 日）



領域 a1, a2, a3 内の M-T 図及び回数積算図※²
（2016 年 4 月 14 日 21 時～6 月 30 日）



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図※²



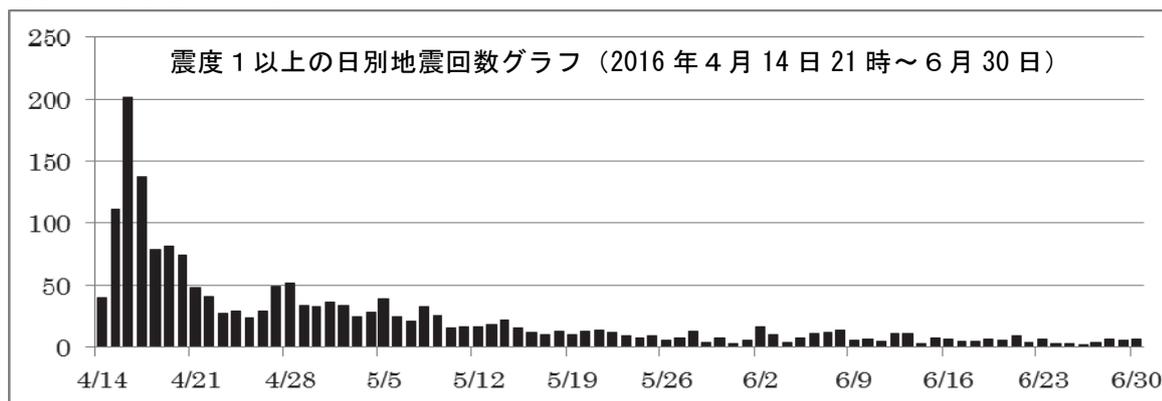
図は、震源の分布具合や活動の盛衰に着目するため、M5.0 未満の地震は自動処理により計算した震源（計算誤差の大きなものを含む）を表示

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震回数

期間	最大震度別回数									合計	累計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
4/14-4/30	332	443	220	80	7	4	3	2	2	1093	1093
5/1-5/31	338	131	43	8						520	1613
6月1日	4	2								6	1619
6月2日	8	5	3							16	1635
6月3日	7	2	1							10	1645
6月4日	2	1	1							4	1649
6月5日	5	1	2							8	1657
6月6日	8	2	1							11	1668
6月7日	7	4	1							12	1680
6月8日	10	4								14	1694
6月9日	5	1								6	1700
6月10日	5	2								7	1707
6月11日	3	2								5	1712
6月12日	7	2	1		1					11	1723
6月13日	8	2		1						11	1734
6月14日	3									3	1737
6月15日	5	3								8	1745
6月16日	7									7	1752
6月17日	5									5	1757
6月18日	3	1		1						5	1762
6月19日	5	2								7	1769
6月20日	3	2	1							6	1775
6月21日	6	2	1							9	1784
6月22日	2	1		1						4	1788
6月23日	5	2								7	1795
6月24日	1	2								3	1798
6月25日	2	1								3	1801
6月26日	1		1							2	1803
6月27日	2	2								4	1807
6月28日	5	2								7	1814
6月29日	3	1	1	1						6	1820
6月30日	6	1								7	1827
合計	813	626	277	92	8	4	3	2	2	1827	

※この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがある。

熊本地方及び阿蘇地方では、6月中に最大震度4を観測する地震が4回（5月は8回）、最大震度3を観測する地震が14回（5月は43回）発生した。大分県中部では、最大震度1を観測する地震が3回（5月は最大震度2が1回、最大震度1が5回）発生した。



○沖縄地方の地震活動

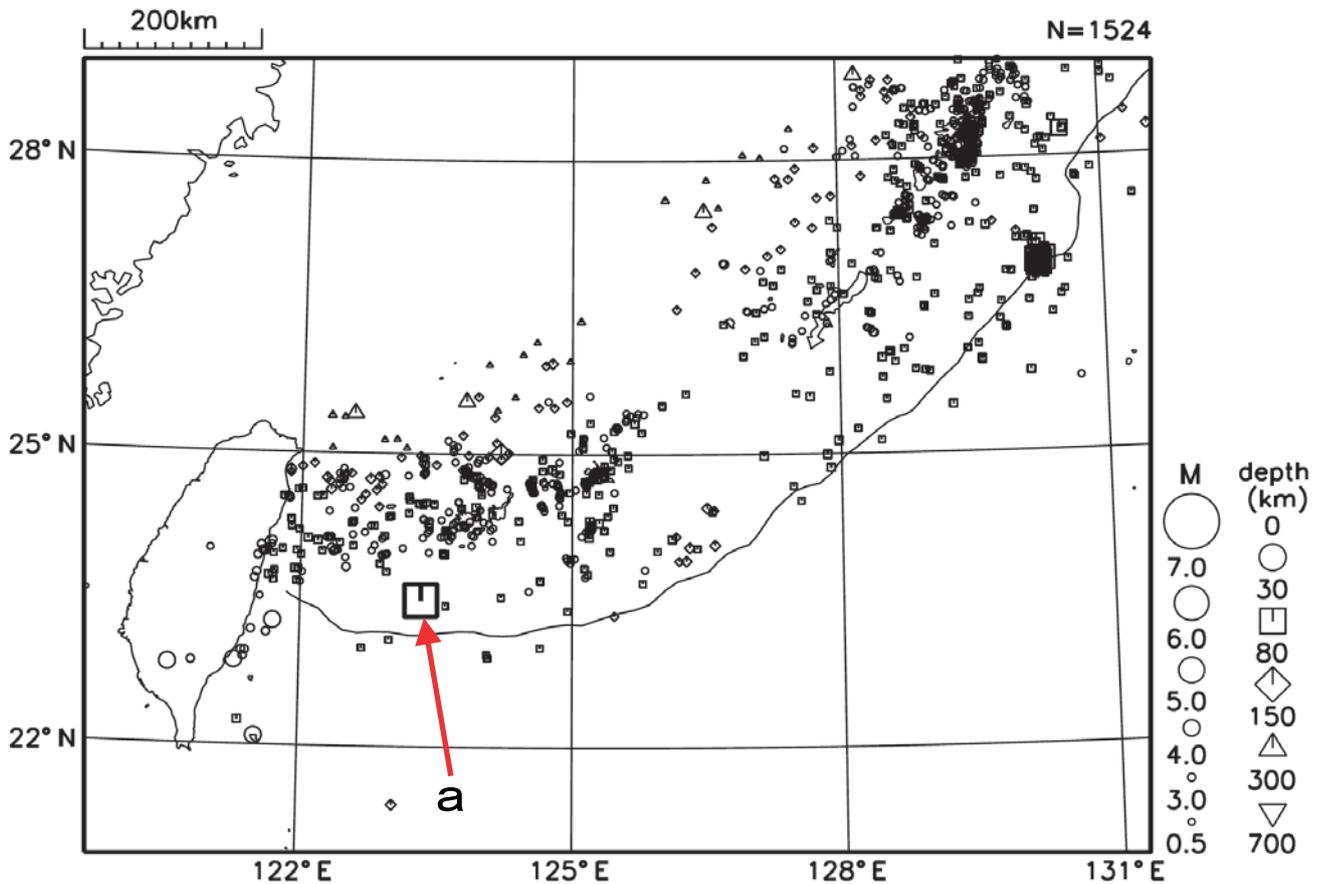


図9 沖縄地方の震央分布図（2016年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

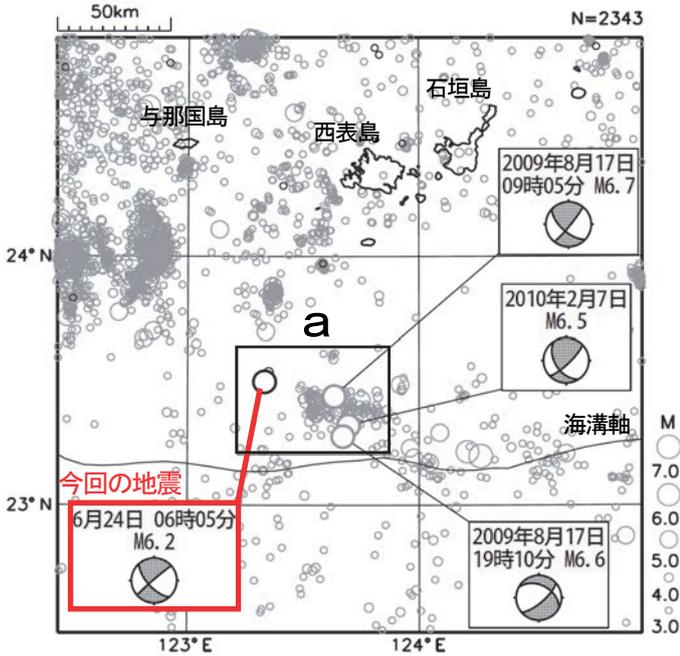
6月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は7回（5月は18回）であった。
6月中の主な活動は次のとおりである。

24日06時05分に与那国島近海でM6.2の地震（図9中のa）が発生し、沖縄県与那国町（与那国島）から石垣市（石垣島）にかけて震度2～1を観測した（p. 4、18参照）。

6 月 24 日 与那国島近海の地震

震央分布図

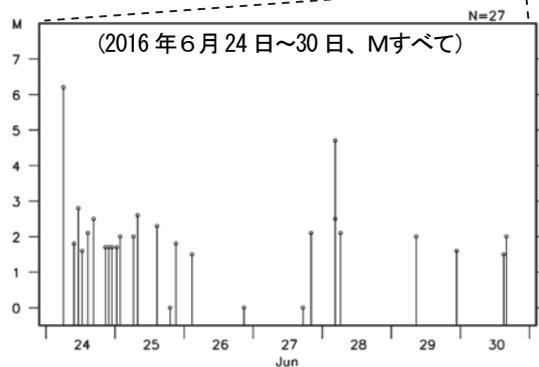
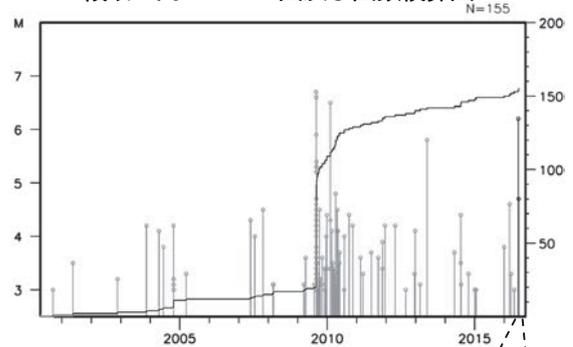
(2000 年 7 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)
2016 年 6 月以降の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



2016 年 6 月 24 日 06 時 05 分に与那国島近海（与那国島の南南東約 110km）で M6.2 の地震（最大震度 2）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。余震活動は低調である。

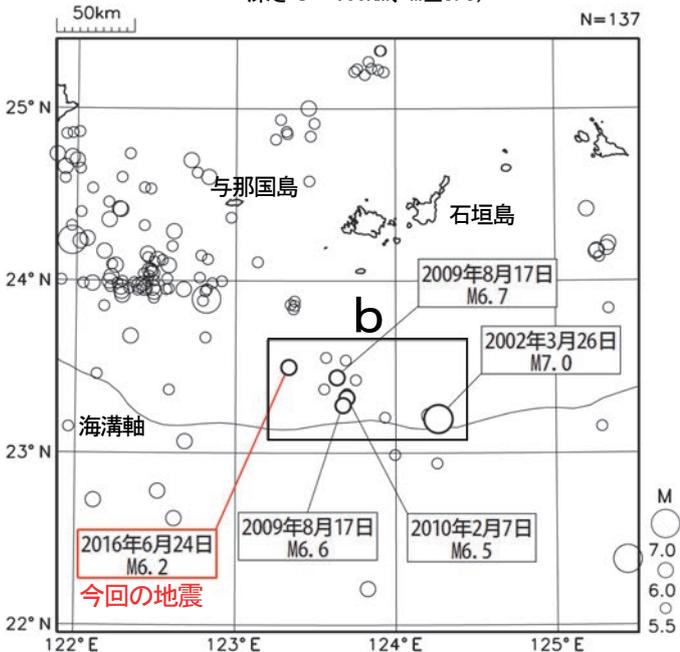
2000 年 7 月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域 a）では、2009 年 8 月 17 日に M6.7（最大震度 3）と M6.6（最大震度 2）の地震が発生している。また、2010 年 2 月 7 日に M6.5 の地震（最大震度 3）が発生している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



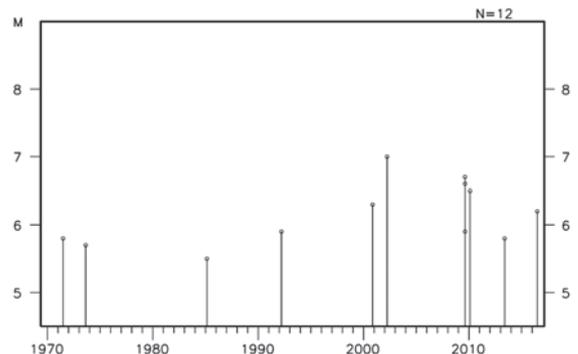
震央分布図

(1970 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.5$)



1970 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、2002 年 3 月 26 日に M7.0 の地震（最大震度 1）が発生し、与那国島と石垣島で 10cm 未満の津波を観測している。

領域 b 内の M-T 図



○その他の地域の地震活動

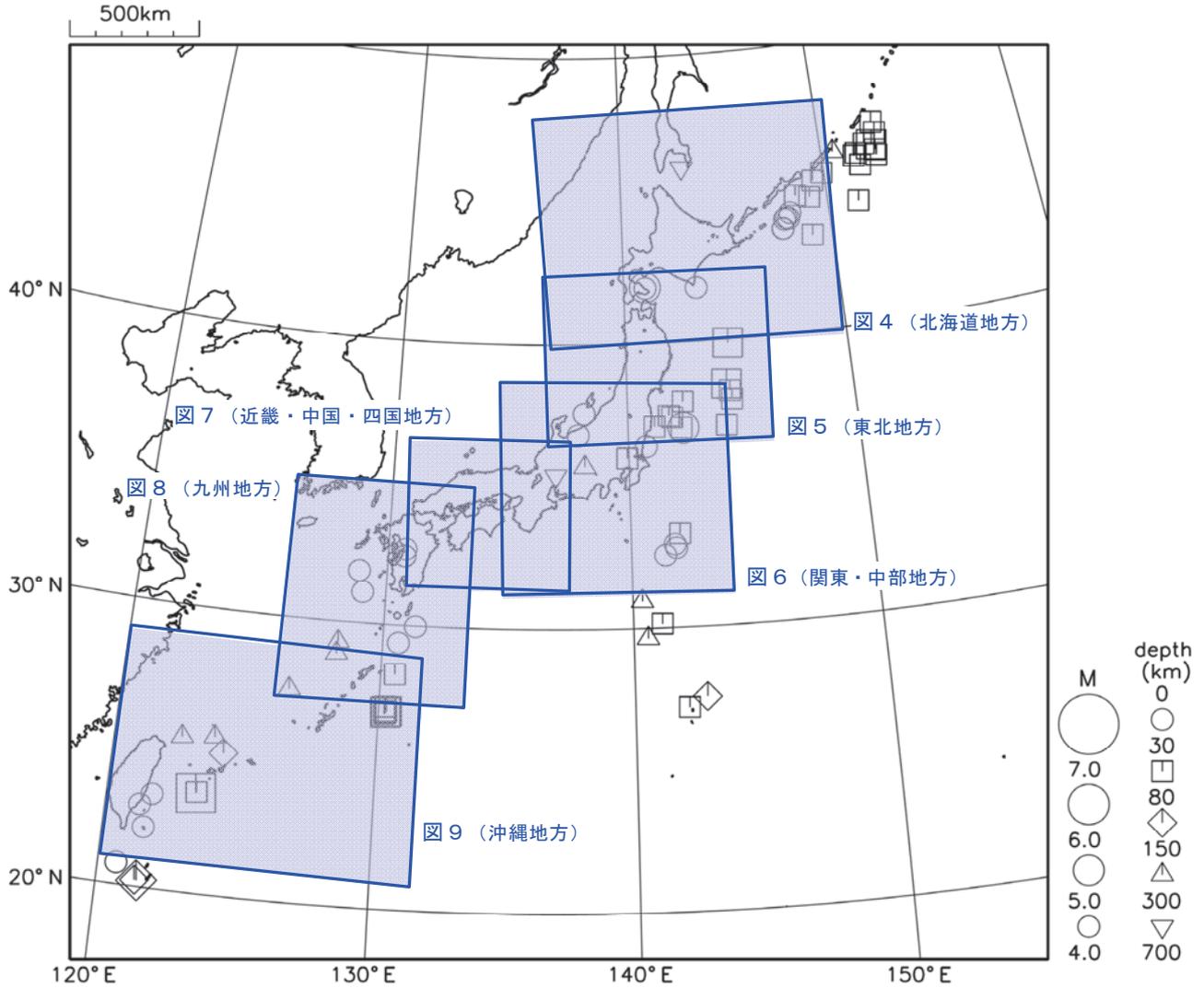


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2016 年 6 月 1 日～6 月 30 日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

6 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 1 回（5 月は 4 回）であった。
6 月中、図 4～9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

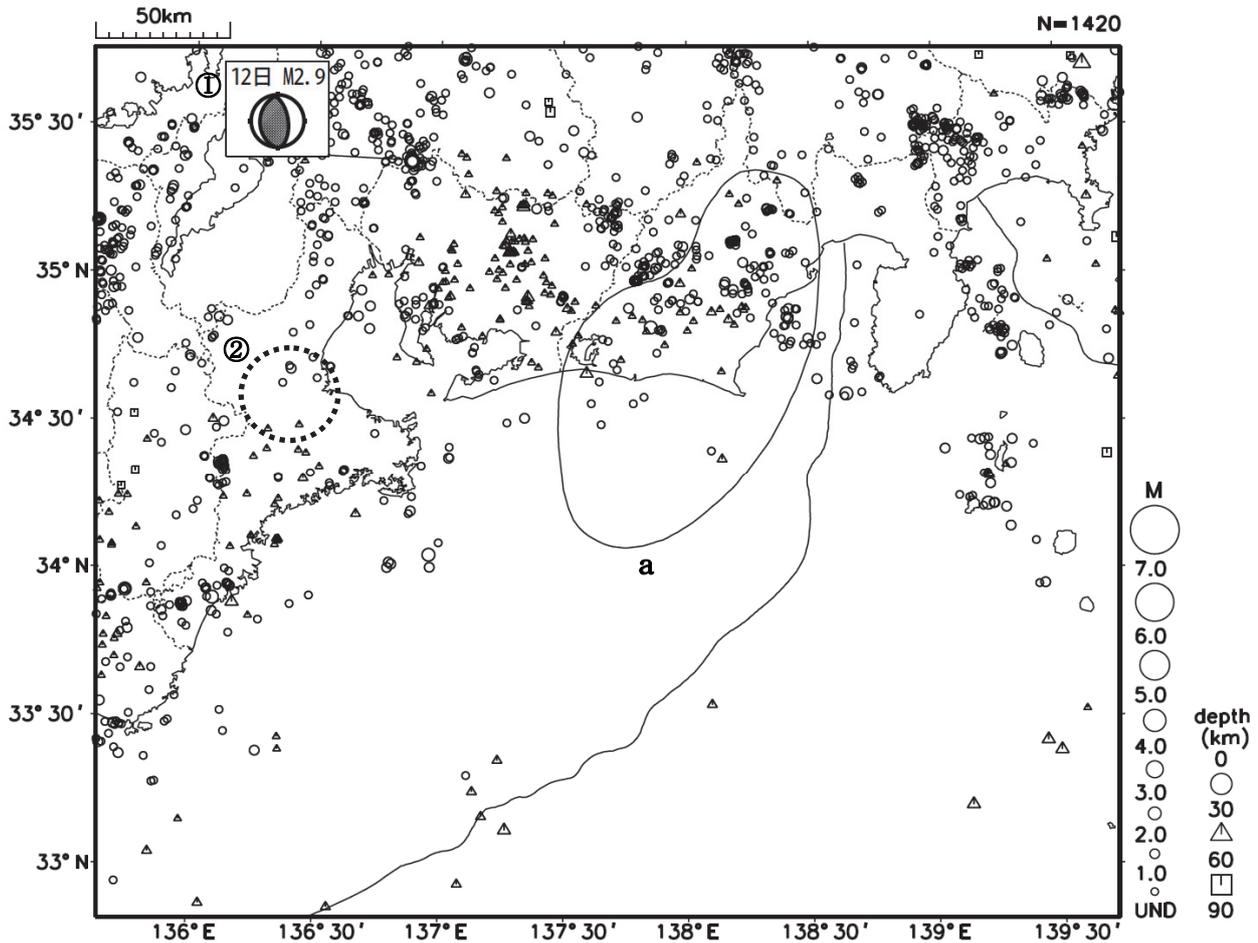


図1 震央分布図（2016年6月1日～30日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

特に目立った活動はなかった。

① 6月12日12時49分に愛知県西部の深さ16kmでM2.9の地震(最大震度1)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

② 6月28日に、三重県中部を震央とする深部低周波地震を観測した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

6 月 27 日に気象庁において第 362 回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図 2～図 12)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

全般的に顕著な地震活動はありません。

2. 地殻変動の観測状況

G N S S 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成 25 年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけての G N S S 観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、現在も継続しています。

3. 地殻活動の評価

平成 25 年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界において発生している「長期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しており、現在も継続しています。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、G N S S 観測の結果によると「平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村(平成 24 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界が、数年間にかけてゆっくりとすべる現象で、十数年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられており、前回は 2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約 30 km～40 km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose et al. (2008)* によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

東海地域の地震活動指数

（参考）

（クラスタを除いた地震回数による） 2016 年 6 月 21 日現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内		全域	
					全域	西側		東側
短期活動指数	5	5	0	3	3	5	2	7
短期地震回数 (平均)	7 (5.29)	9 (7.00)	5 (13.16)	11 (14.15)	2 (3.72)	2 (1.43)	0 (2.28)	11 (6.06)
中期活動指数	4	4	0	4	2	4	2	5
中期地震回数 (平均)	17 (15.87)	21 (21.00)	20 (39.48)	45 (42.44)	3 (7.44)	2 (2.87)	1 (4.57)	15 (12.12)

*Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M≥1.1、駿河湾：M≥1.4

*クラスタ除去：震央距離がΔr以内、発生時間差がΔt以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：Δr=3km、Δt=7日

駿河湾：Δr=10km、Δt=10日

*対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

*基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）、

浜名湖周辺：1997年－2000年 および 2006年－2012年（11年間）

[各領域の説明]

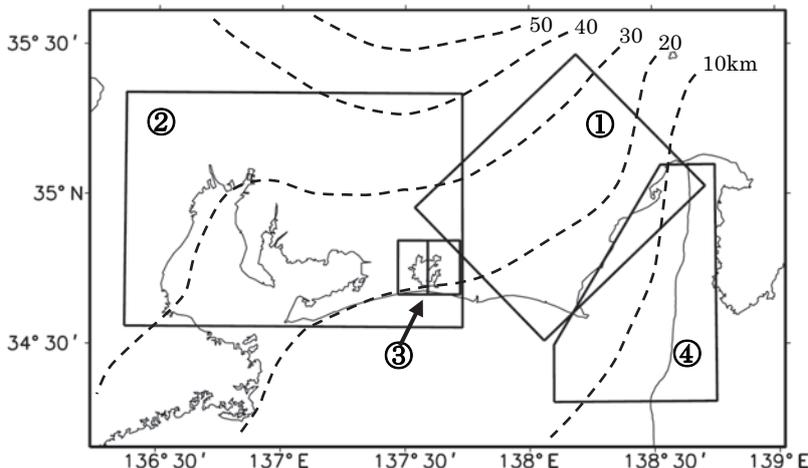
① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	やや多い
6	10	
5	15	
4	40	ほぼ平常
3	15	
2	10	やや少ない
1	4	
0	1	少ない

*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

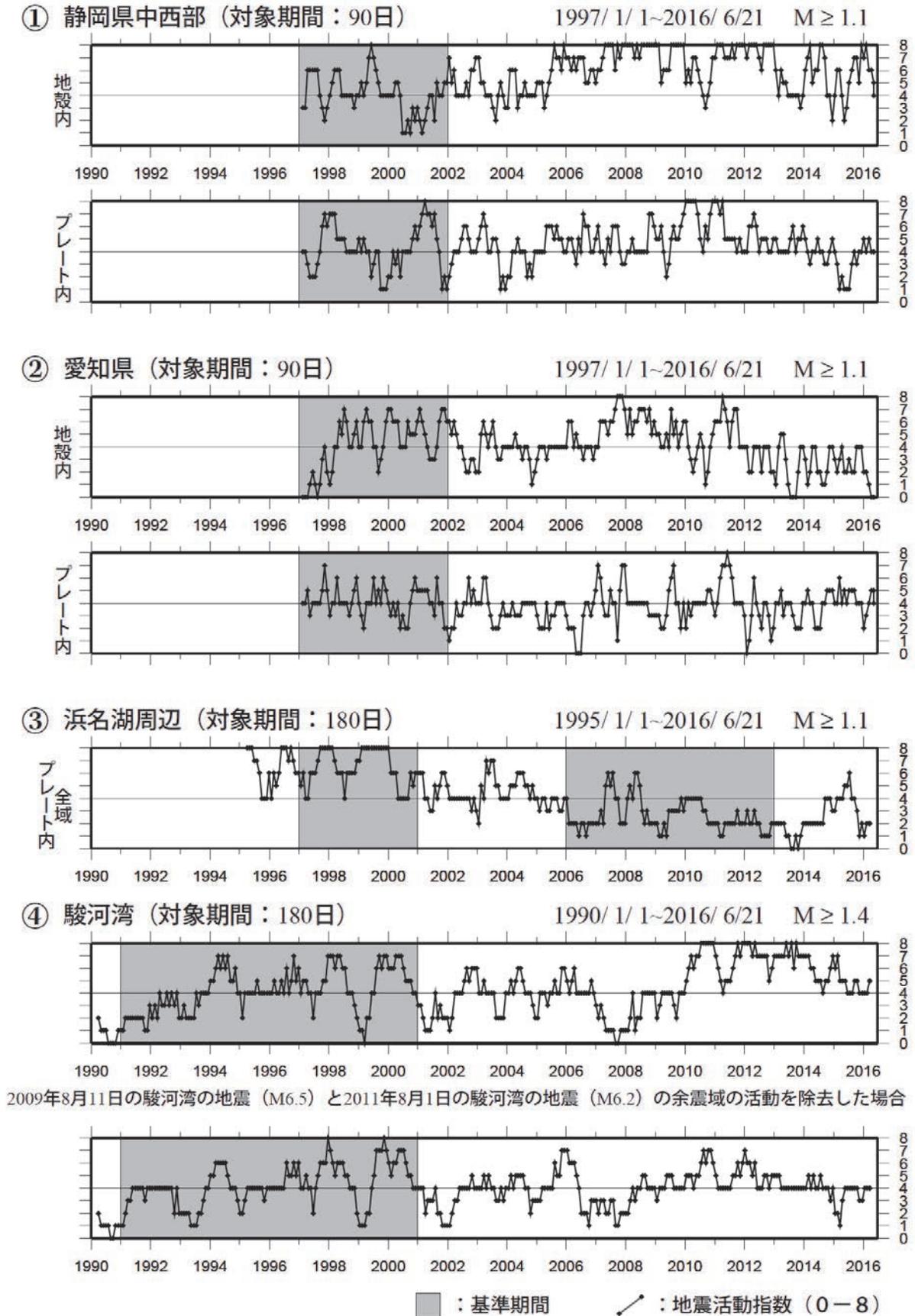


図3 東海地域の地震活動指数の推移

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁作成

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりに密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動（2000年1月1日～2016年6月21日）

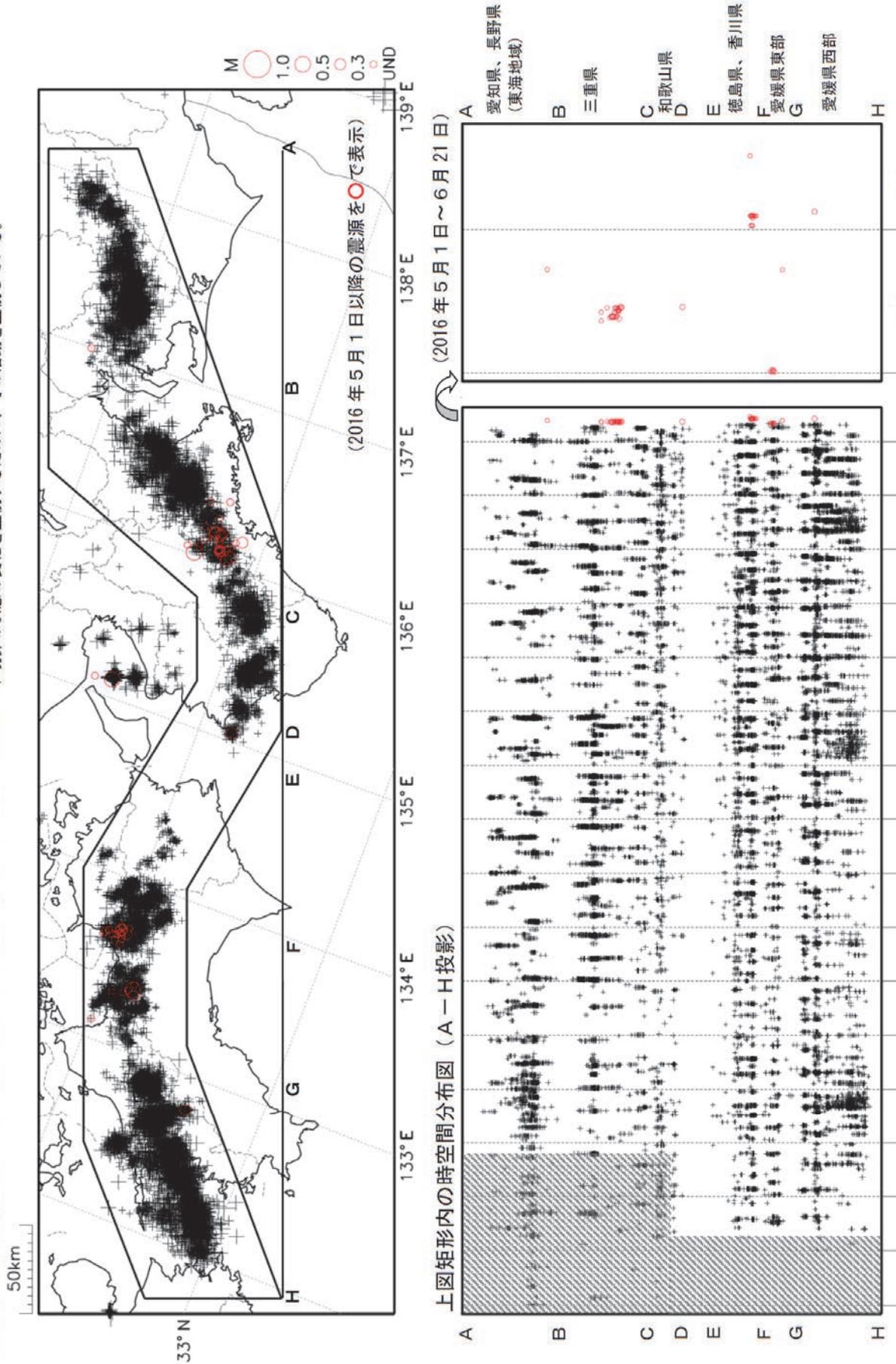
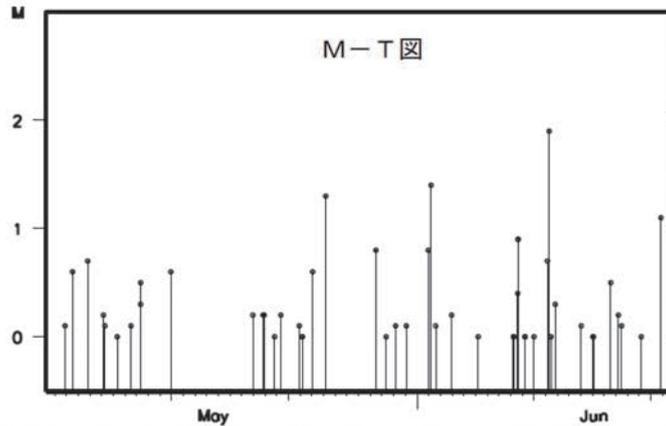
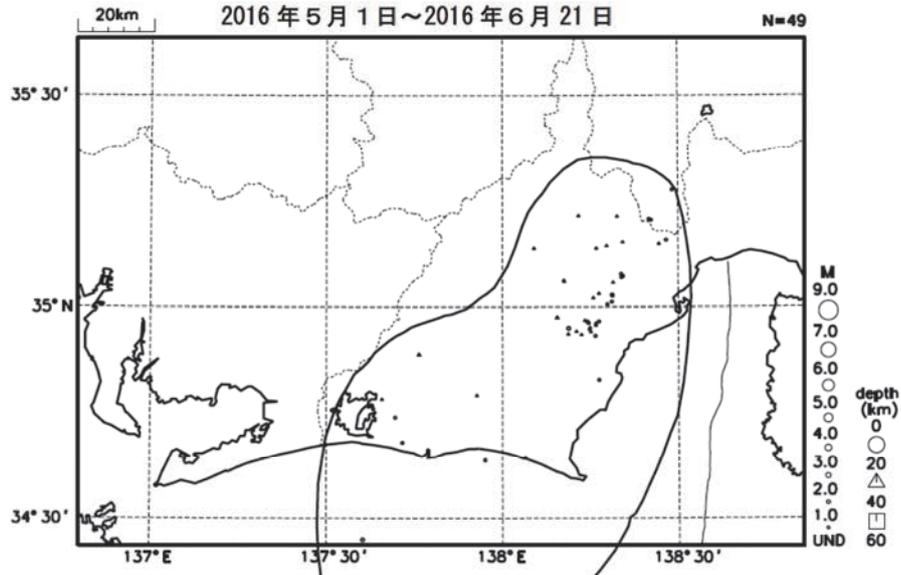


図4 深部低周波地震活動（2000年1月1日～2016年6月21日）

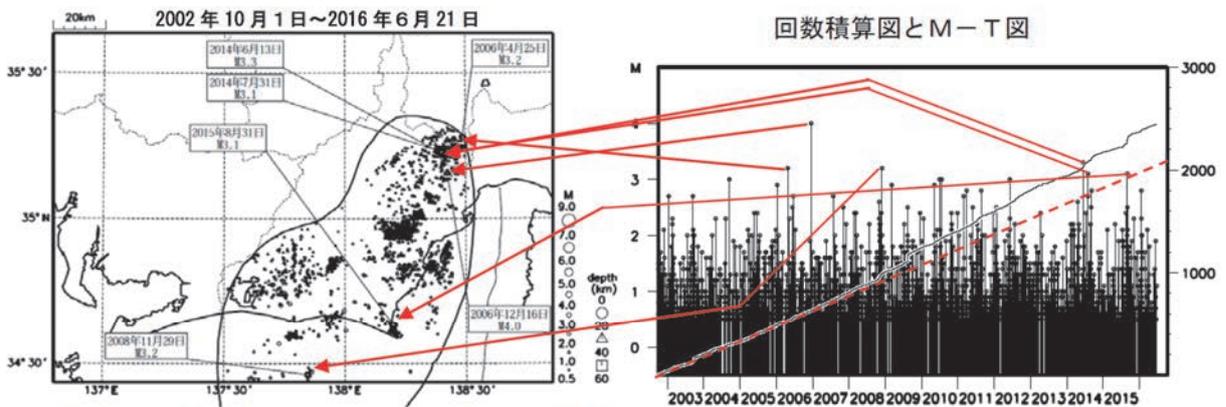
プレート境界とその周辺の地震活動(最近の活動状況)

(Hirose et al. (2008)によるフィリピン海プレート上面深さの±3km の地震を抽出)

プレート境界とその周辺の地震の震央分布（最近約 1 ヶ月半、M すべて）



プレート境界とその周辺の地震の震央分布（2002 年 10 月以降、M ≥ 0.5）



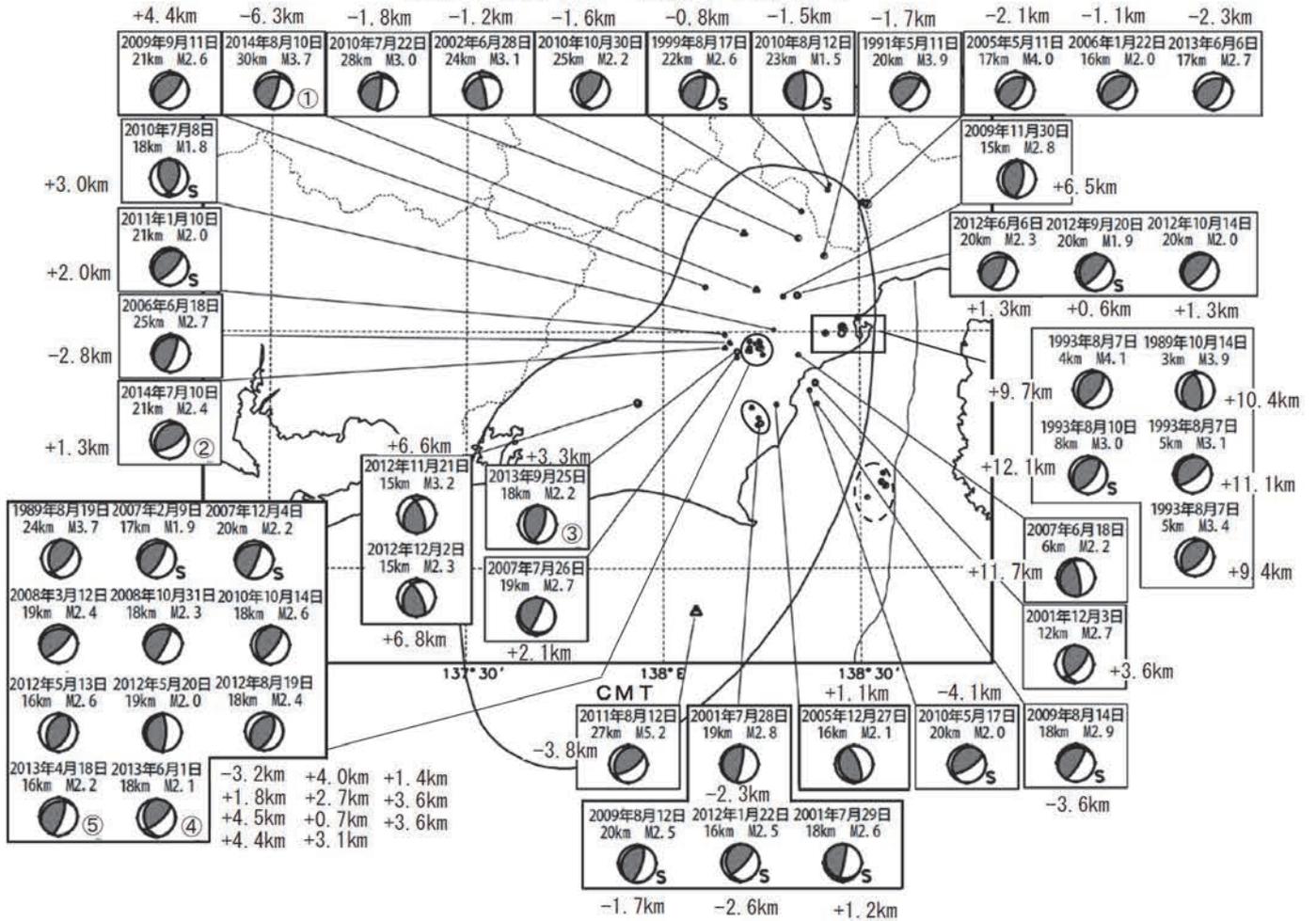
2002 年 10 月以降 ($M \geq 0.5$) で見ると、東海地域のプレート境界とその周辺の地震活動は、2007 年中頃あたりからやや活発に見える。なお、2009 年 8 月 11 日以降は、駿河湾の地震 ($M6.5$) の余震活動の一部を抽出している。M3 を超える地震については、その震央を矢印で示しているが、これらの地震の発震機構解は想定東海地震のものとは類似の型ではない。

図 5 プレート境界とその周辺の地震活動(最近の活動状況)

気象庁作成

想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震

1987 年 9 月 1 日～2016 年 6 月 21 日



吹き出しの傍に書かれた値は、Hirose et al. (2008) によるプレート境界からの鉛直方向の距離。+はプレート境界より浅く、-は深いことを示す。

最近発生した5つの地震については、丸数字で順番を示す。

想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震を抽出した。抽出条件は、P軸の傾斜角が45度以下、かつP軸の方位角が65度以上145度以下、かつT軸の傾斜角が45度以上、かつN軸の傾斜角が30度以下とした。

プレート境界で発生したと疑われる地震の他、明らかに地殻内またはフィリピン海プレート内で発生したと推定される地震も含まれている。また、2009年までに発生した地震については、Nakamura et al. (2008) の3次元速度構造で震源とメカニズム解を再精査し、いくつかの地震は候補から削除されている。点線楕円で囲まれた地震は、2011年8月1日に発生したM6.2の地震の余震で、フィリピン海プレート内の地震である。

なお、吹き出し図中、震源球右下隣りにSの表示があるものは、発震機構解に十分な精度がない。

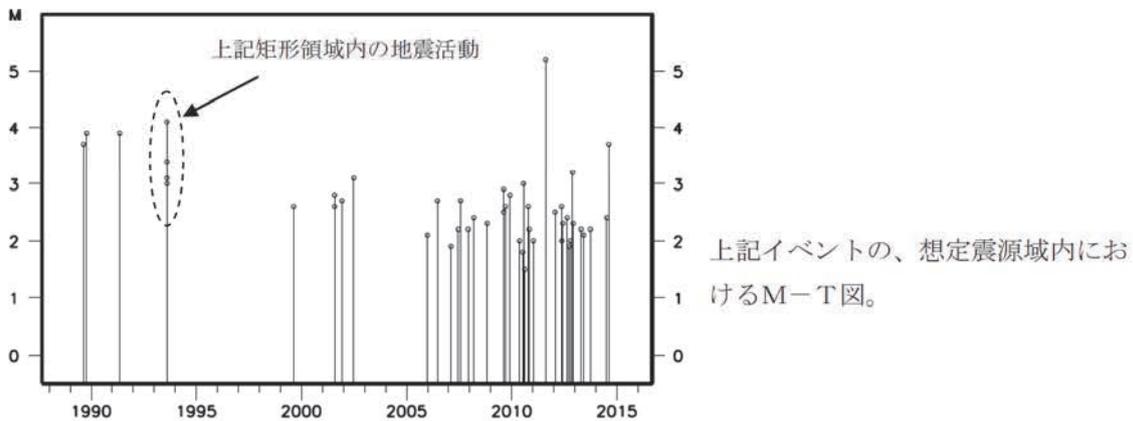
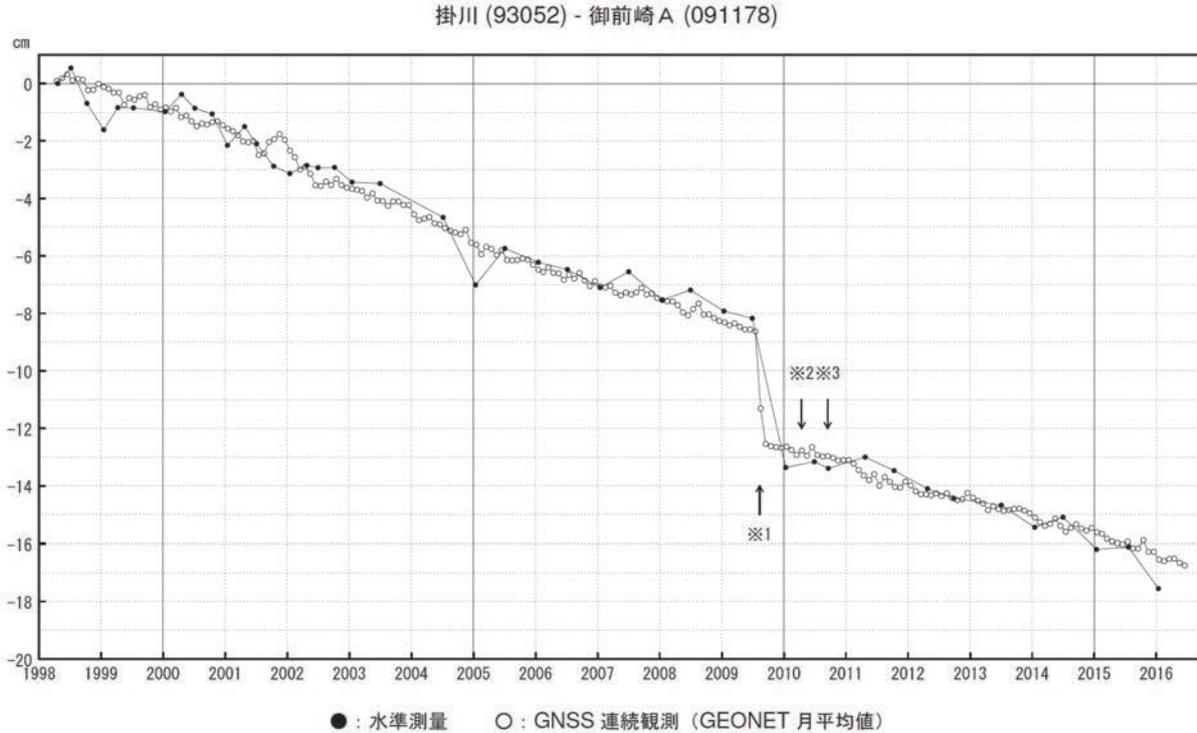


図6 想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震

気象庁作成

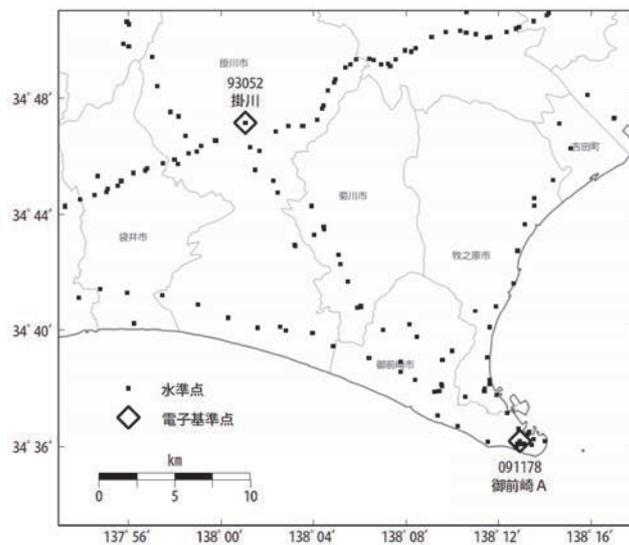
御前崎 電子基準点の上下変動 水準測量と GNSS 連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



・ 最新のプロット点は 06/01~06/04 の平均。

- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。



国土地理院

図 8 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

東海地方の水平地殻変動【固定局：三隅】 （ 2015 年 6 月～ 2016 年 6 月）

基準期間：2015/6/11 - 2015/6/18 [F3：最終解]
比較期間：2016/6/11 - 2016/6/18 [R3：速報解]

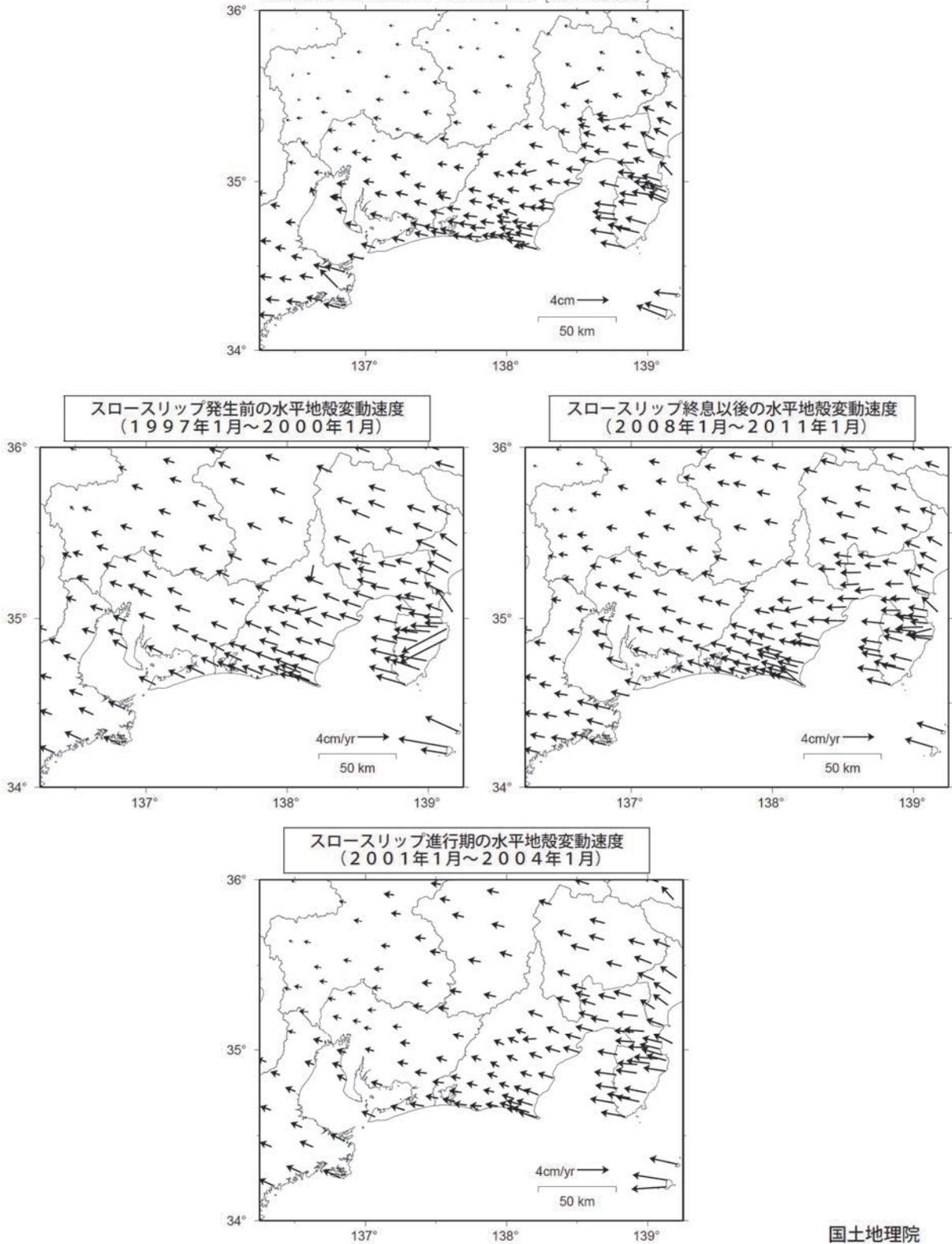
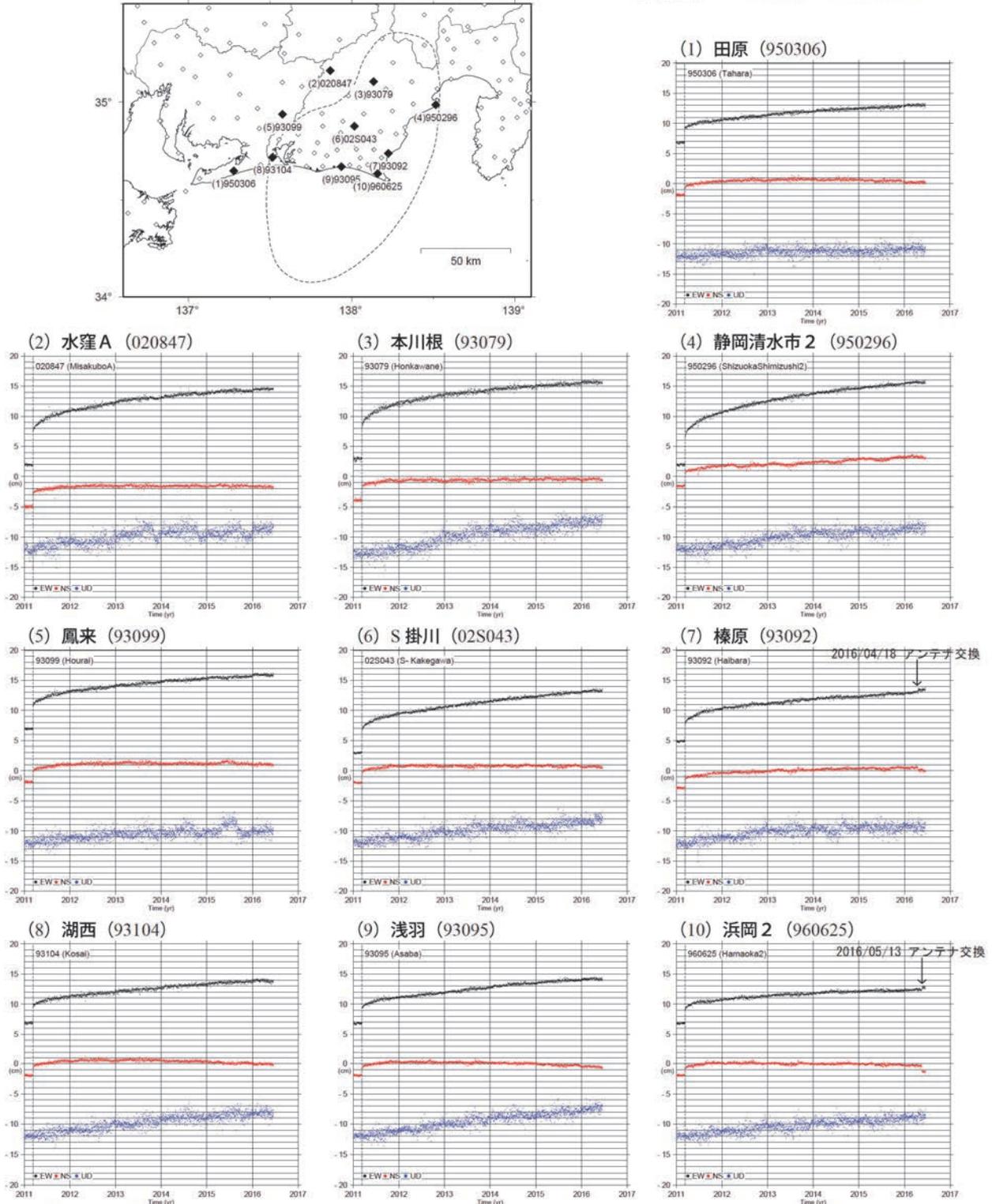


図 9 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の水平地殻変動

東海地方の非定常地殻変動時系列【固定局：三隅】

速報解含む 2011/1/1 - 2016/6/18



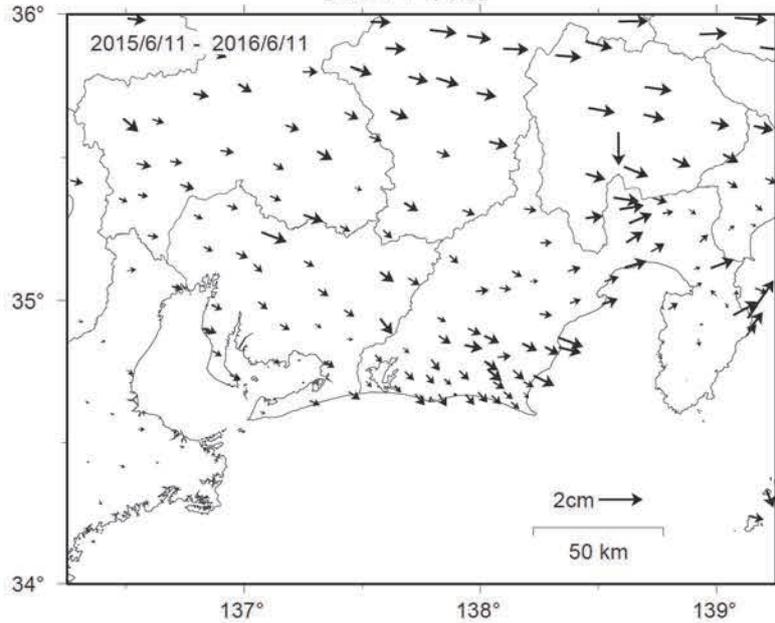
・2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動の影響は取り除いていない。
 ・2008年1月1日～2011年1月1日のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去している。

国土地理院

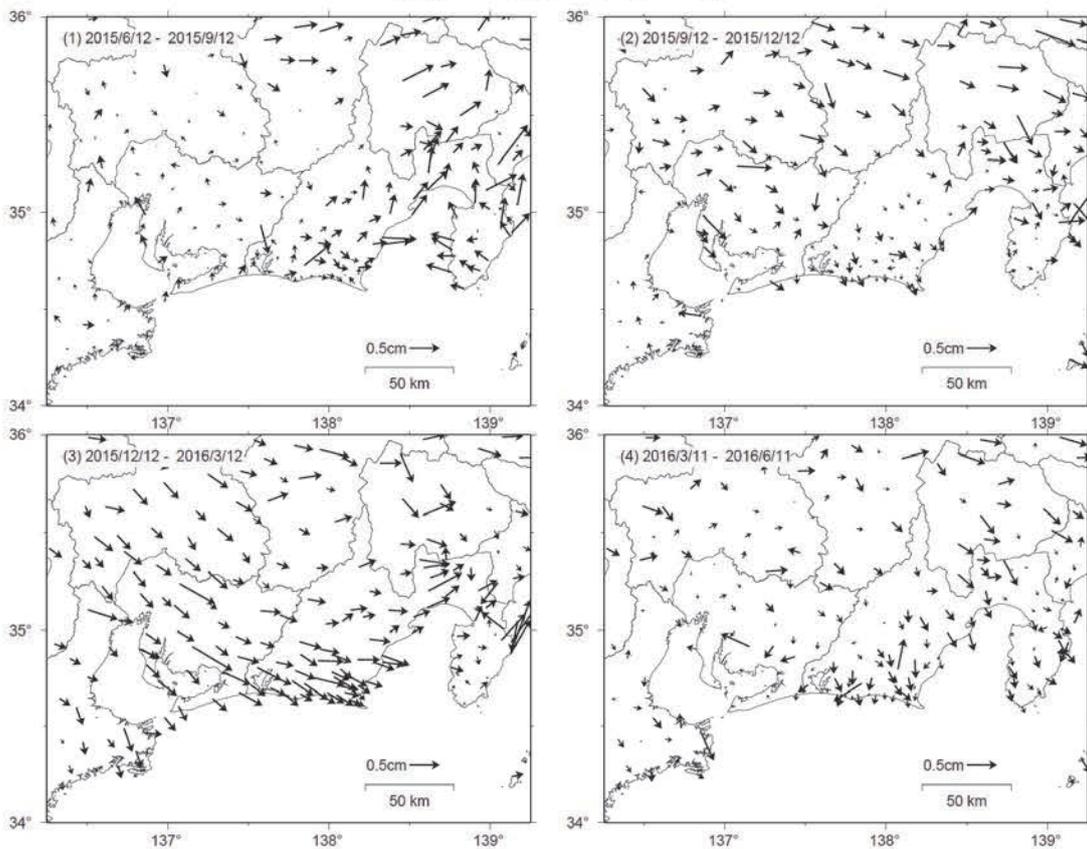
図 10 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の非定常地殻変動時系列

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつあるが、東海地方においてもみられている。

東海地方の非定常水平地殻変動【固定局：三隅】
（2015 年 6 月～2016 年 6 月）
【最近 1 年間】



【最近 1 年間 3 ヶ月ごと】

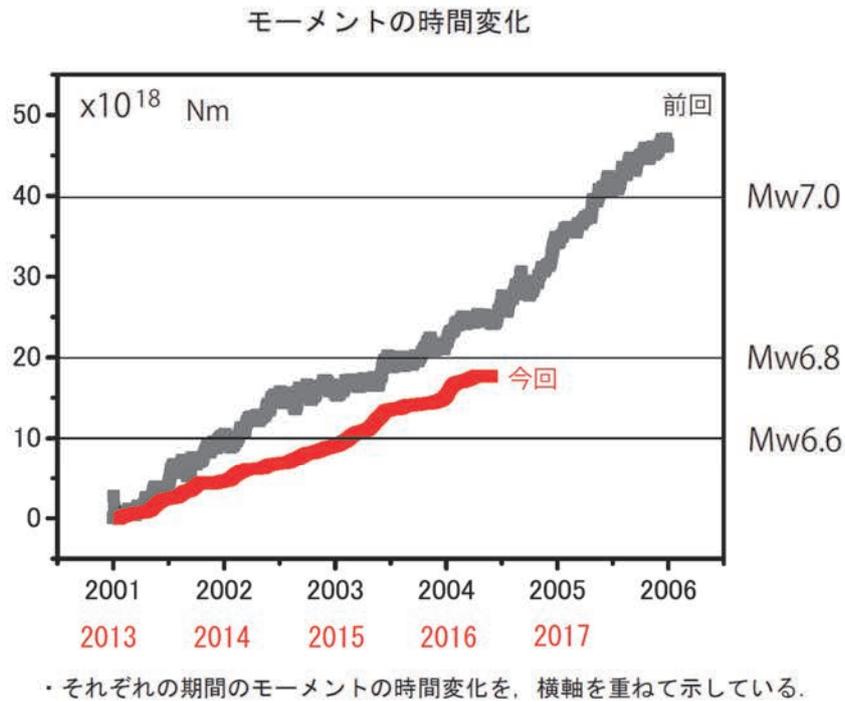
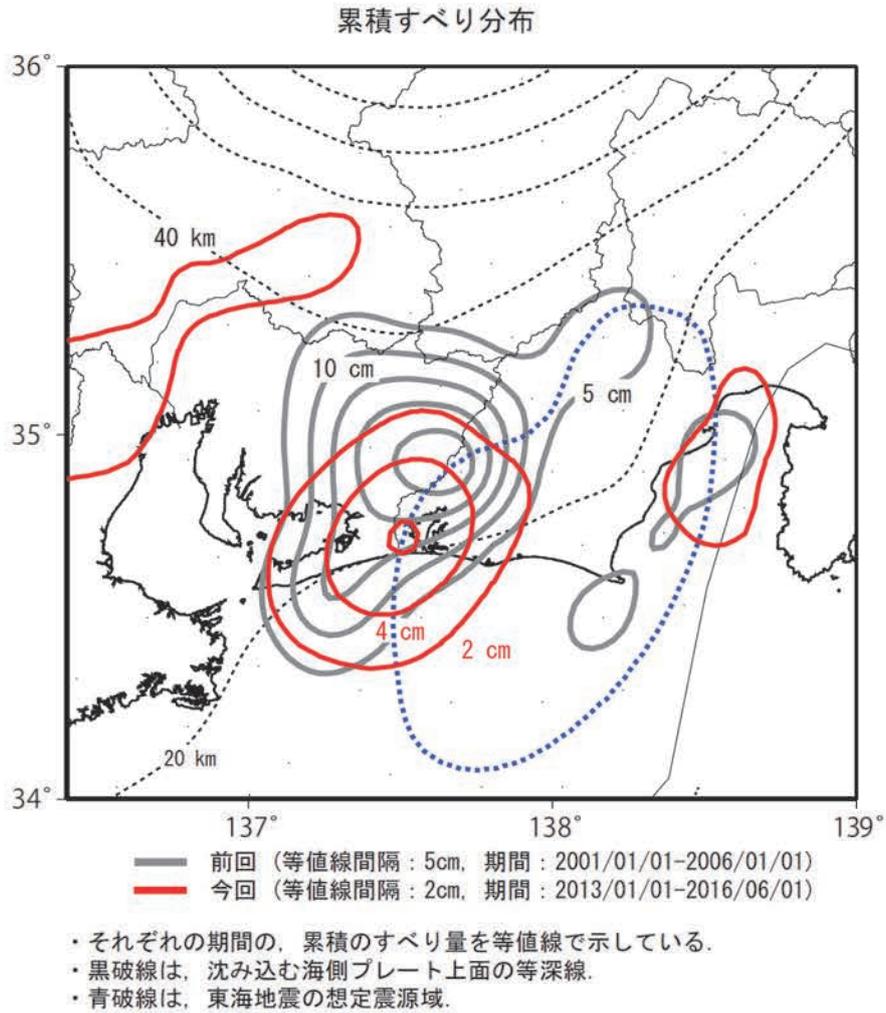


・非定常地殻変動時系列から、1 年間と 3 ヶ月間の変動量を表示している。
※非定常地殻変動時系列：
2008 年 1 月～2011 年 1 月のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去した時系列。

国土地理院

図 11 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の非定常水平地殻変動

非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化（暫定）



国土地理院

図 12 国土地理院 GNSS 観測結果による、長期的ゆっくりすべりの発生を示唆する非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口では、噴火が 4 回観測し、このうち爆発的噴火は 1 回だった。南岳山頂火口では噴火を 1 回観測した。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性は更に低下していると判断し、14 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 5（避難）から 3（入山規制）に引下げた。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

西之島では、火山活動に明らかな低下が認められ、噴火の可能性はかなり低くなっているものの、火山ガスや噴気が時々観測されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できない。火口から概ね 1.5 km 以内では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。また、火口から半径 0.9 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがあるので、噴火に警戒が必要である。

吾妻山では、大穴火口及び周辺の噴気活動はやや活発な状態が続いており、大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口周辺（火口から概ね 500 m の範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分の火山活動の活発化を示す変化や、湯釜の水温が平年よりも高い状態が観測され、継続している。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震はやや多い状態が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いている。火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山の中岳第一火口では、5 月 1 日に発生したごく小規模な噴火以降、噴火は観測されていない。

中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生していることから、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生した。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞している。また、新燃岳周辺の一部の基線では、わずかに伸びの傾向がみられていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、噴火が時々発生した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

新潟焼山では、2015 年夏頃から山頂部東側斜面の噴煙がやや高く上がる傾向が認められ、12 月下旬からは噴煙量も多くなっている。GNSS の観測では、2016 年 1 月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられている。5 月 1 日に振幅の小さな火山性地震が増加した後、火山性地震は次第に減少しているが、2015 年以降の地震回数は、2014 年以前と比べてやや多い状態が続いている。

今後も、想定火口内（山頂から半径 1 km 以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあるため、火山活動の推移に注意が必要である。想定火口内は、平成 28 年 3 月 2 日から、地元自治体等により立入規制が実施されている。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないよう注意が必要である。

**表 1 6 月 30 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル 2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山、浅間山、御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
噴火警報（周辺海域）	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 6 月 30 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 28 年 6 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 35 号～42 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、20 日、 24 日、27 日 16 時 00 分	爆発的噴火による大きな噴石の飛散状況。 噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。
口永良部島	噴火警報 (噴火警戒レベル 5、避難)	解説情報 第 46 号～49 号	3 日、6 日、10 日、 13 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
	噴火警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	火口周辺警報	14 日 18 時 00 分	引き続き噴火の可能性があるが、2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性 は更に低下していると考えられる。噴火警 戒レベルを 5 (避難) から 3 (入山規制) に引下げ。
		火山現象に関する 海上警報	14 日 18 時 00 分	海上警報を解除
		解説情報 第 50 号	14 日 18 時 00 分	第 135 回火山噴火予知連絡会における、口 永良部島の火山活動に関する検討結果。
		火山活動解説資料	14 日 18 時 00 分	引き続き噴火の可能性があるが、2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性 は更に低下していると考えられる。噴火警 戒レベルを 5 (避難) から 3 (入山規制) に引下げ。
	解説情報 第 51 号～54 号	17 日、20 日、24 日、 27 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。	
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 23 号～26 号	6 日、13 日、20 日、 27 日 16 時 00 分	噴気、地殻変動、火山性地震等火山活動の 状況。
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 23 号～26 号	3 日、10 日、17 日、 24 日 16 時 00 分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動 の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 45 号～52 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、20 日、 24 日、27 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 24 号～27 号	3 日、10 日、17 日、24 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 45 号～52 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、20 日、 24 日、27 日 16 時 00 分	噴火活動、噴煙、火山性地震・微動等火山 活動の状況。現地調査による火山ガス等の 状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島、口永良部島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。

各火山の 6 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだげ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

15～16 日に実施した現地調査では、前回（2015 年 11 月）の調査と比較して噴煙の勢いが低下しているのを確認した。赤外熱映像装置¹⁾による観測では、ポンマチネシリ第 3 火口及び、第 4 火口で地熱域の明瞭な縮小がみられた。赤沼火口については、噴気の勢いや地熱域に変化はなかったが、西方噴気孔の最高温度が上昇しているのを確認した。その他の火口については特段の変化は認められなかった。

雌阿寒岳ではここ数年、地震増加、浅部熱活動の活発化を示す全磁力²⁾の減少や 96-1 火口の噴煙量増加などがみられている。今後の火山活動の推移に留意が必要である。

十勝岳とちかだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

19～22 日に実施した現地調査では、62-2 火口周辺では、引き続き熱活動が活発な状態が継続していることが確認され、その他の火口については特段の変化は認められなかった。

ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象及び地熱域の拡大などを確認しており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

樽前山たるまえざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

28～30 日に実施した現地調査における赤外熱映像装置¹⁾による観測では、A 火口、B 噴気孔群、H 亀裂東壁で高温状態が継続していた。

山頂溶岩ドーム周辺では、1999 年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に留意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山

であることに留意）]

大雪山たいせつざん [噴火予報（活火山であることに留意）]

倶多楽くつたら [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

有珠山うすざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

北海道駒ヶ岳ほっかいどうこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

恵山えざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

【東北地方】

秋田駒ヶ岳あきたこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

女岳では、2009 年から拡大した地熱域が引き続きみられるが、2014 年 10 月以降は大きな変化は認められない。地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動にも変化はみられないが、地熱活動が続いているので今後の火山活動の推移に留意が必要である。

蔵王山ざおうざん [噴火予報（活火山であることに留意）]

2 日に実施した現地調査では、丸山沢の地熱や噴気の状況は、前回（2015 年 11 月 13 日）と比較して特段の変化はみられなかった。振り子沢付近では、昨年（2015 年）みられていた温泉湧出箇所は高温域は認められなかった。

今期間は火山活動に特段の変化はなかったが、長期的にみると 2013 年以降火山性地震の増加や火山性微動の発生が観測されており、火山活動はやや高まった状態にあるので、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

吾妻山あづまやま [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

大穴火口及び周辺の噴気活動や地熱活動はやや活発な状態が続いている。

遠望カメラによる観測では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは概ね 100m 以下で経過し、噴気活動はやや活発な状況が続いている。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。

浄土平観測点の傾斜計³⁾では、2015 年 6 月頃まで西南西側（火口方向側）上がりの変動で推移し、2015 年 7 月頃から停滞していましたが、2015 年 9 月頃から西側下りの傾向となっている。

GNSS⁴⁾連続観測では、2014 年秋以降に一切経山付近の膨張を示す緩やかな変化がみられていたが、2015 年 7 月頃から停滞または収縮の傾向

となっている。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口周辺（火口から概ね 500m の範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。

磐梯山[火口周辺警報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

10 日に、山頂付近を震源とする地震が日回数 53 回と一時的に増加したが、そのほかの期間は概ね少ない状態で経過した。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきさん

岩木山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

はっこうださん

八甲田山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

とわだ

十和田 [噴火予報（活火山であることに留意）]

あきたやげやま

秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

いわてさん

岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

ちようかいさん

鳥海山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

くりこまやま

栗駒山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

あだたらやま

安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

草津白根山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分の火山活動の活発化を示す変化や、湯釜の水温が平年よりも高い状態が観測され、継続している。

小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石⁵⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

あさまやま

浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

山頂火口からは、白色の噴煙が火口縁上概ね 500m 以下で経過している。

山頂火口で、夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映⁶⁾が 6 日から 12 日にかけてほぼ連日観測された。火映⁶⁾が観測されたのは、今年 1 月 3 日以来で、13 日以降は観測されていない。

2 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は 1 日あたり 200 トン、10 日は 1 日あたり 400 トン、24 日は 1 日あたり 700 トンと先月（5 月 12 日、90 トン）より、やや増加している。

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は引き続きやや多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁵⁾に注意が必要である。

にいがたやげやま

新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

2015 年夏頃から山頂部東側斜面の噴煙がやや高く上がる傾向が認められ、12 月下旬からは噴煙量も多くなっている。GNSS⁴⁾連続観測では、2016 年 1 月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられている。

5 月 1 日に振幅の小さな火山性地震が増加した後、火山性地震は次第に減少しているが、2015 年以降の地震回数は、2014 年以前と比べてやや多い状態が続いている。

今後も、想定火口内（山頂から半径 1 km 以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあるため、火山活動の推移に注意が必要である。

みだがはら

弥陀ヶ原 [噴火予報（活火山であることに留意）]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過している。

立山地獄谷では以前から熱活動が活発だったが、2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。また、この付近では火山ガスに注意が必要である。

おんたけさん

御嶽山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

遠望カメラによる観測では、白色の噴煙が火

口縁上概ね 700m 以下の高さで経過している。

10 日に実施した山頂の現地調査では、二酸化硫黄は検出されなかった。

火山性地震は少ない状態で経過しているが、2014 年 8 月以前の状況には戻っていない。今期間、低周波地震を 2 回（5 月：3 回）観測し、火山性微動は観測されなかった。

2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いている。火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁵⁾に注意が必要である。

富士山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

箱根山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

大涌谷周辺での噴気の高さは概ね 400m 以下で経過している。火山性地震の発生は少なく、地震活動は低調に経過している。また、地殻変動観測では、特段の変化は見られていない。

一方、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがある。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意が必要である。

伊豆大島 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

火山性地震は少ない状態で経過している。低周波地震や火山性微動は観測されていない。

27 日に実施した現地調査では、三原山山頂火口内にある中央火孔の最高温度は約 43℃で、1999 年以降ほぼ同じレベルで経過している。また、中央火孔内の地表面温度分布は、前回（5 月 20 日）の観測と比べて特段の変化は認められない。その他、三原山山頂周辺の噴気温度にも特段の変化は認められない。

地殻変動観測では、短期的な膨張や収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続

いている。その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

三宅島 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過している。また、火山ガス放出量（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は、長期的に減少傾向にあり、2013 年 9 月以降は 1 日あたり概ね 500 トン以下で経過している。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は、5 月 12 日に 1 日あたり約 1,200 トンと増加したが、それ以降は減少しており、7 日と 27 日に実施した現地調査では、1 日あたりそれぞれ約 200 トン、約 60 トン（前回 5 月 24 日：約 100 トン）で、やや少ない状態だった。

3 日に実施した現地調査では、主火孔内及びその周辺で引き続き高温領域が認められ、前回の観測（5 月 24 日）と比べて、火口内の地形及び高温領域の分布に特段の変化は認められなかった。

主火孔における噴煙活動及び火山ガスの放出が継続していることから、火口内では噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、山頂火口内及び主火孔から 500m 以内では火山灰噴出に警戒が必要である。また、火山ガスの放出が継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意が必要である。

西之島 [火口周辺警報 (入山危険) 及び火山現象に関する海上警報]

これまでの観測によると、2013 年 11 月以降、西之島では噴石等を放出する噴火や溶岩の流出が続いていたが、2015 年 11 月下旬以降はいずれも確認されていない。2015 年 12 月以降は地表面温度の低下が確認されている。また、火口からの顕著な噴気はほとんど確認されていなかったが、海上保安庁や気象庁の観測によると、4 月以降噴気活動や火山ガスの放出が確認されている。

7 日に海上保安庁が実施した調査では、第 7 火口の火口内、火口縁及び火砕丘南側斜面に青紫色を帯びた火山ガスを含む噴気活動を確認した。前回の調査（5 月 20 日）と比較して放出量が減っており、噴気活動は縮退しているものと考えられる。

熱計測画像からは、第 7 火口の火口縁及び火砕丘周辺の溶岩原に地表温度の高い領域が点在していたが、前回の観測結果と比較して顕著な温度分布の変化や温度上昇等の特異事象は認められなかった。

西之島では、火山活動に明らかな低下が認め

られ、噴火の可能性はかなり低くなっているものの、火山ガスや噴気が時々観測されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できない。

火口から概ね 1.5km 以内では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。

また、火口から半径 0.9 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがあるので、噴火に警戒が必要である。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや多い状態で経過している。GNSS⁴⁾ 連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返している。2014 年以降は、島の北部ほど隆起が大きい状態が継続している。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生した地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福德岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

日光白根山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

乗鞍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

白山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

新島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

神津島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

八丈島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

青ヶ島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

【九州地方及び南西諸島】

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められないが、GNSS⁴⁾ 連続観測によると、一部の基線で伸びの傾向が認められるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

中岳第一火口では、5 月 1 日に発生したごく小規模な噴火後、噴火は観測されていない。

2 日及び 10 日に実施した現地調査では、前月に引き続き中岳第一火口内に灰色の湯だまり、ごく小規模な土砂噴出、火口底に高温の噴気孔を確認した。湯だまりの量は、噴煙のため不明であった。15 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は、1 日あたり 1,900 トン（5 月：1,200～2,500 トン）と多い状態であった。

火山性微動の振幅は、3～9 日及び 24 日以降やや大きな状態で経過した。

火山性地震は少ない状態で経過し、孤立型微動は概ね多い状態で経過した。4 月 14 日以降は「平成 28 年（2016 年）熊本地震」による活発な地震活動が続いているが、阿蘇山の火山活動には、この地震活動に伴う特段の変化は認められなかった。

GNSS⁴⁾ 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む古坊中一長陽（国）の基線の 2015 年 8 月頃からのわずかな伸びの傾向は、2015 年 11 月頃から停滞している。中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生していることから、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾及び火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰、風の影響を受ける小さな噴石⁵⁾及び火山ガスに注意が必要である。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は静穏に経過しているが、長期的には 2010 年頃から火山性地震の活動がやや活発となっているので、今後の火山活動の推移に注

意が必要である。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生した。

傾斜計³⁾では、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の影響により大きく変化し、その後は緩やかに変化しているが、火山活動によると考えられる変化は認められない。

GNSS⁴⁾連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞している。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向が認められていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石⁵⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

降雨時には、泥石流や土石流に注意が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[噴火予報（活火山であることに留意）]

遠望観測では硫黄山で時々噴気が観測されており、最高で火口縁上 30m まで上がった。

火山性地震は時々発生し、月回数は 38 回と前月（5 月：30 回）と同程度であった。震源は、主に硫黄山付近の海拔下 0～2 km に分布した。火山性微動は 2 月 11 日以降、観測されていない。

傾斜計³⁾では、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の影響により大きく変化し、その後はゆるやかに変化しているが、火山活動に特段の変化は認められない。

GNSS⁴⁾連続観測によると、えびの高原（硫黄山）周辺の一部の基線では、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向が認められていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

えびの高原（硫黄山）周辺では、噴気活動が続いており、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

火口周辺では火山ガスに注意が必要である。活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、注意が必要である。地元自治体を実施している立ち入り規制等に留意が必要である。

桜島[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規

制）]

昭和火口では、噴火活動が継続した。噴火回数は 4 回（5 月：22 回）で、このうち爆発的噴火は 1 回（5 月：2 回）であった。噴煙は最高で火口縁上 2,000m まで上がった。3 日 00 時 21 分の爆発的噴火では、ごく小規模な火砕流が発生し、南東方向へ 400m 流下し、弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾が 5 合目（昭和火口より 500～800m）まで達した。

南岳山頂火口では、3 日 23 時 53 分に噴火が発生し、噴煙が火口縁上 1,500m まで上がった。

火山性地震の月回数は 126 回で、前月（5 月：164 回）と同様に少ない状態であった。

火山性微動の継続時間は月合計 1 時間 45 分で、前月（5 月：4 時間 15 分）と同様に少ない状態であった。

桜島島内での傾斜計³⁾、伸縮計⁸⁾による観測では、2015 年 8 月の急激な変動以降、顕著な山体膨張を示す地殻変動はみられていない。一方で、桜島島内の伸縮計では噴火の発生前にはわずかな伸張が、発生直後にはわずかな収縮が観測されている。

GNSS⁴⁾による観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向が引き続きみられる。島内では、2015 年 8 月の急激な山体膨張の変動以降、山体の収縮傾向がみられていたが、2016 年 1 月頃から停滞している。

桜島では噴火活動が継続しており、地殻変動観測では始良カルデラの膨張が続いていることから、火山活動のさらなる活発化の可能性もあり、火山活動の推移に注意が必要である。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾及び火砕流に警戒が必要である。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石⁵⁾（火山れき⁹⁾が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島[噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は静穏に経過しているが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いているため、火山灰等が噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

口永良部島[火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]←14 日に噴火警戒レベルを 5（避難）から 3（入山規制）に引下げ

口永良部島では、2015 年 6 月 19 日のごく小規模な噴火後、噴火は観測されていない。

火映⁶⁾は観測されておらず、新岳火口の西側割れ目付近の熱異常域の温度も低下した状態が続いている。

新岳火口付近の火山性地震は、2014年8月の噴火前よりやや少なく、また火山性微動は観測されていない。

地殻変動観測では、新岳火口を挟むGNSS⁴⁾の基線長に、2016年1月頃から縮みの傾向がわずかに認められ、5月には明瞭になり、2015年5月の噴火前から続いていた新岳の膨張状態が収縮に転じているとみられる。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は、1月以降は1日あたり50～200トンで、2015年5月の噴火前後より大幅に減少した値で経過している。

これらのことから、2015年5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は更に低下していると判断し、14日18時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを5（避難）から3（入山規制）に引き下げ、火山現象に関する海上警報を解除した。

火山性地震は少ない状態で経過した。火山性微動は2015年7月以降、観測されていない。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所、屋久島町及び気象庁が実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は1日あたり80～200トンとやや少ない状況であった（5月：100～200トン）。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁷⁾は、2014年8月の噴火前よりもやや多い状態で経過していることから、引き続き居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火の可能性がある。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石⁵⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

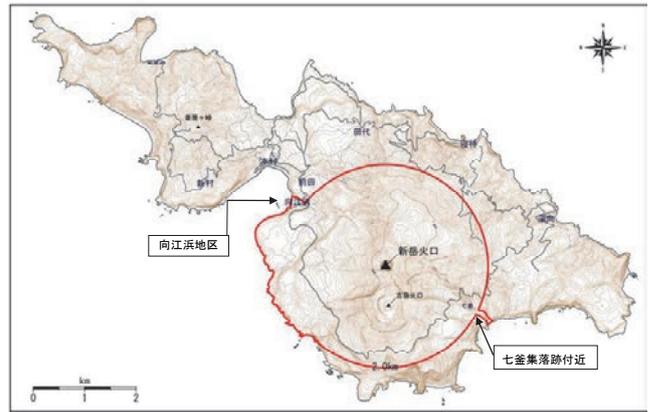


図 口永良部島 噴火に伴う大きな噴石及び火砕流に警戒が必要な範囲

諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳火口では、噴火が時々発生した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁵⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石⁵⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

鶴見岳・加藍岳[噴火予報(活火山であることに留意)]
霧島山(御鉢)[噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

- 1) 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 2) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定される。
- 3) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 4) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 5) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 6) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象。
- 7) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加する。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用している。

8) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。

9) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 28 年 6 月 30 日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年3月23日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常） 2015年7月28日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年11月13日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年2月24日 噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年10月1日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年3月23日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル 1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年4月13日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日 噴火予報（活火山であることに留意）
	吾妻山	火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月12日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方	磐梯山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	日光白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常）切替 2014年6月3日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	浅間山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年8月8日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年2月1日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年2月3日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年4月7日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年4月15日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2015年6月11日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	焼岳	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	御嶽山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2008年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年9月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年9月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年1月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年3月31日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年6月26日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	白山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2015年9月2日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	箱根山	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2015年5月6日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年6月30日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2015年9月11日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年11月20日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	伊豆大島	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常)
伊豆・小笠原諸島	新島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	神津島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	三宅島	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008年3月31日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2015年6月5日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	青ヶ島	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	西之島	火口周辺警報 (入山危険)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2013年11月20日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2014年6月3日 火口周辺警報 (入山危険) 2014年6月11日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 2015年2月24日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 2016年2月17日 火口周辺警報 (入山危険) 切替
	硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	2007年12月1日 火口周辺警報 (火口周辺危険)
	福徳岡ノ場	噴火警報 (周辺海域警戒)	2007年12月1日 噴火警報 (周辺海域警戒)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2014年10月24日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日 噴火予報（平常） 2016年2月28日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日 噴火予報（活火山であることに留意）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方 ・ 南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 2 月20日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 4 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 7 月14日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 7 月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 8 月28日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 2 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 2 月19日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 3 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月10日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年 4 月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 7 月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年 9 月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年 3 月12日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 3 月21日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年 8 月15日 噴火警報 (レベル 4、避難準備) 2015年 9 月 1 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2015年11月25日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2016年 2 月 5 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル 1、活火山である ことに留意)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年 6 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年 7 月10日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 1 月25日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年 9 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月18日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 8 月 4 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009年 9 月27日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年 1 月20日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年 8 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年 8 月 7 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年 5 月29日 噴火警報 (レベル 5、避難) 2015年10月21日 噴火警報 (レベル 5、避難) 切替 2016年 6 月14日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)

（2）その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）平成 27 年 5 月 18 日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更している。

資料 2 第 135 回火山噴火予知連絡会について

平成 28 年 6 月 14 日、第 135 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、全国の火山活動の評価のほか、口永良部島等の火山活動について特に重点的に検討を行い、委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめた。その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 135 回火山噴火予知連絡会 口永良部島の火山活動に関する検討結果

口永良部島では、引き続き噴火の可能性がありますが、昨年（2015年）5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は更に低下していると考えられます。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

口永良部島では 2015 年 6 月 19 日のごく小規模な噴火後、噴火は発生していません。

火映は観測されておらず、新岳火口の西側割れ目付近の熱異常域の温度も低下した状態が続いています。

新岳火口付近の火山性地震は、2014 年 8 月の噴火前よりやや少なく、また火山性微動は観測されていません。

地殻変動観測では、新岳火口を挟む GNS S の基線長に、2016 年 1 月頃から縮み傾向がわずかに認められ、5 月以降は明瞭になり、2015 年 5 月の噴火前から続いていた島の膨張状態が収縮に転じているとみられます。

また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1 月以降は 1 日当たり 50 から 200 トンで、2015 年 5 月の噴火前後より大幅に減少した値で経過しています。しかし、2014 年 8 月の噴火前よりはやや多い状態です。

これらのことから、引き続き噴火の可能性がありますが、2015 年 5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性は、2016 年 2 月の検討時より更に低下していると考えられます。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

第 135 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動の評価

本日、第 134 回火山噴火予知連絡会（平成 28 年 2 月 17 日）以降の全国の火山活動について検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

○全国の主な火山活動

今期間（平成 28 年 2 月 17 日～6 月 14 日）、桜島、阿蘇山、諏訪之瀬島及び新潟焼山で噴火が発生しました。

口永良部島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕については別に「口永良部島の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕

昭和火口及び南岳山頂火口の噴火活動は活発な状態で経過しています。始良カルデラの地下深部の膨張が続いていることから、火山活動の更なる活発化の可能性もあり、引き続き火山活動の推移を注意深く監視していく必要があります。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）〕

西之島では、火山活動の明らかな低下が認められるものの、火山ガスの放出が続いています。火口周辺では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

吾妻山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

大穴火口の噴気活動や熱活動はやや活発な状態が続いています。大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性がありますので、大穴火口周辺では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

草津白根山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。また、北側噴気地帯の噴気活動が活発化し、ガス組成及び湯釜湖水の化学成分の活動活発化を示す変化が継続しています。

草津白根山では火山活動が活発化した状態が続いており、小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、

噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

火山性地震のやや多い状態が続いています。6月6日以降は弱い火映を時々観測しています。

山頂火口から概ね 2 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は危険な地域には立ち入らないよう地元自治体等の指示に従ってください。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

御嶽山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

阿蘇山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

2月から5月にかけて時々小規模な噴火が発生しました。火山性微動の振幅は消長を繰り返しており、二酸化硫黄放出量は概ね多い状態が続いています。

中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生していることから、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1）〕

2015 年夏頃から噴煙がやや高く上がる傾向が認められています。4月及び5月に実施した上空からの観測で山頂周辺の降灰を確認しました。ごく小規模な噴火があったものとみられます。

2016 年 5 月 1 日に振幅の小さな火山性地震が増加し、2日以降は減少する傾向にあります。5月4日以降低周波地震も時々発生しています。

GNSS による地殻変動観測では、2016 年 1 月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられています。

想定火口内（山頂から半径 1 km 以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあります。今後の火山活動に注意してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立

ち入らないでください。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

①アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

- 5月3日から25日にかけて、ポンマチネシリ火口付近の浅い所を震源とする微小な火山性地震がやや増加しました。
- ポンマチネシリ96-1火口の噴煙量は、2015年6月頃以降やや多い状態が続いています。また、ポンマチネシリ96-1火口近傍の地下における熱活動の活発化の可能性を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動の推移に注意してください。

③大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

- 火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象及び地熱域の拡大などを確認しており、長期的にみると火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑤樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

- 4月26日に火山性微動が2回発生しましたが、4月27日に実施した現地調査及び上空からの観測では地熱域の広がりに変化はなく、噴気等の状況に大きな変化はありませんでした。
- 山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

⑥倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨恵山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

①岩木山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②八甲田山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- ・女岳では、2009年から拡大した地熱域が引き続きみられますが、2014年10月以降は大きな変化は認められません。
- ・地震活動は、一時的に増加することもありましたが概ね低調で、地殻変動にも特段の変化はみられません。地熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑥鳥海山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦栗駒山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧蔵王山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・御釜付近が震源とみられる火山性地震は、少な

い状態で経過しました。

- ・今期間に発生した火山性微動のうち、3月6日に発生した火山性微動は、継続時間の長いものでしたが、最大振幅はこれまでに発生した微動と同程度でした。この微動発生に伴いわずかな傾斜計の変化がみられましたが、微動発生前の状態に戻っています。
- ・長期の傾斜変動では、2014年8月頃から南東上がりの傾向がみられていましたが、2015年11月頃から停滞しています。
- ・GNSS連続観測では、一部の基線で2014年10月以降、山体のわずかな膨張を示す変化がみられていましたが、2015年6月頃から停滞しています。
- ・5月12日及び6月2日に行った現地調査では、振子沢付近の温泉湧出域で、湧出量の減少、湧水温度の低下がみられました。また、地表面温度の高温域は認められませんでした。丸山沢の地熱域や噴気の状況に特段の変化は認められませんでした。
- ・2013年以降、火山性地震の増加や火山性微動の発生が観測されており、長期的にみると火山活動はやや高まった状態にありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑨吾妻山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・大穴火口付近直下が震源とみられる火山性地震は、3月28日から4月6日にかけて 多い状態となりましたが、その他の期間は少ない状態で経過しました。
- ・遠望カメラによる観測では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは100m以下で経過しました。
- ・5月19日に実施した現地調査では、2015年10月に新たな噴気が確認された大穴火口北西で、前回確認された噴気孔の南側に新たな複数の弱い噴気が線状（約100m）に噴出しているのを確認しました。大穴火口の噴気に変化はみられませんでした。
- ・5月に実施した全磁力繰り返し観測結果によると、2014年10月以降の大穴火口周辺の地下での熱活動の活発化を示す全磁力値の変化は、2015年秋以降停滞傾向にあると考えられます。
- ・GNSS連続観測では、2014年秋以降に一切経山付近の膨張を示す緩やかな変化がみられていましたが、2015年7月頃から停滞または収縮の傾向となっています。5月27日から30日にかけて実施した大穴火口付近のGNSS繰り返し観測でも、前回（2015年6月22～25日）の観測以降、大穴火口を挟む基線で収縮を示す変化がみられました。
- ・浄土平観測点（大穴火口の東南東約1km）の傾斜計では、2015年6月頃まで西南西側（火口方

向側）上がりの変動で推移し2015年7月頃から停滞していましたが、2015年9月後半頃から西側下がりの傾向となっています。

- ・大穴火口付近の浅部での熱活動が高まった状態が継続しています。小規模な噴火が発生する可能性があると考えられますので、大穴火口周辺では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

⑩安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

①那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②日光白根山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③草津白根山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- ・湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。また、2015年9月以降、北側噴気地帯で噴気活動が活発になっています。
- ・2014年5月以降、北側噴気地帯の硫化水素ガス成分の減少した状態が継続しています。
- ・2014年3月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加していましたが、2014年8月下旬以降概ねやや少ない状態で経過しています。
- ・GNSSによる地殻変動観測では、2014年4月頃から湯釜を挟む基線で伸びの傾向がみられ、2015年4月頃から鈍化、11月頃から停滞傾向が認められます。2016年4月及び5月に実施した湯釜周辺のGNSS及び光波測距による繰り返し観測では、2015年10月に比べて湯釜付近の収縮を示す変化がみられています。

- ・2014年3月頃からみられていた湯釜周辺の傾斜計の湯釜付近の膨張を示す変動は、2015年11月頃から停滞傾向が認められます。

- ・2014年5月頃から湯釜近傍地下の岩石の熱消磁によると考えられる全磁力変化がみられていましたが、2014年7月以降は停滞しています。
- ・草津白根山の火山活動は活発化を示す変化が観測され、その状態が継続しており、小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

④浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- ・2015年6月19日の噴火後、噴火は観測されていません。
- ・6月6日以降の夜間に高感度カメラで確認できる程度の弱い火映を時々観測しています。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2015年6月から多い状態が続いていましたが、12月以降減少しました。2016年2月以降は1日あたり300トン以下となっていました。6月10日に400トンとなっています。
- ・火山性地震はやや多い状態で経過しています。発生している地震はその多くがBL型地震です。
- ・火山性微動は、2015年9月以降は少ない状態で経過していましたが、2016年1月以降やや増加しています。
- ・山頂火口から概ね2kmの範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は危険な地域には立ち入らないよう地元自治体等の指示に従ってください。
- ・風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

⑤新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・2015年夏頃から山頂部東側斜面の噴煙がやや高く上がる傾向が認められ、12月下旬からは噴煙量も多くなっています。4月15日及び5月6日に実施した上空からの観測で降灰を確認しました。ごく小規模な噴火があったものとみられ、時期は不明ですが、この観測までに複数回発生したものとみられます。
- ・2015年以降、火山性地震がやや増加しています。2016年5月1日に振幅の小さな火山性地震が増加し、日回数が25回に達しました。2日以降は次第に減少する傾向にありますが、以前の状態には戻っておらず、5月4日以降低周波地震も時々発生しています。
- ・GNSSによる地殻変動観測では、2016年1月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられています。

- ・想定火口内（山頂から半径 1 km以内）に影響を及ぼすような噴火が発生するおそれがあります。今後の火山活動の推移に注意してください。
- ・想定火口内は、平成28年3月2日から、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

⑥弥陀ヶ原 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過しています。
- ・立山地獄谷では以前から熱活動が活発でしたが、2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されており、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

⑦焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧乗鞍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨御嶽山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- ・今期間、噴火は発生しませんでした。GNSS連続観測の一部の基線では、2014年10月以降山体の収縮によると考えられる縮みの傾向がみられており、火山活動は長期的には低下傾向にあります。
- ・しかしながら、剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からの噴煙活動は継続しています。火山性地震は、2015年7月以降月回数70回前後の概ね横ばいで経過しています。5月19日には火山性微動も発生しました。
- ・このように火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていますので、小規模な噴火が発生する可能性がありますと考えられます。
- ・火口から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

⑩白山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火

山であることに留意）]

- ・2011年3月15日に山頂の南南西約5 km、深さ15 kmを震源とする静岡県東部の地震（マグニチュード6.4、最大震度6強）が発生しました。それ以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震活動が活発な状況となりました。その後、地震活動は低下しつつも継続しています。
- ・その他の観測データに異常を示すものはなく、噴火の兆候は認められません。

⑫箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・地震活動は低調に経過しています。火山性微動は観測されていません。
- ・噴火の兆候は認められませんが、大涌谷周辺の想定火口域では、引き続き噴気活動が活発なところがありますので、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

⑬伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑭伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・地殻変動観測によると、短期的な膨張や収縮があるものの、長期的には、地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が継続しています。
- ・その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意してください。

⑮新島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑯神津島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑰三宅島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・噴煙は白色で、高さは火口縁上概ね500 m以下で経過しています。
- ・山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過しています。
- ・2月22日から23日にかけて継続時間の合計が約6時間の火山性微動が発生しました。5月11日23時頃から12日03時頃にかけて再び火山性微動が発生し、これに伴い、傾斜計で火口の南東

から南方向が沈降する傾向の変動が観測されました。

- 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、長期的には緩やかな減少傾向にあります。火山性微動の発生直後の5月12日午前中に実施した現地調査では、1日あたり1,200トンに増加しました。翌日（13日）には1日あたり400トンに減少し、その後は1日あたり100トンで経過しています。
- GNSSによる観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞していましたが、2016年初め頃から伸びの傾向がみられます。山体深部の膨張を示す地殻変動も継続しています。2016年2月から4月頃にかけて、これらの伸びの傾向に一時的な加速が認められました。
- これらのことから、今後も規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性があります。
- 山頂火口及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に引き続き注意してください。

⑱八丈島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑲青ヶ島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑳西之島 [火口周辺警報（入山危険）]

- 2013年11月20日に西之島の南東海上で確認された噴火では、噴石等を放出する爆発的噴火や溶岩の流出により新島が拡大し、2013年12月26日には西之島旧島と一体となりました。
- 2015年11月17日にブルカノ式噴火を確認して以降、噴火は観測されていません。溶岩の流出は停止し、島の面積の拡大も停止しているものとみられます。
- 島の周辺の観測では、2015年11月中旬まで噴煙の放出を示す震動や空振が観測されていましたが、11月下旬以降はほとんど観測されていません。
- 2015年12月以降は地表面温度の低下した状態が続いています。
- 海上や上空からの観測によると、2016年4月14日及び5月4日には第7火口から白色の噴気、5月20日及び6月7日には、同火口から二酸化硫黄とみられる火山ガスの放出が確認されました。また6月6～8日にも弱い噴気が認められました。
- 島の海岸付近では変色水域が確認されています。
- 西之島では、火山活動に明らかな低下が認められ、噴火の可能性はかなり低くなっているもの

の、火山ガスや噴気が時々観測されており、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。

- 火口周辺では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

㉑硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

- 島西部の旧火口（通称：ミリオンダラーホール）では、2013年4月12日以降、噴火は確認されていません。
- 地震活動はやや少ない状態で経過しています。火山性微動は時々観測されています。
- GNSSによる地殻変動観測では、2014年2月下旬頃から隆起・停滞を繰り返し、2015年3月頃から隆起速度が上がっていましたが、10月以降は2月以前の状態に戻っています。
- 硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点およびその周辺では警戒してください。

㉒福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- 長期間にわたり変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒してください。

4. 九州地方・南西諸島

①鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
- GNSS連続観測によると、2012年頃から一部の基線で伸びの傾向が認められますが、2016年1月頃から鈍化しています。今後の火山活動の推移に注意してください。

③阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- 2月17日、18日、3月4日、4月16日及び5月1日に噴火が発生しました。
- 2月18日の噴火では乳白色の噴煙が火口縁上1,600mまで上がった他、火口から北西約400mに噴石が飛散するのを確認しました。
- 火山性微動の振幅は、2月から3月上旬及び4月末から5月中旬にやや大きな状態となり、その後も消長を繰り返しています。また、4月16日から18日にかけて、調和型の火山性微動が発生し、一時的に振幅のやや大きな状態となりま

した。

- ・火山性地震は、3月に一時的にやや多い状態となりましたが、概ね少ない状態で経過しました。
- ・孤立型微動は概ねやや多い状態で経過しました。
- ・中岳第一火口内で引き続き灰白色から灰色の湯だまりを確認しました。また、火口底での土砂噴出も引き続き確認しました。3月以降、火口底の南側で、4月以降は南西側でも高温の噴気孔を確認しました。
- ・火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1月及び2月は1日あたり300～1,800トンと一時的に減少する時もありましたが、3月以降は1日あたり1,200～2,500トンと多い状態で経過しています。
- ・GNSS観測では、「平成28年熊本地震」に伴い、阿蘇山を囲む基線で最大0.9m程度の伸びが発生し、中岳第1火口周辺ではわずかに縮むなどの変動が認められます。
- ・中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生しており、2015年12月25日程度の火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。
- ・火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

④雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
- ・長期的には2010年頃から火山性地震の活動がやや活発となっていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑤霧島山

新燃岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

- ・新燃岳では、今期間噴火は発生していません。
- ・白色の噴煙は、5月12日に火口縁上300mまで上がりましたが、それ以外の期間のほとんどは火口内で消散する程度でした。
- ・2016年2月14日から火山性地震がやや増加し、2月23日には日回数155回と多い状態となりましたが、2月26日以降は少ない状態となりました。震源は、新燃岳付近のごく浅いところから海拔下2km付近に分布しました。火山性微動は2015年3月1日に発生して以降、観測されていません。
- ・GNSS観測によると、新燃岳の北西数km（えびの高原付近）の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015年1月頃から停滞しています。一方、新燃岳周辺の一

部の基線では、2015年5月頃からわずかに伸びの傾向がみられていましたが、10月頃から停滞しています。

- ・2015年11月頃から西側斜面の割れ目の下方で、やや温度の高い部分が観測されました。2016年4月以降に割れ目の下方からも、ごく弱い噴気が上がっていることを確認しました。噴気が上がっていた周辺で、弱い熱異常域となっていることを確認しました。
- ・干渉SARによる解析では、火口内に蓄積された溶岩のわずかな体積膨張が続いています。
- ・今後も火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、新燃岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側では火山灰だけではなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。降雨時には泥流や土石流に注意してください。

御鉢 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- ・火山性地震は2015年12月に増加しましたが、その後次第に減少傾向にあります。
- ・5月25日に継続時間が約1分半の振幅の小さな火山性微動が発生しました。御鉢で火山性微動を観測したのは2015年11月19日以来です。
- ・今のところ噴火の兆候は認められませんが、時折地震の増加や火山性微動の発生がみられることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

えびの高原（硫黄山）周辺 [噴火予報（活火山であることに留意）]

←平成28年2月28日に噴火予報（活火山であることに留意）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引上げ、平成28年3月29日に火口周辺警報（火口周辺危険）から噴火予報（活火山であることに留意）に引下げ

- ・火山性微動が時々発生し、それに伴い傾斜計では硫黄山の北西方向にわずかに隆起するような変動が2015年7月頃から2016年2月まで繰り返し観測されました。
- ・水準測量及び干渉SARによると、2016年3月まで硫黄山を中心とするわずかな隆起が観測されています。
- ・2月28日にはえびの高原（硫黄山）周辺の浅いところを震源とする火山性地震が増加し、日回数で53回発生しましたが、その後少ない状態で経過しています。
- ・2015年12月14日に硫黄山火口内の南西側で確認された噴気活動を伴った熱異常域は、硫黄山火口南斜面及び南東側に拡大しています。
- ・2014年夏頃から熱消磁によるとみられる全磁力変化が観測されています。
- ・えびの高原カメラ（硫黄山火口から約1km）に

よると、噴気は高さ概ね20mで経過しました。

- えびの高原（硫黄山）周辺では、2015年7月頃から火山性微動が時々発生し、硫黄山火口内の南西側で弱い噴気や熱異常域が確認され、次第に拡大するなど、火山活動がやや高まってきています。噴気地帯の周辺では、突発的な噴出現象が発生する可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

⑥桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

- 昭和火口および南岳山頂火口の噴火活動は、活発な状態で経過しています。
- 昭和火口では2016年2月5日の爆発的噴火以降、時々噴火が発生しており、噴煙の高さが火口縁上3,000m以上の噴火は15回発生し、5月1日15時36分の爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上4,100mに達しました。
- 大きな噴石が4合目（昭和火口より800～1,300m）まで達する噴火が8回発生し、ごく小規模な火砕流が3回発生しました。火砕流は昭和火口の東および南東側へ400から500m流下しました。
- 南岳山頂火口では噴火が10回発生し、5月13日16時38分の噴火では、多量の噴煙が火口縁上3,700mに達しました。
- 火山性地震、火山性微動はともに少ない状況でした。
- 地殻変動観測では、2015年8月15日の急激な変動以降、顕著な山体膨張を示す急激な変動はみられません。GNSS観測では、桜島北部での隆起が2015年1月から続いています。さらに始良カルデラを挟む基線での伸びの傾向は続いています。
- 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり100～600トンと2016年1月以前より増加しています。
- 桜島の火山灰の月別の噴出量は、2016年1月約3万トン、2月及び3月約10万トン、4月約20万トンとわずかずつ増加傾向にあります。
- 以上のように、桜島の噴火活動は活発な状態となっており、今後も活発な噴火活動が継続する考えられます。桜島へマグマを供給していると考えられる始良カルデラの地下深部では膨張が続いていることから、火山活動の更なる活発化の可能性もあり、引き続き火山活動の推移を注意深く監視していく必要があります。
- 昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してく

さい。

- 爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

⑦薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- 硫黄岳火口では、噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

⑧口永良部島 [噴火警報（噴火警戒レベル5、避難）] ←平成28年6月14日に噴火警戒レベルを5（避難）から3（入山規制）に引下げ

- 新岳では、2015年6月19日の噴火後、噴火は観測されていません。火映は2015年5月29日の噴火以降観測されていません。
- 火山性地震は時々発生していますが、新岳火口付近の火山性地震は、2014年8月の噴火前よりやや少ない状況です。火山性微動は観測されていません。
- 現地調査では、2015年9月以降、新岳火口の西側割れ目付近の熱異常域の温度の低下が認められていますが、噴煙は最高で火口縁上400mまで上がるなど、2014年8月3日の噴火前よりは多い状態が続いています。
- 地殻変動観測では、山麓の七釜-口永良部島(国)、七釜-ヘリポートの、新岳火口を挟むGNSS連続観測の基線長に、2016年1月頃から縮み傾向がわずかに認められ、5月以降は明瞭になっています。
- 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2016年1月以降、1日あたり50～200トンと2014年8月3日の噴火前よりは多い状態が続いています。
- 2015年5月29日の噴火前にみられた島の膨張は、2016年1月頃から収縮に転じており、2015年5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は更に低下してきています。
- 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が、2014年8月3日の噴火前よりは多い状態が続いており、引き続き噴火の可能性があります。
- 新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。
- 向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒してください。
- 風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が風

に流されて降るため注意してください。降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

⑨諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・御岳火口では、爆発的噴火が32回発生するなど、活発な火山活動が継続しています。
- ・十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、1月から4月には集落（御岳の南南西約4km）で時々降灰が確認され、3月と4月には時々鳴動が確認されました。
- ・諏訪之瀬島周辺を震源とするA型地震が増加し、4月の地震回数は1,195回となりました。このうち、島内の震度観測点（鹿児島十島村諏訪之瀬島）で震度1以上を観測するA型地震が13回発生し、4月24日22時27分にはマグニチュード4.2の地震が発生し、震度4を観測しました。
- ・火山性微動は、時々発生しています。
- ・諏訪之瀬島では、活発な噴火活動が続いており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

●世界の主な地震

平成 28 年（2016 年）6 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

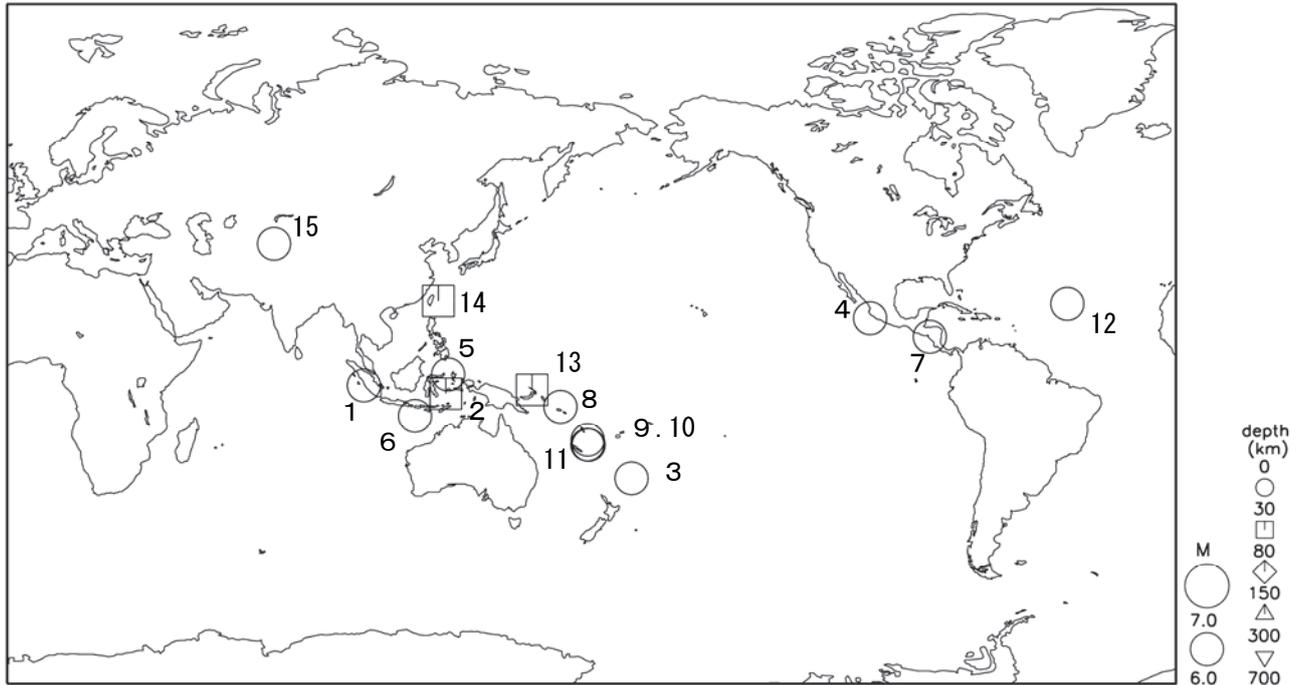


図 1 平成 28 年（2016 年）6 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 7 月 1 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 28 年（2016 年）6 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02日07時56分	S02° 5.4'	E100° 40.1'	51			6.6	インドネシア スマトラ島南部			
2	06日01時25分	S04° 35.2'	E125° 37.6'	430			6.3	バンダ海			
3	06日11時35分	S30° 1.4'	W177° 50.2'	44			6.1	ニュージーランド ケルマテック諸島			
4	07日19時51分	N18° 24.7'	W105° 11.3'	10			6.2	メキシコ ハリスコ州沖			
5	08日04時15分	N01° 18.8'	E126° 20.0'	31			6.3	モルッカ海北部			
6	09日13時13分	S11° 28.0'	E116° 14.0'	30			6.2	インドネシア スンバワ島南部			
7	10日12時25分	N12° 50.5'	W087° 0.8'	10			6.1	ニカラグア沿岸付近			
8	10日13時17分	S08° 41.1'	E160° 32.2'	28			6.2	ソロモン諸島			
9	14日22時49分	S18° 46.2'	E168° 49.1'	111			6.2	バヌアツ諸島			
10	19日18時47分	S20° 17.9'	E169° 5.3'	13			6.3	バヌアツ諸島			
11	20日12時50分	S20° 13.4'	E168° 43.8'	10			6.0	ローヤリティー諸島			
12	22日01時26分	N22° 39.7'	W045° 8.0'	10			6.1	北大西洋中央海嶺			
13	22日02時12分	S03° 27.7'	E151° 51.2'	365			6.3	パプアニューギニア ニューアイルランド			
14	24日06時05分	N23° 29.8'	E123° 19.9'	54		6.2	(5.8)	与那国島近海			
15	26日20時17分	N39° 29.2'	E073° 19.5'	16			6.4	タジキスタン・シナンジュ国境付近			

- ・震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 7 月 1 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

平成 28 年（2016 年）6 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

今期間、顕著な噴火の報告はなかった。



図 平成 28 年（2016 年）6 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●特集 平成 28 年 6 月 16 日の内浦湾の地震

（１）概要

平成 28 年（2016 年）6 月 16 日 14 時 21 分に、内浦湾の深さ 11km で M5.3 の地震が発生し、北海道函館市川波町かわなみちやうで震度 6 弱、函館市泊町で震度 5 弱を観測したほか、北海道道南を中心に、北海道道央から東北地方北部にかけて震度 4～1 を観測した。

気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から 9.3 秒後の 14 時 21 分 39.6 秒に緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、北海道函館市で軽傷 1 人、住家一部破損 3 棟の被害が生じた（6 月 20 日 13 時現在、総務省消防庁による）。

（２）地震活動

ア．今回の地震の発生場所及び発生状況

2016 年 6 月 16 日 14 時 21 分に、内浦湾の深さ 11km で M5.3 の地震（最大震度 6 弱）が発生した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生し、発震機構は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

この地震の震央付近（領域 a）では、M5.3 の地震の前からまとまった地震活動が続いており、6 月 21 日 00 時 10 分の M4.2 の地震（最大震度 4）を含め、6 月 30 日までに震度 1 以上を観測した地震が 36 回発生した。この地震活動は、北北西-南南東方向にのびる長さ約 10 km、幅約 5 km の範囲で発生している。

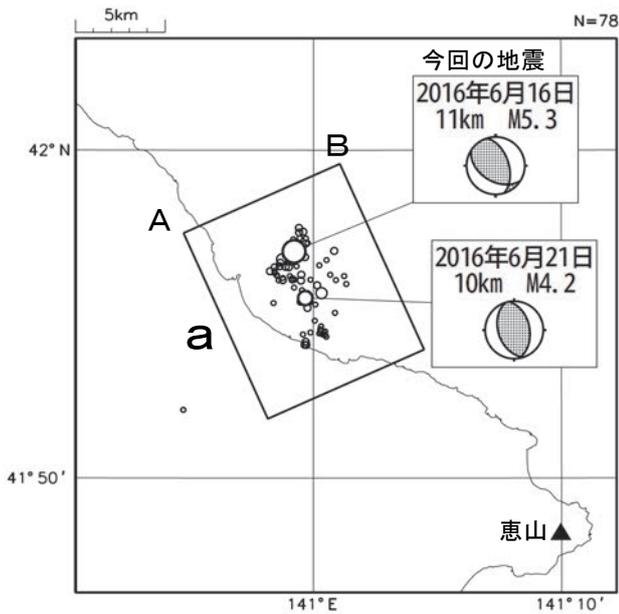


図 2-1 震央分布図
 (2016 年 6 月 16 日～2016 年 6 月 30 日、
 深さ 0～20km、 $M \geq 1.7$)

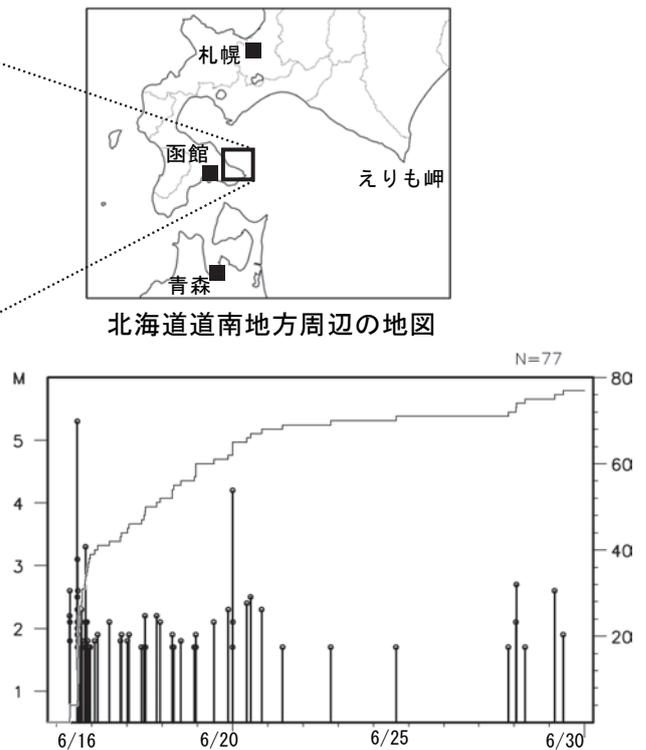


図 2-3 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

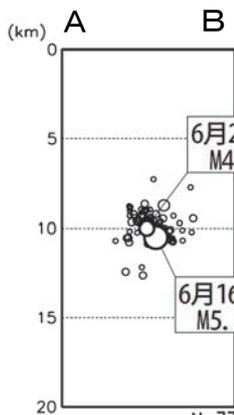


図 2-2 領域 a 内の断面図
 (A-B 投影)

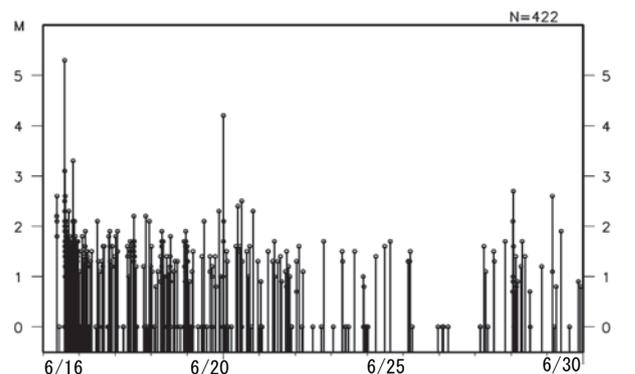


図 2-4 領域 a 内の M-T 図 (Mすべて)

表 2-1 震度 1 以上を観測した地震回数の表（日別）

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	合計
6月16日	8	4	1				1	14
6月17日	1							1
6月18日	6							6
6月19日	4							4
6月20日		2						2
6月21日	1	3		1				5
6月22日								0
6月23日								0
6月24日								0
6月25日								0
6月26日								0
6月27日								0
6月28日								0
6月29日	1	1						2
6月30日	1	1						2
合計	22	11	1	1	0	0	1	36

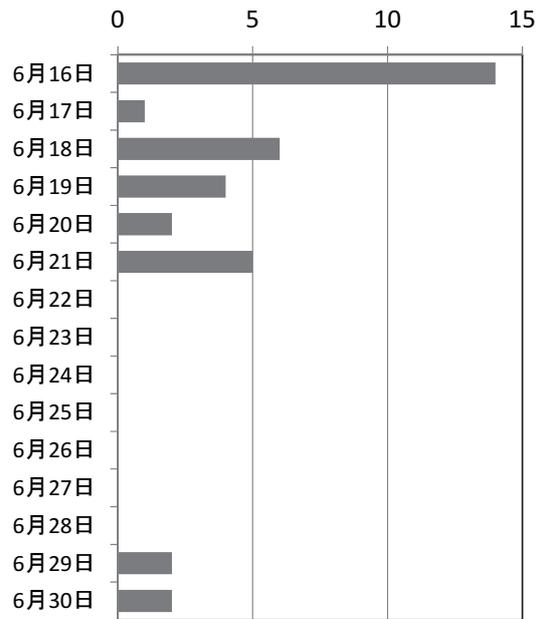


図 2-5 震度 1 以上を観測した地震回数（日別）

イ. 最近の地震活動

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域 b）は、地震活動が比較的活発な領域であるが、M4.0 を超える地震は発生していなかった。

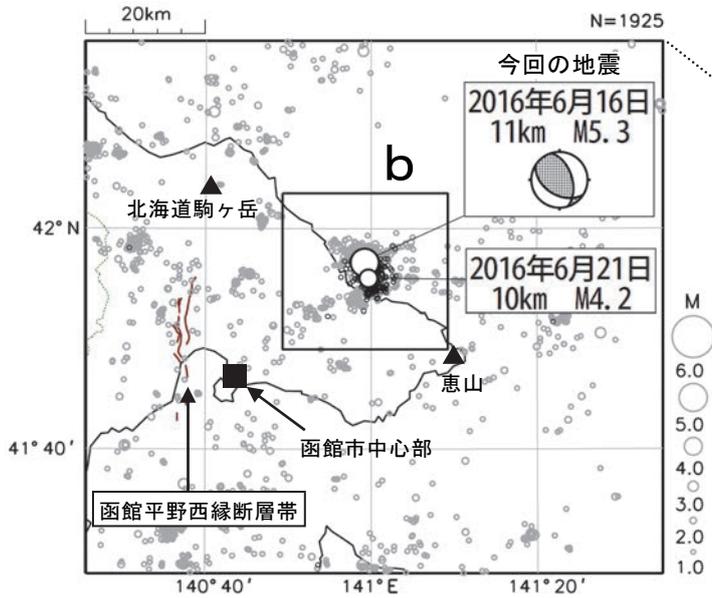
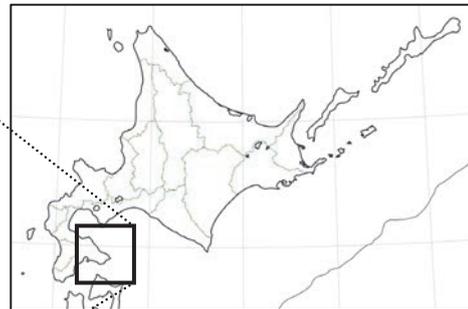


図 2-6 震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2016 年 6 月 30 日
 深さ 0～30km、M≥1.0)
 2016 年 6 月の地震を濃く表示

図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す



北海道周辺の地図

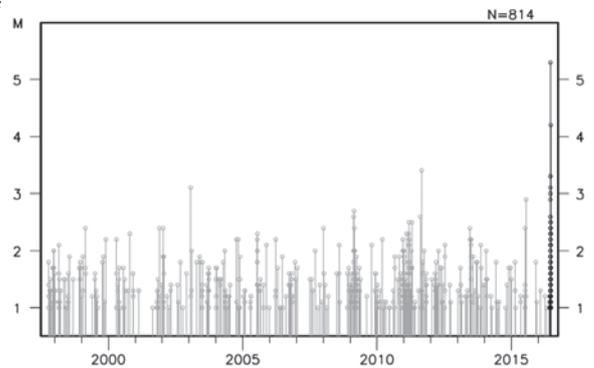


図 2-7 領域 b 内の M-T 図

ウ. 過去の地震活動

1923 年 1 月以降の活動をみると、渡島半島の南部（領域 c）では、M5.0 前後の地震が時折発生している。また、この領域では、1978 年～1982 年にかけての函館沖（領域 d）の地震活動や 1995 年～1997 年にかけての松前沖（領域 e）の地震活動など、同程度の規模の地震がまとまって発生する活動も見られる。

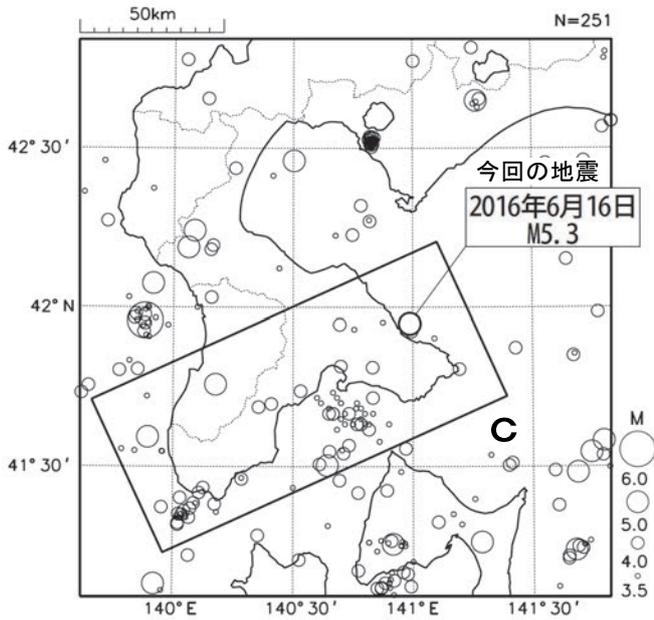


図 2-8 震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日、深さ 0～50km、 $M \geq 3.5$)

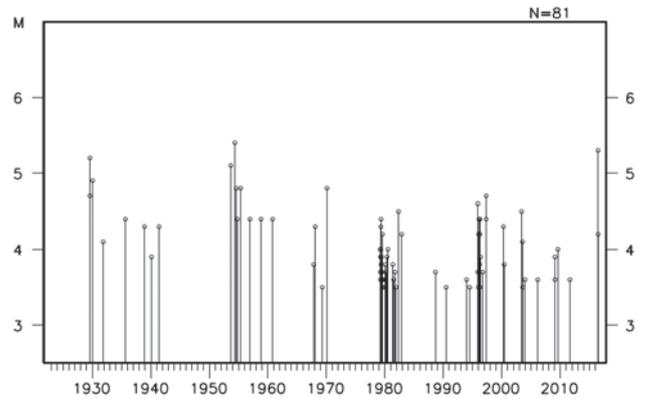


図 2-9 領域 c 内の M-T 図

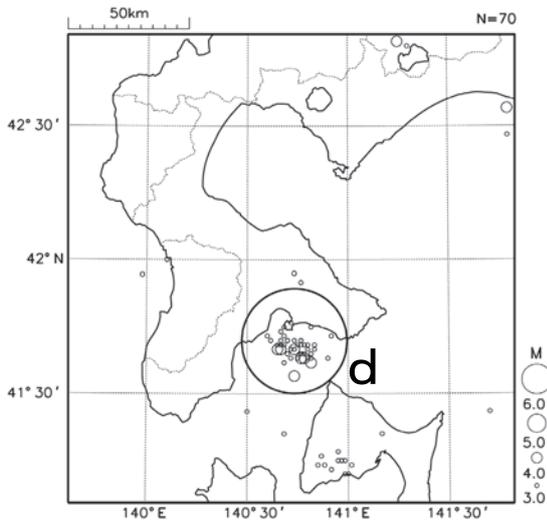


図 2-10 震央分布図

(1978 年 1 月 1 日～1983 年 12 月 31 日、深さ 0～50km、 $M \geq 3.0$)

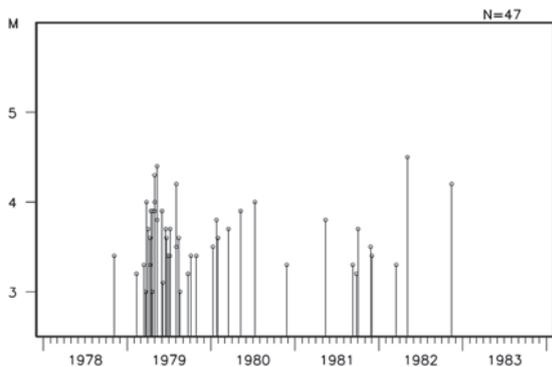


図 2-11 領域 d 内の M-T 図

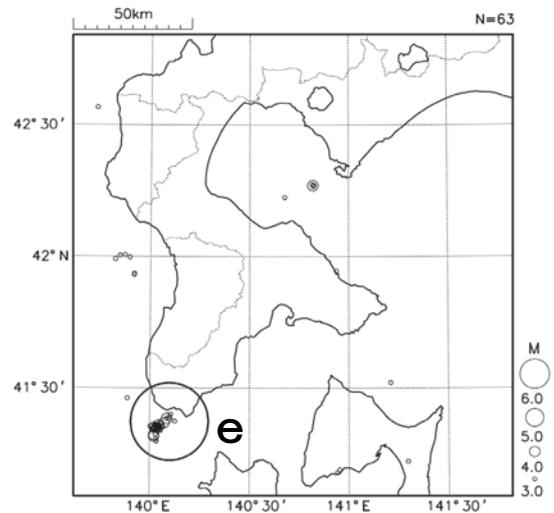


図 2-12 震央分布図

(1995 年 1 月 1 日～1997 年 12 月 31 日、深さ 0～50km、 $M \geq 3.0$)

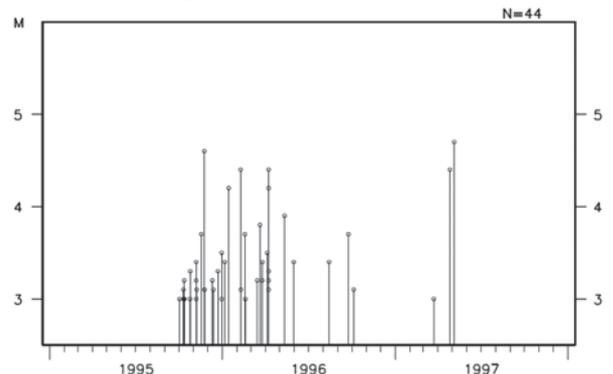


図 2-13 領域 e 内の M-T 図

（3）震度分布

最大規模の地震である 6 月 16 日 14 時 21 分の地震により北海道函館市で震度 6 弱の揺れを観測した。また、21 日 00 時 10 分の地震により北海道函館市で震度 4 の揺れを観測した。

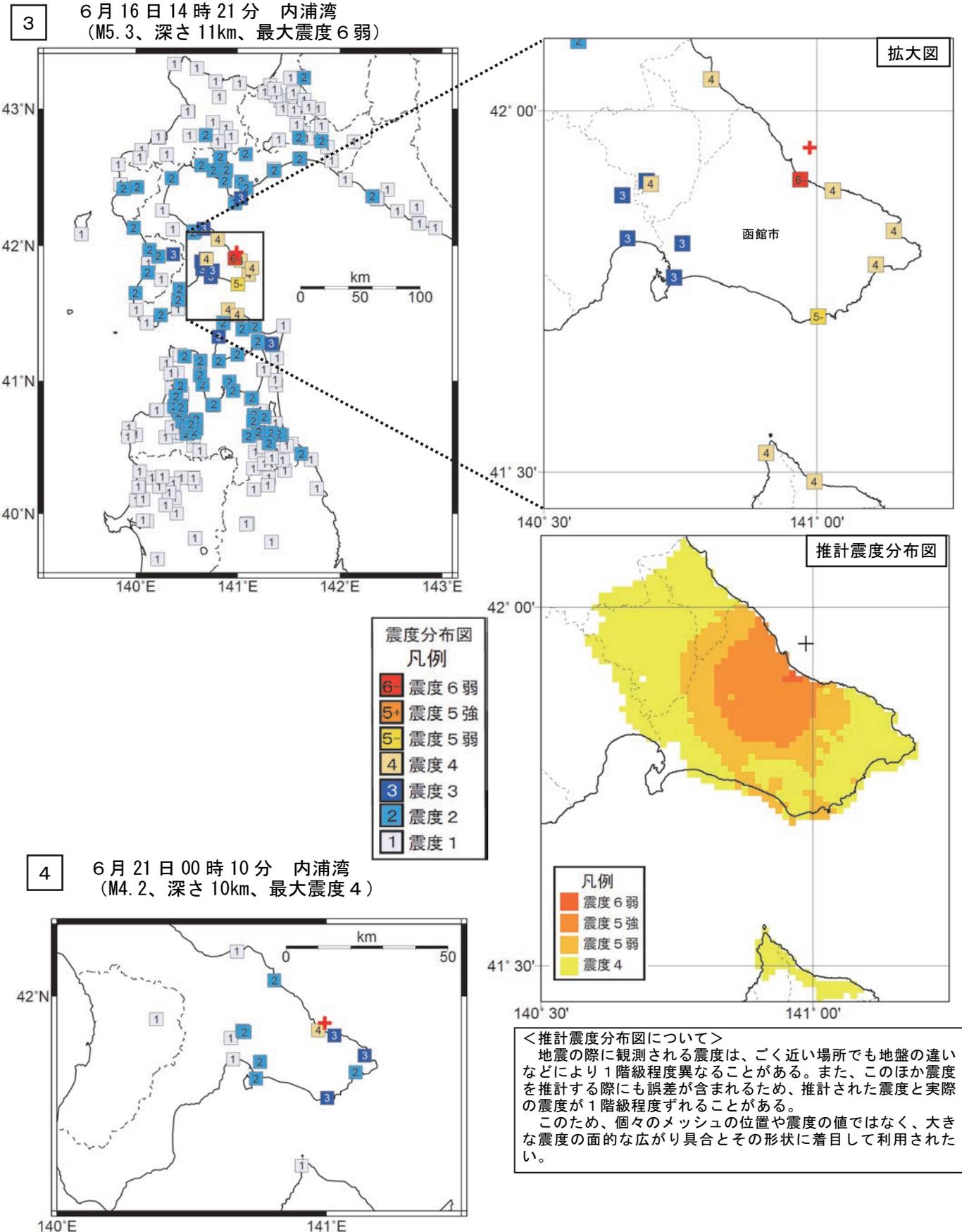


図 3-1 震度分布図 (各図の左上の数字は p. 2 の「表 1 平成 28 年 6 月に日本及びその周辺で発生した主な地震」の番号に対応する。+印は震央を示す。)

（４）緊急地震速報の内容

ア. 平成 28 年 6 月 16 日 14 時 21 分 内浦湾の地震

表 4-1 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 28 年 06 月 16 日 14 時 21 分 28.2 秒	内浦湾	41° 56.9′	140° 59.2′	11km	5.3	6 弱

表 4-2 緊急地震速報の詳細（緊急地震速報（警報）は背景が灰色の時に発表）

地震波検知時刻 (検知観測点名)		14 時 21 分 30.3 秒 (渡島南茅部)							
提供時刻		経過 時間	震源要素					予測震度	
			震央地名	北緯	東経	深さ	M		
第 1 報	14 時 21 分 33.9 秒	3.6	苫小牧沖	41.9	141.3	10km	6.4	※1	
第 2 報	14 時 21 分 34.9 秒	4.6	苫小牧沖	41.9	141.3	10km	6.2	※2	
第 3 報	14 時 21 分 39.6 秒	9.3	内浦湾	42.0	140.9	10km	6.2	※3	
第 4 報	14 時 21 分 39.8 秒	9.5	内浦湾	42.0	141.0	10km	6.1	※4	
第 5 報	14 時 21 分 40.4 秒	10.1	内浦湾	42.0	141.0	10km	6.1	※4	
第 6 報	14 時 21 分 41.3 秒	11.0	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.2	※5	
第 7 報	14 時 21 分 41.7 秒	11.4	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.2	※5	
第 8 報	14 時 21 分 44.4 秒	14.1	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.0	※6	
第 9 報	14 時 21 分 51.7 秒	21.4	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.1	※7	
第 10 報	14 時 22 分 00.4 秒	30.1	内浦湾	42.0	141.0	10km	5.2	※8	
第 11 報	14 時 22 分 20.0 秒	49.7	内浦湾	42.0	141.0	10km	5.2	※8	
第 12 報	14 時 22 分 20.2 秒	49.9	内浦湾	42.0	141.0	10km	5.2	※8	

※1 震度 6 弱程度以上 渡島地方東部

震度 5 弱程度以上 青森県下北

震度 4 程度以上 胆振地方中東部、渡島地方西部、胆振地方西部、檜山地方、日高地方西部、渡島地方北部、日高地方中部、石狩地方南部、青森県津軽北部、青森県三八上北、日高地方東部、石狩地方中部、後志地方北部

※2 震度 6 弱程度以上 渡島地方東部

震度 4 程度以上 胆振地方中東部、青森県下北、渡島地方西部、胆振地方西部、檜山地方、渡島地方北部、石狩地方南部、青森県津軽北部、青森県三八上北

※3 震度 5 強程度以上 渡島地方東部

震度 4 程度以上 胆振地方中東部、胆振地方西部、青森県下北、檜山地方、渡島地方北部、渡島地方西部、後志地方西部、石狩地方南部、青森県津軽北部、青森県三八上北

※4 震度 5 強程度 渡島地方東部

震度 4 程度 胆振地方中東部、胆振地方西部、青森県下北、檜山地方、渡島地方西部、渡島

地方北部、石狩地方南部、青森県津軽北部

震度 3 から 4 程度 青森県三八上北

※5 震度 5 弱程度 渡島地方東部

震度 4 程度 青森県下北

※6 震度 4 から 5 弱程度 渡島地方東部

※7 震度 5 弱程度 渡島地方東部

※8 震度 4 程度 渡島地方東部

警報第 1 報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

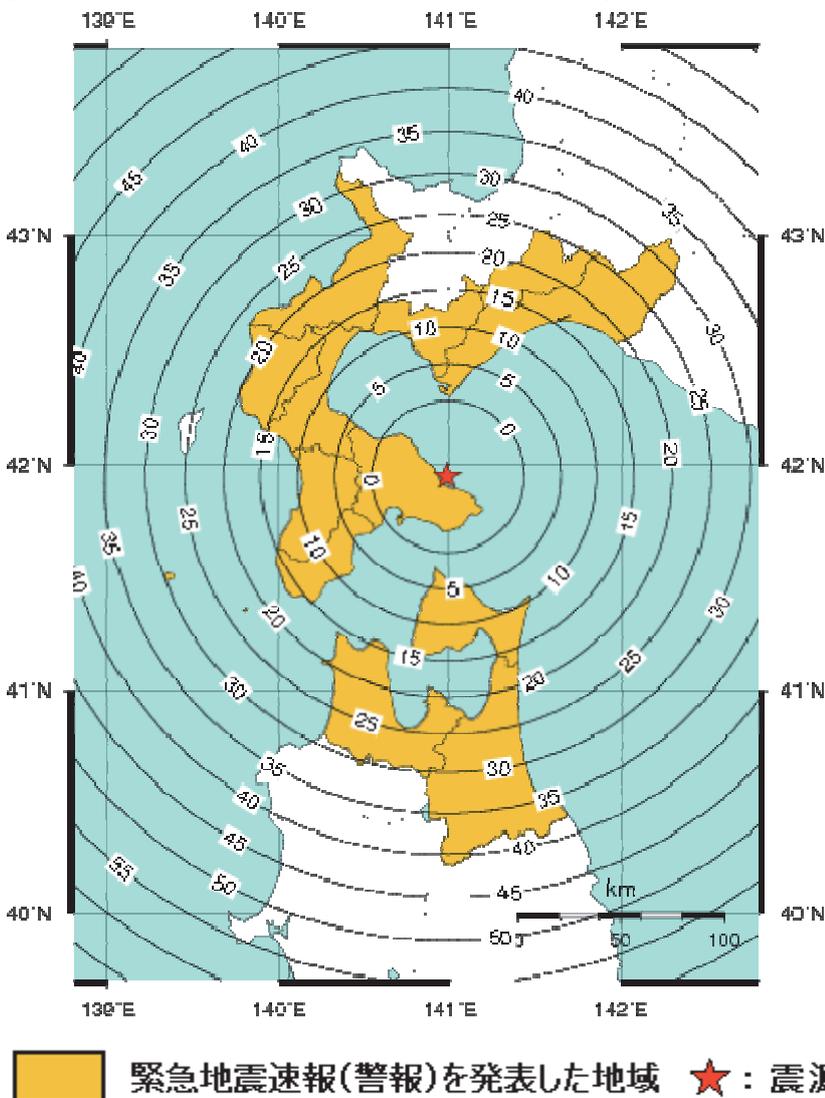


図 4 - 1 警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間（秒）

イ. 平成 28 年 6 月 21 日 00 時 10 分 内浦湾の地震

表 4-3 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 28 年 06 月 21 日 00 時 10 分 8.5 秒	内浦湾	41° 55.4′	140° 59.6′	10km	4.2	4

表 4-4 緊急地震速報の詳細（緊急地震速報（警報）は背景が灰色の時に発表）

地震波検知時刻 (検知観測点名)		00 時 10 分 10.5 秒 (渡島南茅部)		震源要素					予測震度
提供時刻		経過 時間	震央地名	北緯	東経	深さ	M		
第 1 報	00 時 10 分 13.8 秒	3.3	苫小牧沖	41.9	141.3	10km	6.0	※1	
第 2 報	00 時 10 分 15.8 秒	5.3	苫小牧沖	41.9	141.3	10km	5.3	※2	
第 3 報	00 時 10 分 19.7 秒	9.2	内浦湾	42.0	140.9	10km	5.2	※3	
第 4 報	00 時 10 分 20.6 秒	10.1	内浦湾	42.0	140.9	10km	5.2	※3	
第 5 報	00 時 10 分 20.6 秒	10.1	内浦湾	41.9	141.0	10km	4.9	※4	
第 6 報	00 時 10 分 21.6 秒	11.1	内浦湾	41.9	141.0	10km	4.9	※4	
第 7 報	00 時 10 分 23.4 秒	12.9	内浦湾	41.9	141.0	20km	5.1	※4	
第 8 報	00 時 10 分 25.4 秒	14.9	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.1	※5	
第 9 報	00 時 10 分 40.6 秒	30.1	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.0	※6	
第 10 報	00 時 10 分 47.8 秒	37.3	内浦湾	41.9	141.0	10km	5.0	※6	

※1 震度 5 強程度以上 渡島地方東部

震度 4 程度以上 胆振地方中東部、青森県下北、渡島地方西部、胆振地方西部、青森県津軽北部

※2 震度 5 弱程度以上 渡島地方東部

※3 震度 4 程度以上 渡島地方東部

※4 震度 4 程度 渡島地方東部

※5 震度 5 弱程度 渡島地方東部

※6 震度 4 から 5 弱程度 渡島地方東部

警報第 1 報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

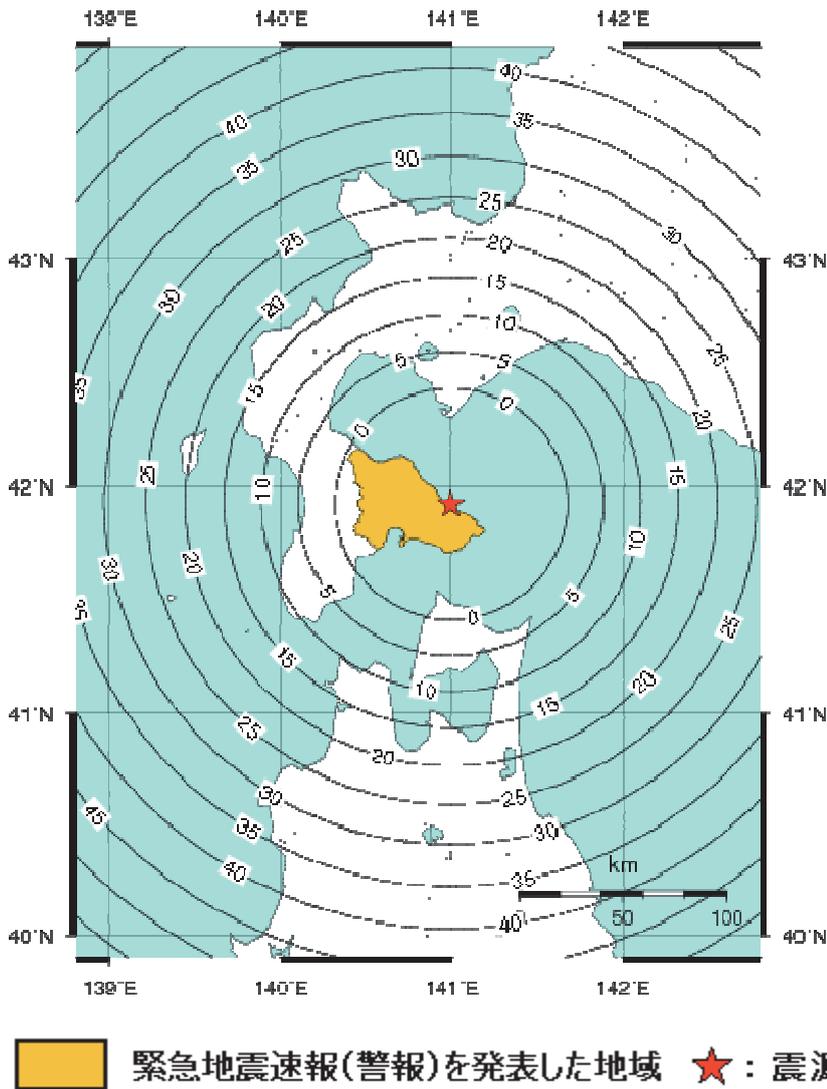


図 4 - 2 警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間（秒）

●緊急地震速報（警報）は、予想した最大震度が 5 弱以上の場合に、震度 4 以上の揺れが予想される地域に対して、強い揺れに警戒していただくよう発表します。

（5）長周期地震動

6月16日14時21分の地震により、北海道地方で長周期地震動が観測された。気象庁は、これらの地域に対して長周期地震動に関する観測情報を発表した（図5-1）。

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2016年6月16日14時21分 内浦湾 北緯41度56.9分 東経140度59.2分 深さ11km M5.3			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
北海道	渡島地方東部	函館市尾札部町	1

長周期地震動階級1以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図5-1 長周期地震動階級1以上が観測され、長周期地震動に関する観測情報を発表した地域

表5-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報(カタログ編)[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 2016 年熊本地震は震度 2 以上を観測した地震について示す。最大震度 1 の地震については上記震度データベース検索参照のこと。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成 25 年 12 月 地震・火山月報(防災編)の付録 2 参照)を記す。なお、* のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
2	1 04 41	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校 * = 0.5	36° 38.9' N	140° 38.2' E	9km	M: 2.2
4	1 16 13	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日 = 1.6	32° 46.7' N	130° 39.8' E	10km	M: 2.7
7 (注)	1 19 53 1 19 53	熊本県阿蘇地方 熊本県阿蘇地方 熊本県 2 産山村山鹿 * = 1.6 1 阿蘇市波野 * = 1.1	32° 59.7' N 32° 59.7' N	131° 11.2' E 131° 11.3' E	6km 7km	M: 2.7 M: 2.4
10	2 02 56	熊本県阿蘇地方 熊本県 3 南阿蘇村中松 = 3.0 2 阿蘇市一の宮町 * = 1.8 阿蘇市内牧 * = 1.7 1 南阿蘇村河陽 * = 1.0	32° 55.7' N	131° 03.9' E	7km	M: 2.9
14	2 07 34	千葉県北西部 千葉県 2 千葉中央区都町 * = 1.7 1 千葉稲毛区園生町 * = 1.3 千葉緑区おゆみ野 * = 1.3 千葉花見川区花島町 * = 1.2 長南町長南 * = 1.1 船橋市湊町 * = 1.1 千葉中央区中央港 = 0.9 市原市姉崎 * = 0.9 八千代市大和田新田 * = 0.9 白井市復 * = 0.9 千葉若葉区小倉台 * = 0.8 山武市埴谷 * = 0.8 東金市日吉台 * = 0.8 千葉美浜区稲毛海岸 * = 0.6 長柄町大津倉 = 0.6 君津市久留里市場 * = 0.6 一宮町一宮 = 0.6 千葉美浜区ひび野 = 0.5 東金市東新宿 = 0.5 東京都 1 調布市西つづじヶ丘 * = 0.9 東京千代田区大手町 = 0.8 東京江戸川区中央 = 0.6 八王子市堀之内 * = 0.6 町田市忠生 * = 0.5 東京北区西ヶ原 * = 0.5 東京世田谷区成城 * = 0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺 * = 0.9 川崎川崎区宮前町 * = 0.9 相模原中央区上溝 * = 0.9 横浜神奈川区広台太田町 * = 0.8 横浜旭区川井宿町 * = 0.8 横浜緑区十日市場町 * = 0.8 川崎中原区小杉町 * = 0.8 横浜港南区丸山台東部 * = 0.7 大和市下鶴間 * = 0.7 横浜鶴見区末広町 * = 0.7 横浜旭区今宿東町 * = 0.6 横浜鶴見区馬場 * = 0.6 三浦市城山町 * = 0.6 静岡県 1 東伊豆町奈良本 * = 0.6	35° 41.0' N	140° 07.3' E	71km	M: 3.7
15	2 09 28	熊本県熊本地方 熊本県 3 宇城市不知火町 * = 3.1 宇土市浦田町 * = 2.8 八代市鏡町 * = 2.8 宇城市松橋町 = 2.6 八代市千丁町 * = 2.6 氷川町島地 * = 2.5 2 八代市平山新町 = 2.3 八代市東陽町 * = 2.3 八代市坂本町 * = 2.3 氷川町宮原 * = 2.3 宇城市小川町 * = 2.2 八代市松江城町 * = 2.2 熊本南区富合町 * = 2.2 上天草市大矢野町 = 2.2 宇城市豊野町 * = 2.0 上天草市松島町 * = 1.8 嘉島町上島 * = 1.7 熊本西区春日 = 1.7 上天草市姫戸町 * = 1.7 熊本南区城南町 * = 1.7 芦北町芦北 = 1.6 1 熊本北区植木町 * = 1.4 玉名市天水町 * = 1.3 熊本美里町馬場 * = 1.3 宇城市三角町 * = 1.3 八代市泉支所 * = 1.3 上天草市龍ヶ岳町 * = 1.3 芦北町田浦町 * = 1.2 熊本美里町永富 * = 1.2 合志市竹迫 * = 1.1 益城町宮園 * = 1.1 八代市泉町 = 1.0 甲佐町豊内 * = 1.0 水俣市牧ノ内 * = 0.9 熊本中央区大江 * = 0.9 球磨村渡 * = 0.8 天草市有明町 * = 0.8 人吉市蟹作町 * = 0.7 水俣市陣内 * = 0.6 山都町下馬尾 * = 0.6 熊本東区佐土原 * = 0.5 長崎県 1 南島原市北有馬町 * = 1.4 諫早市多良見町 * = 1.1 南島原市布津町 * = 1.1 雲仙市小浜町雲仙 = 1.1 南島原市口之津町 * = 1.0 南島原市西有家町 * = 1.0 南島原市加津佐町 * = 0.9 雲仙市南串山町 * = 0.8 南島原市深江町 * = 0.8 南島原市有家町 * = 0.7 雲仙市雲仙出張所 * = 0.6 鹿児島県 1 長島町獅子島 * = 1.1 伊佐市大口鳥巣 * = 1.1 霧島市横川町中ノ * = 1.0 伊佐市大口山野 = 0.9 長島町鷹巣 * = 0.7 さつま町宮之城保健センタ * = 0.6 鹿児島出水市緑町 * = 0.5	32° 34.9' N	130° 38.1' E	10km	M: 3.8
19	2 16 07	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町 * = 2.1 宇城市豊野町 * = 2.1 宇城市松橋町 = 2.0 嘉島町上島 * = 1.9 宇土市浦田町 * = 1.8 熊本西区春日 = 1.6 1 熊本南区城南町 * = 1.4 熊本美里町永富 * = 1.2 甲佐町豊内 * = 1.2 山都町下馬尾 * = 1.1 宇城市小川町 * = 1.1 御船町御船 * = 1.0 熊本美里町馬場 * = 0.9 熊本南区富合町 * = 0.8 氷川町島地 * = 0.7 氷川町宮原 * = 0.7 八代市坂本町 * = 0.6 八代市東陽町 * = 0.5 八代市鏡町 * = 0.5	32° 39.6' N	130° 41.3' E	9km	M: 3.1
20	2 16 44	熊本県阿蘇地方 熊本県 3 産山村山鹿 * = 2.8 阿蘇市波野 * = 2.8 2 熊本高森町高森 * = 1.8 阿蘇市一の宮町 * = 1.7 南阿蘇村吉田 * = 1.6 1 南小国町赤馬場 * = 1.1 南阿蘇村中松 = 1.1 熊本小国町宮原 * = 0.9 菊池市旭志 * = 0.7 山都町下馬尾 * = 0.5 大分県 2 竹田市荻町 * = 2.0 1 竹田市会々 * = 0.7 日田市上津江町 * = 0.7 竹田市竹田小学校 * = 0.6 福岡県 1 八女市矢部村 * = 0.9 宮崎県 1 高千穂町寺迫 * = 1.0 高千穂町三田井 = 0.8	32° 59.7' N	131° 11.5' E	7km	M: 3.6
21	2 18 05	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市東陽町 * = 1.5 1 八代市坂本町 * = 1.1 宇城市小川町 * = 0.7 氷川町宮原 * = 0.7 八代市鏡町 * = 0.5	32° 32.1' N	130° 43.1' E	5km	M: 2.6

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
22	2 18 36	千葉県北東部 千葉県	35° 25.5' N	140° 18.4' E	29km	M: 3.7
		3 長南町長南*3.1 茂原市道表*2.6 市原市姉崎*2.5 2 一宮町一宮*2.4 白子町関*2.4 大網白里市大網*2.4 長柄町桜谷*2.3 東金市日吉台*2.2 東金市東新宿=1.9 九十九里町片貝*1.9 東金市東岩崎*1.8 長柄町大津倉=1.8 山武市埴谷*1.7 長生村本郷*1.7 睦沢町下之郷*1.6 大多喜町大多喜*1.6 いすみ市岬町長者*1.6 千葉緑区おゆみ野*1.5 市原市国分寺台中央*1.5 いすみ市国府台*1.5 1 山武市殿台*1.4 千葉中央区都町*1.4 千葉中央区中央港=1.2 千葉中央区千葉市役所*1.2 山武市松尾町富士見台=1.2 千葉若葉区小倉台*1.2 勝浦市墨名=1.2 勝浦市新官*1.2 君津市久留里市場*1.2 いすみ市大原*1.2 千葉美浜区稲毛海岸*1.1 木更津市富士見*1.1 山武市蓮沼ハ*1.1 八街市八街*1.0 芝山町小池*1.0 横芝光町栗山*0.9 四街道市鹿渡*0.9 山武市松尾町五反田*0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 白井市復*0.7 千葉稲毛区園生町*0.7 千葉花見川区花島町*0.7 成田市花崎町=0.6 酒々井町中央*0.5 鴨川市八色=0.5				
24	2 21 07	熊本県熊本地方 熊本県	32° 48.0' N	130° 43.7' E	3km	M: 2.5
		2 熊本中央区大江*2.3 熊本西区春日=1.5 1 熊本東区佐土原*0.8 菊池市旭志*0.7				
25	2 21 12	熊本県熊本地方 熊本県	32° 48.0' N	130° 43.7' E	4km	M: 2.4
		2 熊本中央区大江*2.0 熊本西区春日=1.7				
26	2 22 34	千葉県北東部 千葉県	35° 25.7' N	140° 18.5' E	30km	M: 3.5
		3 長南町長南*2.6 市原市姉崎*2.5 2 大網白里市大網*2.2 茂原市道表*1.9 一宮町一宮=1.7 白子町関*1.7 長柄町桜谷*1.7 東金市日吉台*1.7 東金市東新宿=1.6 長柄町大津倉=1.6 九十九里町片貝*1.5 東金市東岩崎*1.5 1 市原市国分寺台中央*1.4 千葉緑区おゆみ野*1.3 千葉中央区都町*1.2 長生村本郷*1.2 山武市埴谷*1.2 木更津市富士見*1.2 君津市久留里市場*1.2 大多喜町大多喜*1.2 いすみ市国府台*1.2 千葉中央区中央港=1.1 千葉中央区千葉市役所*1.1 山武市殿台*1.1 芝山町小池*1.0 勝浦市墨名=1.0 いすみ市大原*1.0 勝浦市新官*1.0 いすみ市岬町長者*0.9 睦沢町下之郷*0.9 四街道市鹿渡*0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 山武市蓮沼ハ*0.8 千葉若葉区小倉台*0.7 千葉美浜区稲毛海岸*0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 千葉花見川区花島町*0.6				
27	3 00 40	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32° 15.6' N	130° 31.6' E	5km	M: 2.3
		1 球磨村渡*0.8				
28	3 00 53	千葉県東方沖 千葉県	35° 31.3' N	140° 56.5' E	40km	M: 3.8
		1 銚子市川口町=1.2 銚子市若宮町*1.2 多古町多古=0.7 香取市仁良*0.7 東金市日吉台*0.6				
30	3 07 58	熊本県熊本地方 熊本県	32° 45.2' N	130° 46.6' E	16km	M: 3.9
		3 山都町下馬尾*3.0 熊本西区春日=2.7 熊本北区植木町*2.5 2 益城町宮園*2.4 熊本中央区大江*2.3 菊池市旭志*2.2 嘉島町上島*2.1 大津町大津*2.1 合志市竹迫*2.1 合志市御代志*2.1 西原村小森*2.1 宇城市豊野町*2.0 菊池市隈府*2.0 宇土市浦田町*1.9 甲佐町豊内*1.9 熊本東区佐土原*1.9 菊陽町久保田*1.8 菊池市泗水町*1.8 御船町御船*1.8 熊本美里町馬場*1.8 宇城市不知火町*1.8 熊本南区城南町*1.8 玉名市天水町*1.7 宇城市松橋町=1.6 山鹿市鹿央町*1.6 熊本美里町永富*1.6 大津町引水*1.6 熊本高森町高森*1.5 玉東町木葉*1.5 南阿蘇村河陽*1.5 山鹿市鹿北町*1.5 熊本南区富合町*1.5 1 南阿蘇村吉田*1.4 山鹿市鹿本町*1.4 和水町江田*1.4 玉名市横島町*1.3 山鹿市老人福祉センター*1.2 南阿蘇村河陰*1.2 菊池市七城町*1.2 山都町今*1.2 八代市泉支所*1.2 山都町大平*1.1 山鹿市菊鹿町*1.1 八代市坂本町*1.0 上天草市大矢野町=0.9 南阿蘇村中松=0.9 山鹿市山鹿*0.9 宇城市小川町*0.8 八代市泉町=0.8 水上村岩野*0.8 玉名市中尾*0.7 上天草市松島町*0.6 氷川町島地*0.6 五木村甲*0.6 和水町板橋*0.5 玉名市岱明町*0.5 長崎県 2 雲仙市小浜町雲仙=1.7 1 南島原市北有馬町*1.2 雲仙市雲仙出張所*1.1 南島原市加津佐町*0.8 島原市有明町*0.7 雲仙市国見町=0.7 雲仙市南串山町*0.7 南島原市深江町*0.7 諫早市多良見町*0.7 福岡県 1 八女市矢部村*1.1 みやま市高田町*1.0 大牟田市昭和町*0.9 八女市黒木町今*0.8 筑後市山ノ井*0.7 久留米市三潴町*0.7 八女市立花町*0.6 筑前町篠隈*0.6 柳川市本町*0.6 八女市吉田*0.5 佐賀県 1 嬉野市下宿乙*0.6 佐賀市駅前中央=0.5 大分県 1 日田市中津江村柄野*1.0 宮崎県 1 高千穂町三田井=1.1 高千穂町寺迫*1.1 椎葉村下福良*0.9 宮崎美郷町田代*0.8 椎葉村総合運動公園*0.7				
32	3 08 25	熊本県熊本地方 熊本県	32° 45.2' N	130° 46.0' E	16km	M: 3.2
		2 山都町下馬尾*1.5 1 菊池市旭志*1.3 熊本西区春日=1.2 大津町大津*1.1 益城町宮園*1.0 菊池市隈府*1.0 熊本北区植木町*0.9 大津町引水*0.8 熊本美里町永富*0.7 熊本美里町馬場*0.7 熊本中央区大江*0.6 熊本東区佐土原*0.6 菊陽町久保田*0.6 甲佐町豊内*0.6 宇城市不知火町*0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.5				
36	3 14 34	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 56.4' N	126° 42.3' E	20km	M: 3.9
		1 久米島町謝名堂=0.6				
37	3 16 21	千葉県東方沖 千葉県	35° 27.7' N	140° 59.9' E	22km	M: 3.3
		1 香取市仁良*0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
38	3 19 16	熊本県熊本地方 熊本県	32° 43.1' N	130° 41.1' E	13km	M: 2.6
		2 熊本西区春日=2.2 1 宇城市松橋町=1.4 宇土市浦田町*=1.2 宇城市不知火町*=0.9				
40	4 00 08	北海道南西沖 北海道	42° 21.5' N	139° 06.9' E	27km	M: 3.8
		1 長万部町平里*=1.3 せたな町瀬棚区北島歌*=0.9 八雲町熊石雲石町*=0.8 せたな町北檜山区豊岡=0.7 今金町今金*=0.6 せたな町瀬棚区本町*=0.5				
41	4 00 48	熊本県熊本地方 熊本県	32° 56.3' N	130° 48.7' E	12km	M: 3.7
		3 菊池市旭志*=3.3 菊池市七城町*=2.6 2 山鹿市鹿本町*=2.4 菊池市隈府*=2.4 菊池市泗水町*=2.3 合志市御代志*=2.1 大津町大津*=2.0 山鹿市菊鹿町*=2.0 熊本北区植木町*=2.0 合志市竹迫*=1.9 大津町引水*=1.9 山鹿市鹿央町*=1.9 熊本西区春日=1.8 西原村小森*=1.8 菊陽町久保田*=1.6 熊本中央区大江*=1.6 山鹿市老人福祉センター*=1.6 南阿蘇村河陰*=1.6 山鹿市山鹿*=1.5 山都町下馬尾*=1.5 和水町板橋*=1.5 1 南阿蘇村河陽*=1.4 益城町宮園*=1.3 玉名市中尾*=1.2 玉東町木葉*=1.2 南阿蘇村中松=1.2 熊本美里町永富*=1.2 和水町江田*=1.2 嘉島町上島*=1.1 宇城市松橋町=1.0 玉名市横島町*=0.9 八代市坂本町*=0.9 阿蘇市内牧*=0.8 熊本東区佐土原*=0.8 山鹿市鹿北町*=0.8 宇城市不知火町*=0.7 南関町関町*=0.7 南小国町赤馬場*=0.7 宇土市浦田町*=0.7 上天草市大矢野町=0.5 福岡県 1 みやま市高田町*=1.2 筑後市山ノ井*=1.0 大木町八町傘田*=0.8 柳川市三橋町*=0.7 久留米市城島町*=0.7 柳川市本町*=0.6 みやま市山川町*=0.5 八女市矢部村*=0.5 佐賀県 1 上峰町坊所*=0.8 みやま町三根*=0.6 大分県 1 日田市上津江町*=1.2 日田市中津江村栃野*=0.9				
42	4 01 01	福島県沖 宮城県 福島県	37° 22.1' N	141° 55.8' E	39km	M: 4.2
		1 石巻市桃生町*=1.3 石巻市北上町*=0.8 石巻市大街道南*=0.5 1 いわき市三和町=0.9 白河市新白河*=0.7 天栄村下松本*=0.6				
45	4 12 15	十勝沖 北海道 青森県	41° 51.7' N	143° 21.7' E	19km	M: 4.3
		3 えりも町えりも岬*=2.7 1 浦河町築地*=0.8 函館市泊町*=0.7 浦河町潮見=0.7 十勝大樹町東本通*=0.6 えりも町目黒*=0.6 1 東通村砂子又沢内*=0.9				
46	4 14 56	薩摩半島西方沖 長崎県 鹿児島県	31° 49.9' N	128° 51.8' E	29km	M: 4.5
		3 五島市岐宿町*=2.7 五島市富江町富江*=2.6 五島市上大津町*=2.5 2 五島市木場町=2.1 五島市富江町繁敷=1.9 新上五島町有川*=1.6 1 五島市玉之浦町*=1.4 五島市三井築町*=1.3 松浦市志佐町*=1.2 時津町浦*=1.0 新上五島町若松*=1.0 新上五島町奈良尾*=0.9 佐世保市鹿町町*=0.9 新上五島町立串*=0.9 平戸市岩の上町=0.8 諫早市多良見町*=0.8 平戸市志々伎町*=0.7 平戸市鏡川町*=0.7 新上五島町青方*=0.7 五島市奈留町*=0.6 2 南さつま市大浦町*=1.5 1 南さつま市金峰町尾下*=1.2 鹿児島市喜入町*=1.1 いちき串木野市緑町*=0.7 南九州市穎娃町牧之内*=0.7 薩摩川内市上甌町*=0.6 薩摩川内市下甌町手打*=0.5				
47	4 15 27	和歌山県北部 和歌山県	34° 06.8' N	135° 18.3' E	7km	M: 2.7
		1 紀美野町下佐々*=0.9				
48	4 18 03	熊本県熊本地方 熊本県	32° 44.1' N	130° 42.9' E	11km	M: 2.7
		2 熊本西区春日=1.5 1 熊本中央区大江*=1.3 宇城市不知火町*=0.5 宇城市松橋町=0.5				
50	5 04 54	熊本県熊本地方 熊本県	32° 40.4' N	130° 37.4' E	9km	M: 3.0
		2 宇土市浦田町*=2.1 宇城市不知火町*=1.7 宇城市松橋町=1.5 1 熊本西区春日=1.2 熊本南区富合町*=1.0				
51	5 05 02	宮城県沖 岩手県	38° 48.3' N	142° 00.9' E	47km	M: 3.3
		1 一関市千厩町*=0.6				
53	5 06 02	熊本県熊本地方 熊本県	32° 45.6' N	130° 40.0' E	11km	M: 3.1
		3 熊本西区春日=2.7 2 菊池市旭志*=1.6 1 宇土市浦田町*=1.3 熊本南区富合町*=1.3 宇城市不知火町*=1.0 熊本北区植木町*=1.0 玉名市天水町*=0.9 熊本中央区大江*=0.9 山鹿市鹿央町*=0.9 玉名市横島町*=0.9 宇城市松橋町=0.8 熊本東区佐土原*=0.8 上天草市大矢野町=0.8 益城町宮園*=0.5 宇城市三角町*=0.5				
57	5 11 47	奄美大島北西沖 鹿児島県	28° 51.8' N	128° 12.4' E	181km	M: 4.6
		1 奄美市名瀬港町=1.0 瀬戸内町西古見=0.9 喜界町滝川=0.7 瀬戸内町加計呂麻島*=0.7 伊仙町伊仙*=0.5				
58	5 13 55	熊本県熊本地方 熊本県	32° 37.1' N	130° 40.9' E	7km	M: 3.6
		3 宇城市不知火町*=3.3 宇城市豊野町*=3.0 氷川町島地*=2.7 氷川町宮原*=2.5 2 八代市鏡町*=2.4 八代市松江城町*=2.3 宇土市浦田町*=2.3 宇城市松橋町=2.3 八代市千丁町*=2.2 宇城市小川町*=2.0 熊本南区富合町*=2.0 八代市平山新町=1.7 八代市東陽町*=1.7 八代市坂本町*=1.6 熊本南区城南町*=1.5 益城町宮園*=1.5 上天草市松島町*=1.5 1 熊本美里町永富*=1.4 熊本美里町馬場*=1.4 上天草市大矢野町=1.3 甲佐町豊内*=1.2				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		八代市泉支所*1.2 天草市五和町*1.1 山都町下馬尾*1.0 上天草市姫戸町*0.9 嘉島町上島*0.9 八代市泉町=0.9 熊本東区佐土原*0.7 熊本西区春日=0.7 宇城市三角町*0.6 芦北町田浦町*0.5 宮崎県 1 椎葉村総合運動公園*1.0				
60	5 23 40	茨城県北部 茨城県 1 笠間市石井*0.9 ひたちなか市東石川*0.7 常陸大宮市野口*0.6 城里町石塚*0.6 日立市助川小学校*0.5 常陸大宮市山方*0.5	36° 28.7' N	140° 31.1' E	58km	M: 3.1
62	6 05 31	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町*1.6 熊本西区春日=1.5 1 宇城市不知火町*1.4 宇城市松橋町=1.3 甲佐町豊内*1.1 宇土市浦田町*1.0 山都町下馬尾*0.6 熊本美里町馬場*0.5	32° 41.8' N	130° 43.7' E	11km	M: 2.7
65	6 06 40	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市松江城町*1.8 1 八代市千丁町*1.3 八代市平山新町=1.2 八代市坂本町*0.8 八代市鏡町*0.5	32° 30.9' N	130° 37.8' E	3km	M: 2.6
70	6 16 47	熊本県阿蘇地方 熊本県 3 南阿蘇村中松=2.6 2 産山村山鹿*2.4 阿蘇市内牧*2.4 阿蘇市一の宮町*2.1 菊池市旭志*2.0 阿蘇市波野*1.9 南小国町赤馬場*1.8 熊本小国町宮原*1.7 大津町引水*1.6 熊本西区春日=1.5 1 熊本高森町高森*1.4 西原村小森*1.4 山都町今*1.4 合志市御代志*1.3 南阿蘇村河陽*1.3 南阿蘇村吉田*1.2 合志市竹迫*1.2 益城町宮園*1.1 菊陽町久保田*1.1 大津町大津*1.0 熊本北区植木町*0.8 熊本東区佐土原*0.8 山鹿市鹿央町*0.7 菊池市隈府*0.7 上天草市大矢野町=0.6 菊池市七城町*0.6 山鹿市鹿本町*0.6 宇土市浦田町*0.6 山鹿市菊鹿町*0.6 玉名市中尾*0.5 山鹿市老人福祉センター*0.5 宇城市松橋町=0.5 大分県 2 日田市前津江町*1.6 竹田市荻町*1.6 1 日田市上津江町*1.4 日田市中津江村栃野*1.3 竹田市久住町*1.1 竹田市直入町*1.1 竹田市会々*1.0 九重町後野上*0.9 由布市庄内町*0.7 竹田市竹田小学校*0.6 宮崎県 2 高千穂町寺迫*1.7 1 高千穂町三田井=1.4 宮崎美郷町田代*1.2 延岡市天神小路=0.7 延岡市北方町卯*0.6 福岡県 1 八女市矢部村*1.3 朝倉市杷木池田*1.0 みやま市高田町*0.9 飯塚市立岩*0.9 飯塚市川島=0.8 八女市黒木町今*0.7 嘉麻市上山田*0.5 大牟田市昭和町*0.5 飯塚市新立岩*0.5	32° 58.9' N	131° 06.5' E	10km	M: 3.8
72	6 19 16	釧路沖 北海道 1 釧路市黒金町*1.2 標茶町塘路*0.9 鶴居村鶴居東*0.9 釧路市幸町=0.7 弟子屈町美里=0.7 標茶町川上*0.6 弟子屈町弟子屈*0.6 厚岸町尾幌=0.6 根室市落石東*0.5	42° 56.3' N	144° 53.4' E	77km	M: 3.9
73	6 23 30	福島県沖 福島県 2 双葉町両竹*1.7 浪江町幾世橋=1.7 1 田村市都路町*1.4 飯館村伊丹沢*1.2 檜葉町北田*1.1 白河市新白河*1.1 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 田村市常葉町*0.8 天栄村下松本*0.8 泉崎村泉崎*0.8 玉川村小高*0.8 新地町谷地小屋*0.8 田村市大越町*0.8 富岡町本岡*0.7 川内村上川内早渡*0.7 いわき市三和町=0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 小野町小野新町*0.6 田村市船引町=0.6 川内村下川内=0.6 浅川町浅川*0.5 福島広野町下北迫苗代替*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 いわき市平四ツ波*0.5 宮城県 1 山元町浅生原*1.1 岩沼市桜*0.9 白石市互理町*0.7 角田市角田*0.7 蔵王町円田*0.6 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5 笠間市石井*0.5	37° 25.8' N	141° 47.5' E	44km	M: 4.0
74	7 02 48	熊本県熊本地方 熊本県 3 八代市松江城町*3.1 八代市千丁町*2.9 八代市鏡町*2.5 八代市坂本町*2.5 2 八代市平山新町=2.4 氷川町島地*2.2 宇城市小川町*2.1 宇城市豊野町*2.0 上天草市松島町*2.0 宇城市三角町*1.7 氷川町宮原*1.7 宇城市不知火町*1.7 上天草市大矢野町=1.6 宇城市松橋町=1.6 1 上天草市姫戸町*1.3 八代市東陽町*1.2 宇土市浦田町*1.1 熊本美里町永富*0.9 甲佐町豊内*0.9 熊本南区城南町*0.7 嘉島町上島*0.7 山都町下馬尾*0.6 熊本西区春日=0.6 益城町宮園*0.6 芦北町芦北=0.6 上天草市龍ヶ岳町*0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.6 南島原市布津町*0.6	32° 31.6' N	130° 35.2' E	7km	M: 3.6
75	7 03 15	群馬県南部 栃木県 3 日光市足尾町中才*2.5 2 日光市足尾町通洞*1.8 群馬県 1 足利市大正町*1.4 日光市湯元*1.0 日光市中鉢石町*0.8 鹿沼市口栗野*0.5 3 桐生市黒保根町*2.5 2 みどり市東町*2.0 渋川市赤城町*1.7 沼田市利根町*1.6 1 桐生市元宿町*1.3 前橋市鼻毛石町*0.9 片品村東小川=0.9 渋川市吹屋*0.9 沼田市白沢町*0.8 太田市西本町*0.7 邑楽町中野*0.7 前橋市富士見町*0.6 高崎市足門町*0.5 桐生市織姫町=0.5 沼田市西倉内町=0.5 片品村鎌田*0.5 前橋市粕川町*0.5 沼田市下久屋町*0.5	36° 32.7' N	139° 25.1' E	6km	M: 3.5
77	7 05 46	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.5 1 嘉島町上島*0.9 宇土市浦田町*0.5 熊本南区城南町*0.5	32° 42.3' N	130° 42.9' E	10km	M: 2.4
78	7 06 24	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.6 熊本南区富合町*1.6 1 宇土市浦田町*1.0 宇城市不知火町*0.8 熊本南区城南町*0.8	32° 43.0' N	130° 38.9' E	9km	M: 2.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
79	7 07 55	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.5' N	130° 44.5' E	9km	M: 3.2
		2 熊本西区春日=1.7 嘉島町上島*=1.5 1 益城町宮園*=1.4 熊本東区佐土原*=1.4 熊本中央区大江*=1.3 合志市竹迫*=1.2 菊池市旭志*=1.1 菊陽町久保田*=1.1 合志市御代志*=1.0 宇城市松橋町=0.7 玉名市横島町*=0.6 宇土市浦田町*=0.5 熊本南区城南町*=0.5 熊本北区植木町*=0.5				
81	7 13 01	千葉県北西部 栃木県	36° 03.8' N	139° 49.9' E	44km	M: 3.8
		2 宇都宮市明保野町=1.9 鹿沼市晃望台*=1.9 下野市小金井*=1.9 下野市田中*=1.8 栃木市岩舟町静*=1.7 佐野市高砂町*=1.7 鹿沼市今宮町*=1.5 足利市大正町*=1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.4 栃木市藤岡町藤岡*=1.4 鹿沼市口栗野*=1.3 下野市石橋*=1.2 日光市芹沼*=1.2 佐野市中町*=1.2 佐野市田沼町*=1.2 佐野市葛生東*=1.2 日光市今市本町*=1.2 宇都宮市中里町*=1.1 栃木市旭町=1.1 壬生町通町*=1.1 日光市中鉢石町*=1.0 野木町丸林*=0.9 栃木市西方町本城*=0.9 真岡市石島*=0.9 益子町益子=0.9 日光市湯元*=0.8 上三川町しらさぎ*=0.8 日光市日蔭*=0.8 塩谷町玉生*=0.8 宇都宮市旭*=0.8 日光市藤原*=0.7 小山市中央町*=0.7 宇都宮市塙田*=0.7 日光市足尾町中才*=0.7 栃木市万町*=0.7 栃木市都賀町家中*=0.6 栃木市大平町富田*=0.6 小山市神島谷*=0.5 日光市瀬川=0.5 日光市中宮祠=0.5 茂木町茂木*=0.5				
		群馬県				
		2 桐生市黒保根町*=1.5 大泉町日の出*=1.5 邑楽町中野*=1.5 1 太田市西本町*=1.4 館林市美園町*=1.2 沼田市白沢町*=1.1 沼田市利根町*=1.1 館林市城町*=1.1 みどり市大間々町*=1.1 桐生市元宿町*=1.0 板倉町板倉=1.0 千代田町赤岩*=1.0 桐生市新里町*=1.0 群馬明和町新里*=0.9 太田市浜町*=0.9 渋川市赤城町*=0.9 前橋市粕川町*=0.9 沼田市西倉内町=0.8 みどり市東町*=0.7 片品村東小川=0.7 片品村鎌田*=0.7 前橋市堀越町*=0.7 沼田市下久屋町*=0.7 渋川市吹屋*=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.5 太田市大原町*=0.5				
		埼玉県				
		2 加須市大利根*=1.8 春日部市粕壁*=1.5 1 加須市騎西*=1.4 宮代町笠原*=1.4 久喜市下早見=1.3 久喜市栗橋*=1.3 行田市南河原*=1.1 久喜市鷲宮*=1.1 熊谷市妻沼*=0.9 加須市下三俣*=0.9 羽生市東*=0.9 さいたま見沼区堀崎*=0.9 東松山市松葉町*=0.8 久喜市青葉*=0.8 久喜市菖蒲*=0.8 春日部市金崎*=0.8 行田市本丸*=0.8 熊谷市桜町=0.7 草加市高砂*=0.7 幸手市東*=0.7 本庄市児玉町=0.6 春日部市谷原新田*=0.6 熊谷市宮町*=0.6 鴻巣市中央*=0.6 杉戸町清地*=0.6 熊谷市江南*=0.6 北本市本町*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 さいたま大宮区天沼町*=0.5 白岡市千駄野*=0.5				
		茨城県				
		1 坂東市山*=1.1 筑西市舟生=1.1 茨城古河市下大野*=1.1 土浦市常名=1.0 筑西市海老ヶ島*=0.9 笠間市石井*=0.8 水戸市内原町*=0.8 筑西市門井*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 桜川市羽田*=0.7 坂東市岩井=0.7 笠間市笠間*=0.7 土浦市藤沢*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.7 境町旭町*=0.6 取手市寺田*=0.6 牛久市城中町*=0.5 つくば市天王台*=0.5 小美玉市小川*=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 石岡市柿岡=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5 結城市結城*=0.5 下妻市本城町*=0.5 下妻市鬼怒*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 牛久市中央*=0.5				
		千葉県				
		1 野田市鶴奉*=0.7 野田市東宝珠花*=0.5				
82	7 13 19	岩手県沖 青森県	40° 09.1' N	142° 29.5' E	32km	M: 3.9
		1 階上町道仏*=0.7				
83	7 14 16	北海道東方沖 北海道	43° 38.9' N	147° 42.2' E	0km	M: 4.6
		1 標津町北2条*=0.6 根室市落石東*=0.6				
84	7 16 22	紀伊水道 徳島県	33° 48.0' N	134° 43.1' E	17km	M: 3.3
		1 那賀町和食*=1.4 阿南市山口町*=1.0 牟岐町中村*=0.9 美波町西の地*=0.8 那賀町延野*=0.6				
88	7 20 50	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.0' N	130° 50.0' E	11km	M: 3.2
		2 益城町宮園*=1.7 1 菊池市旭志*=1.4 山都町下馬尾*=1.4 合志市御代志*=1.3 熊本中央区大江*=1.3 熊本西区春日=1.3 熊本北区植木町*=1.3 宇城市豊野町*=1.2 合志市竹迫*=1.1 熊本東区佐土原*=1.1 大津町大津*=0.9 西原村小森*=0.9 熊本美里町永富*=0.8 熊本美里町馬場*=0.8 大津町引水*=0.8 御船町御船*=0.8 甲佐町豊内*=0.8 嘉島町上島*=0.7 菊池市隈府*=0.7 南阿蘇村河陰*=0.7 八代市坂本町*=0.6 熊本高森町高森*=0.5 菊陽町久保田*=0.5				
91	7 23 58	日向灘 宮崎県	32° 35.4' N	131° 50.2' E	47km	M: 2.8
		1 延岡市北川町川内名白石*=0.9				
93	8 09 56	種子島南東沖 鹿児島県	29° 58.5' N	131° 15.9' E	23km	M: 4.6
		2 南種子町西之*=1.5 1 南種子町中之上*=1.4 屋久島町口永良部島公民館*=1.2 中種子町野間*=1.0 錦江町田代支所*=0.7 南種子町中之下=0.7 屋久島町尾之間*=0.5				
96	8 12 15	青森県東方沖 青森県	41° 27.2' N	141° 43.1' E	70km	M: 3.1
		1 東通村砂子又沢内*=0.5				
98	8 13 55	熊本県阿蘇地方 熊本県	32° 59.1' N	131° 06.6' E	10km	M: 2.7
		2 南阿蘇村中松=1.6				
101	8 16 37	熊本県熊本地方 熊本県	32° 37.1' N	130° 41.2' E	6km	M: 2.5
		2 宇城市不知火町*=1.9 1 宇城市豊野町*=1.4 宇城市松橋町=1.0 宇土市浦田町*=1.0 宇城市小川町*=0.6 氷川町島地*=0.6				
102	8 16 52	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.7' N	130° 45.1' E	10km	M: 3.1
		2 嘉島町上島*=1.8 熊本東区佐土原*=1.6 熊本南区城南町*=1.6 益城町宮園*=1.5 1 御船町御船*=1.4 宇城市豊野町*=1.4 熊本西区春日=1.4 合志市竹迫*=1.2 大津町引水*=1.1				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
103	8 17 01	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.6' N	130° 45.0' E	10km	M: 3.3
		2 熊本中央区大江* =1.1 菊陽町久保田* =1.1 大津町大津* =1.0 菊池市旭志* =0.8 宇城市松橋町* =0.8 南阿蘇村河陽* =0.8 熊本南区富合町* =0.8 宇城市不知火町* =0.7 宇土市浦田町* =0.7 熊本北区植木町* =0.6 山都町下馬尾* =0.5				
		1 玉名市天水町* =1.4 菊池市旭志* =1.3 宇城市豊野町* =1.3 熊本南市区城南町* =1.3 玉名市横島町* =1.2 和水町江田* =1.2 西原村小森* =1.2 南阿蘇村河陽* =1.1 宇城市松橋町* =1.0 山鹿市老人福祉センター* =1.0 熊本南区富合町* =1.0 御船町御船* =0.9 玉東町木葉* =0.9 山鹿市鹿央町* =0.8 山鹿市山鹿* =0.8 山鹿市鹿本町* =0.8 宇土市浦田町* =0.8 菊池市限府* =0.7 宇城市不知火町* =0.7 山鹿市鹿北町* =0.7 菊池市泗水町* =0.6 玉名市岱明町* =0.5				
		福岡県 長崎県				
		1 八女市矢部村* =0.5 1 南島原市深江町* =0.6				
108	9 00 55	茨城県南部 茨城県	36° 10.4' N	140° 06.5' E	51km	M: 3.2
		1 水戸市内原町* =1.2 笠間市笠間* =0.9 筑西市門井* =0.9 常陸大宮市野口* =0.8 かすみがうら市上土田* =0.8 桜川市岩瀬* =0.8 石岡市柿岡* =0.8 城里町石塚* =0.7 桜川市羽田* =0.7 小美玉市小川* =0.6 常陸大宮市北町* =0.6 筑西市舟生* =0.6 笠間市石井* =0.5 筑西市海老ヶ島* =0.5 常陸大宮市上小瀬* =0.5				
		栃木県				
		1 真岡市石島* =0.9 真岡市田町* =0.8 宇都宮市中里町* =0.6 茂木町茂木* =0.5				
109	9 07 32	熊本県熊本地方 熊本県	32° 43.5' N	130° 40.7' E	13km	M: 2.8
		2 熊本西区春日=2.1 1 宇城市不知火町* =1.1 宇城市松橋町* =1.0 宇土市浦田町* =1.0 熊本中央区大江* =0.7				
112	9 11 25	茨城県沖 茨城県	36° 30.9' N	140° 41.5' E	54km	M: 3.1
		1 日立市助川小学校* =0.8				
117	10 04 45	熊本県熊本地方 熊本県	32° 44.5' N	130° 47.0' E	10km	M: 3.2
		2 熊本西区春日=2.2 熊本東区佐土原* =1.6 熊本中央区大江* =1.6 宇城市豊野町* =1.5 1 御船町御船* =1.3 嘉島町上島* =1.3 益城町宮園* =1.3 宇城市松橋町* =1.3 熊本南市区城南町* =1.3 宇城市不知火町* =1.2 山都町下馬尾* =1.2 大津町大津* =1.2 宇土市浦田町* =1.1 菊池市旭志* =1.0 玉名市天水町* =1.0 熊本南区富合町* =1.0 熊本北区植木町* =0.9 甲佐町豊内* =0.7 熊本美里町馬場* =0.6 熊本美里町永富* =0.6				
		宮崎県				
		1 椎葉村下福良* =0.8				
118	10 10 57	石垣島北西沖 沖縄県	25° 00.2' N	124° 12.3' E	86km	M: 4.1
		1 宮古島市伊良部長浜* =0.7 宮古島市上野支所* =0.6				
119	10 13 16	福島県沖 福島県	37° 03.6' N	141° 08.8' E	51km	M: 4.0
		2 いわき市三和町=2.0 川内村上川内早渡* =1.9 檜葉町北田* =1.8 いわき市錦町* =1.8 田村市都路町* =1.7 白河市新白河* =1.6 矢祭町戸塚* =1.6 福島広野町下北迫大谷地原* =1.5 田村市船引町=1.5 富岡町本岡* =1.5 川内村下川内=1.5 泉崎村泉崎* =1.5 いわき市平梅本* =1.5 1 矢祭町東館* =1.4 石川町下泉* =1.4 玉川村小高* =1.4 小野町中通* =1.4 田村市大越町* =1.4 田村市常葉町* =1.4 いわき市小名浜=1.4 白河市表郷* =1.3 浅川町浅川* =1.3 二本松市針道* =1.3 いわき市平四ツ波* =1.3 川内村上川内小山平* =1.3 飯館村伊丹沢* =1.3 小野町小野新町* =1.3 古殿町松川新桑原* =1.2 田村市滝根町* =1.2 福島広野町下北迫苗代替* =1.1 須賀川市岩瀬支所* =1.1 二本松市油井* =1.0 郡山市開成* =1.0 双葉町両竹* =1.0 浪江町幾世橋=1.0 本宮市本宮* =1.0 鏡石町不時沼* =1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 二本松市金色* =0.9 天栄村下松本* =0.9 本宮市白岩* =0.9 葛尾村落合落合* =0.9 川俣町樋ノ口* =0.8 白河市郭内=0.7 郡山市朝日=0.7 福島伊達市霊山町* =0.7 須賀川市八幡山* =0.7 大熊町野上* =0.7 古殿町松川横川=0.7 大玉村玉井* =0.6 大玉村曲藤=0.5 南相馬市原町区高見町* =0.5				
		茨城県				
		2 常陸大宮市上小瀬* =1.7 日立市助川小学校* =1.5 大子町池田* =1.5 1 北茨城市磯原町* =1.4 常陸大宮市北町* =1.3 常陸大宮市野口* =1.3 日立市役所* =1.2 高萩市安良川* =1.2 笠間市石井* =1.2 東海村東海* =1.2 水戸市内原町* =1.2 常陸大宮市山方* =1.1 高萩市下手綱* =1.1 常陸太田市高柿町* =1.0 ひたちなか市南神敷台* =1.0 日立市十王町友部* =1.0 城里町石塚* =1.0 桜川市羽田* =1.0 常陸太田市町田町* =1.0 常陸太田市大中町* =1.0 常陸太田市町屋町=0.9 笠間市中央* =0.9 土浦市常名=0.9 笠間市下郷* =0.9 笠間市笠間* =0.9 筑西市門井* =0.8 桜川市岩瀬* =0.8 那珂市福田* =0.7 石岡市柿岡=0.7 水戸市金町=0.7 ひたちなか市東石川* =0.7 水戸市千波町* =0.7 常陸大宮市中富町=0.7 常陸大宮市高部* =0.7 城里町阿波山* =0.6 那珂市瓜連* =0.6 筑西市海老ヶ島* =0.5 小美玉市堅倉* =0.5				
		宮城県 栃木県				
		1 岩沼市桜* =0.5 亘理町下小路* =0.5 角田市角田* =0.5 1 栃木那珂川町馬頭* =1.2 宇都宮市明保野町=1.1 栃木那珂川町小川* =1.0 大田原市湯津上* =0.9 宇都宮市中里町* =0.9 那須烏山市中央=0.9 茂木町茂木* =0.7 芳賀町祖母井* =0.7 日光市中鉢石町* =0.6 那須町寺子* =0.6 栃木さくら市喜連川* =0.5				
121	10 15 41	熊本県熊本地方 熊本県	32° 34.6' N	130° 42.9' E	9km	M: 3.0
		2 宇城市豊野町* =1.5 1 宇土市浦田町* =1.1 宇城市不知火町* =1.1 八代市坂本町* =1.0 八代市泉支所* =0.9 氷川町島地* =0.7 宇城市松橋町=0.6 宇城市小川町* =0.5 甲佐町豊内* =0.5 熊本西区春日=0.5				
123	10 21 07	三陸沖 北海道 青森県	38° 26.1' N	144° 24.2' E	46km	M: 5.1
		1 十勝池田町西1条* =0.8 安平町追分柏が丘* =0.5 1 階上町道仏* =1.2 八戸市湊町=1.1 青森南部町苦米地* =1.0 三沢市桜町* =1.0 東北町上北南* =0.8 八戸市南郷* =0.8 青森南部町平* =0.8 五戸町古館=0.7 七戸町森ノ上* =0.7 八戸市内丸* =0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模			
		岩手県 宮城県 福島県 茨城県				1 盛岡市薮川*0.9 一関市千厩町*0.8 北上市相去町*0.5 一関市室根町*0.5 宮古市田老*0.5 八幡平市田頭*0.5 1 石巻市桃生町*1.4 東松島市矢本*1.4 登米市迫町*1.2 松島町高城=1.1 登米市米山町*1.1 宮城川崎町前川*1.0 大崎市古川三日町=1.0 大崎市田尻*1.0 岩沼市桜*1.0 石巻市大街道南*0.9 大崎市古川大崎=0.9 大崎市古川北町*0.9 栗原市若柳*0.9 名取市増田*0.9 南三陸町志津川=0.9 仙台宮城野区苦竹*0.8 仙台泉区将監*0.8 気仙沼市赤岩=0.8 栗原市一迫*0.8 登米市中田町=0.8 登米市南方町*0.8 栗原市瀬峰*0.7 角田市角田*0.7 大河原町新南*0.7 気仙沼市笹が陣*0.7 丸森町鳥屋*0.7 亶理町下小路*0.7 登米市登米町*0.7 栗原市築館*0.7 大崎市松山*0.7 石巻市前谷地*0.7 利府町利府*0.6 栗原市栗駒=0.6 栗原市高清水*0.6 東松島市小野*0.5 仙台青葉区大倉=0.5 仙台宮城野区五輪=0.5 1 川俣町樋ノ口*1.2 いわき市三和町=1.1 郡山市朝日=0.9 須賀川市八幡山*0.9 郡山市湖南町*0.8 天栄村下松本*0.8 田村市大越町*0.8 福島伊達市霊山町*0.8 浪江町幾世橋=0.8 白河市新白河*0.6 福島市松木町=0.5 1 笠間市石井*1.0			
128	11 06 51	宮古島近海 沖縄県	24° 17.8' N	125° 17.8' E	42km	M: 3.9 1 宮古島市城辺福北=1.0 宮古島市伊良部長浜*0.9 宮古島市下地*0.7 宮古島市城辺福西*0.6			
130 (注)	11 11 59 11 11 59	熊本県熊本地方 熊本県熊本地方 熊本県	32° 33.1' N 32° 41.1' N	130° 39.7' E 130° 41.8' E	7km 12km	M: 3.3 M: 3.1 2 宇城市不知火町*2.1 宇城市松橋町=2.0 八代市坂本町*1.9 八代市東陽町*1.8 八代市鏡町*1.8 宇城市小川町*1.8 熊本西区春日=1.8 宇城市豊野町*1.7 氷川町宮原*1.7 宇土市浦田町*1.7 氷川町島地*1.6 嘉島町上島*1.5 八代市千丁町*1.5 1 熊本南城区南町*1.4 熊本美里町永富*1.2 八代市泉支所*1.2 熊本南区富合町*1.2 熊本中央区大江*1.1 八代市松江城町*1.0 八代市平山新町=1.0 熊本東区佐土原*0.9 八代市泉町=0.8 上天草市松島町*0.8 山都町下馬尾*0.7 甲佐町豊内*0.7 熊本美里町馬場*0.7 上天草市大矢野町=0.6 益城町宮園*0.6			
131	11 14 46	十勝沖 北海道	42° 20.4' N	143° 52.9' E	55km	M: 3.6 1 十勝大樹町生花*1.2 十勝池田町西1条*1.1			
133	11 23 41	熊本県熊本地方 熊本県	32° 33.5' N	130° 40.1' E	7km	M: 3.2 2 宇城市不知火町*1.9 八代市坂本町*1.7 氷川町島地*1.7 八代市泉支所*1.6 八代市東陽町*1.6 宇城市松橋町=1.5 1 宇城市小川町*1.3 宇城市豊野町*1.3 八代市泉町=1.2 宇土市浦田町*1.1 氷川町宮原*1.1 八代市松江城町*1.0 熊本美里町永富*0.9 八代市千丁町*0.9 八代市鏡町*0.8 甲佐町豊内*0.8 八代市平山新町=0.7 熊本西区春日=0.7 山都町下馬尾*0.6			
136	12 04 35	熊本県阿蘇地方 熊本県	32° 58.9' N	131° 04.6' E	8km	M: 2.7 2 阿蘇市一の宮町*2.2 南阿蘇村中松=1.8 1 阿蘇市内牧*1.2 阿蘇市波野*1.0			
137	12 05 48	千葉県東方沖 千葉県	35° 26.7' N	140° 27.0' E	56km	M: 3.3 1 芝山町小池*1.1 山武市松尾町富士見台=1.0 大網白里市大網*1.0 九十九里町片貝*0.8 長南町長南*0.8 一宮町一宮=0.7 東金市日吉台*0.7 東金市東新宿=0.5 多古町多古=0.5			
138	12 07 29	千葉県北西部 千葉県 東京都 神奈川県	35° 38.8' N	140° 03.8' E	71km	M: 3.4 1 千葉中央区都町*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.1 千葉稲毛区園生町*1.0 千葉中央区中央港=1.0 市原市姉崎*1.0 木更津市富士見*1.0 千葉花見川区花島町*0.9 長南町長南*0.8 船橋市湊町*0.8 君津市久留里市場*0.8 富津市下飯野*0.8 白井市復*0.7 千葉中央区千葉市役所*0.7 八千代市大和田新田*0.7 長柄町大津倉=0.6 木更津市太田=0.5 1 調布市西つづじヶ丘*1.3 東京渋谷区本町*0.9 東京北区西ヶ原*0.9 小平市小川町*0.8 東京千代田区大手町=0.7 東京国際空港=0.6 東京港区海岸=0.6 東京大田区本羽田*0.5 東京江戸川区中央=0.5 1 横浜神奈川区神大寺*1.2 横浜鶴見区馬場*1.1 横浜神奈川区広台太田町*1.1 横浜鶴見区末広町*0.9 横浜青葉区市ヶ尾町*0.9 川崎川崎区宮前町*0.9 横浜港南区丸山台東部*0.7 三浦市城山町*0.6 川崎中原区小杉町*0.5 相模原中央区上溝*0.5			
139	12 07 54	茨城県南部 茨城県	35° 59.8' N	139° 55.9' E	40km	M: 4.8 4 行方市玉造*3.7 水戸市内原町*3.5 鉾田市汲上*3.5 3 ひたちなか市南神敷台*3.4 茨城町小堤*3.4 小美玉市堅倉*3.4 つくば市小茎*3.4 小美玉市小川*3.3 笠間市石井*3.3 取手市井野*3.3 笠間市中央*3.3 小美玉市上玉里*3.2 土浦市常名=3.2 桜川市岩瀬*3.2 土浦市藤沢*3.2 取手市藤代*3.1 石岡市柿岡=3.1 筑西市舟生=3.1 取手市寺田*3.1 常総市新石下*3.1 笠間市笠間*3.1 稲敷市結佐*3.0 石岡市若宮*3.0 下妻市鬼怒*3.0 つくば市研究学園*3.0 土浦市下高津*3.0 坂東市馬立*3.0 笠間市下郷*2.9 桜川市真壁*2.9 鉾田市鉾田=2.9 日立市十王町友部*2.9 常総市水海道諏訪町*2.9 東海村東海*2.9 石岡市八郷*2.9 潮来市辻*2.9 下妻市本城町*2.9 常陸大宮市北町*2.9 城里町石塚*2.9 牛久市城中町*2.8 鉾田市造谷*2.8 龍ヶ崎市役所*2.8 高萩市下手綱*2.8 つくばみらい市加藤*2.8 牛久市中央*2.8 境町旭町*2.8 筑西市門井*2.7 かすみがうら市土上田*2.7 行方市麻生*2.7 那珂市瓜連*2.7 坂東市山*2.7 稲敷市江戸崎甲*2.7 水戸市千波町*2.7 茨城古河市仁連*2.7 ひたちなか市東石川*2.6 水戸市金町=2.6 稲敷市役所*2.6 桜川市羽田*2.6 ひたちなか市山ノ上町=2.6 阿見町中央*2.6 高萩市安良川*2.6 つくば市天王台*2.6 かすみがうら市大和田*2.6 筑西市下中山*2.5 筑西市海老ヶ島*2.5 日立市助川小学校*2.5 常陸太田市町屋町=2.5 城里町阿波山*2.5 行方市山田*2.5 坂東市岩井=2.5 茨城鹿嶋市鉢形=2.5 2 大洗町磯浜町*2.4 常陸大宮市中富町=2.4 常陸大宮市野口*2.4 那珂市福田*2.4 茨城古河市下大野*2.4 美浦村受領*2.4 河内町源清田*2.4 守谷市大柏*2.4 神栖市溝口*2.4			

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		常陸太田市高柿町*2.3 八千代町菅谷*2.3 常陸大宮市山方*2.3 稲敷市柴崎*2.3 茨城鹿嶋市宮中*2.3 潮来市堀之内*2.3 日立市役所*2.3 常陸大宮市上小瀬*2.2 利根町布川=2.2 城里町徳蔵*2.1 五霞町小福田*2.0 常陸太田市金井町*2.0 茨城古河市長谷町*1.9 結城市結城*1.9 北茨城市磯原町*1.8 大子町池田*1.7 常陸太田市町田町*1.6 常陸太田市大中町*1.6 1 常陸大宮市高部*1.4 3 真岡市石島*3.0 下野市小金井*2.9 市貝町市塙*2.8 下野市田中*2.8 下野市石橋*2.7 真岡市荒町*2.5 2 真岡市田町*2.4 益子町益子=2.4 壬生町通町*2.4 栃木市岩舟町静*2.3 佐野市高砂町*2.3 宇都宮市明保野町=2.2 栃木市西方町本城*2.2 茂木町茂木*2.2 芳賀町祖母井*2.2 鹿沼市晃望台*2.1 栃木市旭町=2.1 高根沢町石末*2.0 足利市大正町*1.9 栃木市都賀町家中*1.9 小山市神鳥谷*1.9 野木町丸林*1.9 鹿沼市今宮町*1.8 宇都宮市中里町*1.8 上三川町しらさぎ*1.8 栃木市大平町富田*1.8 栃木市藤岡町藤岡*1.8 佐野市田沼町*1.7 茂木町北高岡天矢場*1.7 大田原市湯津上*1.7 宇都宮市中岡本町*1.7 佐野市葛生東*1.6 日光市今市本町*1.6 那須烏山市中央=1.6 栃木市万町*1.5 鹿沼市口栗野*1.5 日光市鬼怒川温泉大原*1.5 小山市中央町*1.5 1 日光市芹沼*1.4 日光市中鉢石町*1.4 矢板市本町*1.4 塩谷町玉生*1.4 那須塩原市塩原庁舎*1.4 宇都宮市旭*1.3 日光市足尾町中才*1.3 栃木那珂川町馬頭*1.2 狭山市那珂川町小川*1.2 那須町寺子*1.2 日光市湯元*1.2 宇都宮市塙田*1.2 佐野市中町*1.2 日光市瀬川=1.1 栃木さくら市氏家*1.1 日光市日蔭*1.1 日光市藤原*1.0 那須烏山市大金*1.0 大田原市黒羽田町=0.9 栃木さくら市喜連川*0.9 那須烏山市役所*0.8 那須塩原市あたご町*0.8 那須塩原市鍋掛*0.7 日光市中宮祠=0.6 日光市足尾町通洞*0.6 3 久喜市下早見=3.0 さいたま中央区下落合*3.0 久喜市青葉*2.9 春日部市粕壁*2.9 三郷市幸房*2.9 宮代町笠原*2.9 戸田市上戸田*2.8 幸手市東*2.8 春日部市金崎*2.7 さいたま大宮区天沼町*2.7 春日部市谷原新田*2.6 八潮市中央*2.6 さいたま大宮区大門*2.6 加須市騎西*2.6 さいたま浦和区高砂=2.6 さいたま南区別所*2.6 さいたま緑区中尾*2.6 川口市中青木分室*2.6 羽生市東*2.5 吉川市吉川*2.5 久喜市鷲宮*2.5 2 川口市青木*2.4 杉戸町清地*2.4 草加市高砂*2.3 さいたま見沼区堀崎*2.3 加須市大和根*2.2 蕨市中央*2.2 富士見市鶴馬*2.2 松伏町松伏*2.2 さいたま西区指扇*2.2 さいたま北区宮原*2.2 さいたま浦和区常盤*2.2 白岡市千駄野*2.2 久喜市菖蒲*2.1 久喜市栗橋*2.1 さいたま岩槻区本丸*2.1 上尾市本町*2.1 加須市下三保*2.1 和光市広沢*2.0 さいたま桜区道場*2.0 桶川市上日出谷*2.0 川口市三ツ和*2.0 滑川町福田*1.9 熊谷市江南*1.9 行田市南河原*1.8 鴻巣市中央*1.8 越谷市越ヶ谷*1.8 行田市本丸*1.7 志木市中宗岡*1.7 東松山市松葉町*1.7 北本市本町*1.7 鴻巣市川里*1.7 蓮田市黒浜*1.7 伊奈町小室*1.7 川島町下八ツ林*1.7 鴻巣市吹上富士見*1.7 川越市新宿町*1.7 新座市野火止*1.6 熊谷市大里*1.6 東松山市市ノ川*1.5 吉見町下細谷*1.5 熊谷市桜町=1.5 朝霞市本町*1.5 1 熊谷市宮町*1.4 熊谷市妻沼*1.4 本庄市児玉町=1.4 川越市旭町=1.4 所沢市北有楽町*1.3 狭山市入間川*1.3 埼玉三芳町藤久保*1.3 埼玉美里町木部*1.2 入間市豊岡*1.2 越生町越生*1.2 ふじみ野市福岡*1.1 ときがわ町桃木*1.1 深谷市川本*1.0 嵐山町杉山*1.0 東秩父村御堂*1.0 坂戸市千代田*1.0 毛呂山町中央*1.0 深谷市仲町*0.9 鶴ヶ島市三ツ木*0.9 小川町大塚*0.9 ふじみ野市大井*0.9 深谷市岡部*0.8 秩父市近戸町*0.8 長瀬町野上郷*0.8 鳩山町大豆戸=0.8 所沢市並木*0.7 長瀬町本野上*0.7 埼玉神川町植竹*0.6 ときがわ町玉川*0.6 秩父市上町=0.6 皆野町皆野*0.6 3 松戸市西馬橋*3.0 香取市役所*3.1 野田市鶴奉*3.0 柏市旭町=2.7 流山市平和台*2.7 船橋市湊町*2.6 成田市花崎町=2.6 八千代市大和田新田*2.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.6 印西市大森*2.6 千葉佐倉市海隣寺町*2.5 柏市柏*2.5 浦安市日の出=2.5 2 千葉花見川区花島町*2.4 野田市東宝珠花*2.4 柏市大島田*2.4 神崎町神崎本宿*2.3 多古町多古=2.3 香取市佐原平田=2.3 香取市佐原諏訪台*2.3 千葉美浜区ひび野=2.3 成田国際空港=2.3 白井市復*2.3 香取市仁良*2.2 香取市岩部*2.2 千葉中央区都町*2.2 市川市八幡*2.2 松戸市根本*2.2 習志野市鷲沼*2.2 我孫子市我孫子*2.2 印西市笠神*2.2 四街道市鹿渡*2.1 千葉稲毛区園生町*2.1 成田市中台*2.1 芝山町小池*2.0 香取市羽根川*2.0 成田市役所*2.0 千葉中央区中央港=2.0 市原市姉崎*2.0 千葉中央区千葉市役所*2.0 印西市美瀬*2.0 栄町安食台*2.0 千葉美浜区稲毛海岸*2.0 旭市南堀之内*1.9 成田市松子*1.9 千葉若葉区小倉台*1.8 東金市日吉台*1.8 長南町長南*1.8 山武市埴谷*1.8 富里市七栄*1.7 成田市猿山*1.7 山武市松尾町富士見台=1.7 酒々井町中央台*1.6 横芝光町栗山*1.6 君津市久留里市場*1.6 睦沢町下之郷*1.6 九十九里町貝貝*1.5 横芝光町宮川*1.5 八街市八街*1.5 袖ヶ浦市坂戸市場*1.5 1 茂原市道表*1.4 東金市東新宿=1.4 東金市東岩崎*1.4 旭市高生*1.4 旭市二*1.4 山武市殿台*1.4 市原市国分寺台中央*1.4 君津市久保*1.4 鋸南町下佐久間*1.4 いすみ市岬町長者*1.4 長柄町桜谷*1.3 匝瑳市八日市場*1.3 山武市蓮沼*1.3 山武市松尾町五反田*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.3 館山市北条*1.3 木更津市富士見*1.3 大多喜町大多喜*1.3 旭市萩園*1.3 一宮町一宮=1.3 白子町関*1.3 長生村本郷*1.2 長柄町大津倉=1.2 匝瑳市今泉*1.2 鴨川市横渚*1.2 富津市下飯野*1.2 いすみ市国府台*1.2 東庄町笹川*1.2 木更津市太田=1.1 大網白里市大網*1.1 南房総市富浦町青木*1.0 南房総市谷向*1.0 館山市長須賀=0.9 南房総市白浜町白浜*0.9 南房総市岩糸*0.9 鴨川市八色=0.7 銚子市川口町=0.6 南房総市上堀=0.6 3 東京江東区森下*2.5 東京足立区神明南*2.5 2 東京渋谷区本町*2.4 東京板橋区高島平*2.4 東京江戸川区中央=2.4 東京千代田区大手町=2.3 東京江戸川区船堀*2.3 東京江東区越中島*2.2 東京中野区中野*2.2 東京北区西ヶ原*2.2 東京葛飾区立石*2.2 東京葛飾区金町*2.2 調布市西つつじヶ丘*2.2 東京墨田区横川=2.1 東京墨田区東向島*2.1 東京江東区東陽*2.1 東京江東区亀戸*2.1 東京江東区塩浜*2.1 東京品川区平塚*2.1 東京大田区本羽田*2.1 東京中野区江古田*2.0 東京北区赤羽南*2.0 東京板橋区相生町*2.0 東京足立区伊興*2.0 東京江戸川区鹿骨*2.0 町田市中町*2.0 東京杉並区高井戸*1.9 東京中央区勝どき*1.9 東京荒川区東尾久*1.9 東京墨田区吾妻橋*1.9 東京江東区青海=1.9 東京足立区千住中居町*1.9 小平市小川町*1.9 東京千代田区富士見*1.9 東京品川区北品川*1.8 東京世田谷区三軒茶屋*1.8 東京荒川区荒川*1.8 東京練馬区光が丘*1.8				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模	
		<p>東京港区海岸=1.8 東京新宿区上落合*=1.8 東京文京区本郷*=1.8 東京文京区大塚*=1.8 東京台東区千束*=1.8 東京杉並区桃井*=1.7 東京千代田区麴町*=1.7 東京港区白金*=1.7 東京港区南青山*=1.7 東京練馬区豊玉北*=1.7 東京練馬区東大泉*=1.7 東京足立区中央本町*=1.7 三鷹市野崎*=1.7 東大和市中央*=1.7 東京国際空港=1.7 東京大田区多摩川*=1.7 東京世田谷区成城*=1.7 小金井市本町*=1.6 清瀬市中里*=1.6 東京板橋区板橋*=1.6 東京中央区築地*=1.6 東京大田区大森東*=1.6 東京世田谷区世田谷*=1.6 東京文京区スポーツセンタ*=1.6 東京渋谷区宇田川町*=1.6 東村山市本町*=1.5 西東京市中町*=1.5 東京新宿区西新宿=1.5 東京豊島区南池袋*=1.5 東京台東区東上野*=1.5 東京品川区広町*=1.5 東京目黒区中央町*=1.5</p> <p>1 東京新宿区歌舞伎町*=1.4 東京新宿区百人町*=1.4 武蔵野市吉祥寺南町*=1.4 町田市忠生*=1.4 町田市森野*=1.4 日野市神明*=1.4 国分寺市戸倉=1.4 狛江市和泉本町*=1.4 多摩市関戸*=1.4 東京港区芝公園*=1.3 東京中野区中央*=1.3 八王子市堀之内*=1.3 武蔵野市緑町*=1.3 東京府中市白糸台*=1.3 稲城市東長沼*=1.3 東京世田谷区中町*=1.2 東京府中市寿町*=1.2 調布市小島町*=1.2 国分寺市本多*=1.2 武蔵村山市本町*=1.2 東京大田区蒲田*=1.2 八王子市石川町*=1.1 青梅市日向和田*=1.1 瑞穂町箱根ヶ崎*=1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 立川市泉町*=0.8 清瀬市中清戸*=0.8 多摩市鶴牧*=0.8 八王子市大横町=0.8 羽村市緑ヶ丘*=0.6 青梅市東青梅=0.5</p> <p>2 古殿町松川新桑原*=2.1 いわき市三和町=2.1 玉川村小高*=1.8 いわき市平梅本*=1.8 川内村上川内早渡*=1.8 白河市表郷*=1.8 田村市大越町*=1.8 いわき市小名浜=1.8 白河市東*=1.7 いわき市平四ツ波*=1.7 双葉町両竹*=1.7 いわき市錦町*=1.6 白河市大信*=1.6 泉崎村泉崎*=1.6 矢祭町東館*=1.6 檜葉町北田*=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 鏡石町不時沼*=1.5 浪江町幾世橋=1.5 白河市新白河*=1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 田村市滝根町*=1.5 福島広野町下北迫大谷地原*=1.5 郡山市湖南町*=1.4 白河市郭内=1.4 須賀川市岩瀬支所*=1.4 平田村永田*=1.4 小野町小野新町*=1.4 福島広野町下北迫苗代替*=1.4 川内村上川内小山平*=1.4 二本松市針道*=1.3 田村市都路町*=1.3 川俣町樋ノ口*=1.3 葛尾村落合落合*=1.3 南相馬市鹿島区西町*=1.3 浅川町浅川*=1.3 田村市船引町=1.2 田村市常葉町*=1.2 矢吹町一本木*=1.2 本宮市白岩*=1.2 古殿町松川横川*=1.1 小野町中通*=1.1 南相馬市小高区*=1.1 矢祭町戸塚*=1.1 天栄村下松本*=1.0 西郷村熊倉*=1.0 大熊町野上*=1.0 石川町下泉*=1.0 新地町谷地小屋*=1.0 飯館村伊丹沢*=1.0 相馬市中村*=1.0 二本松市油井*=0.9 郡山市朝日=0.9 白河市八幡小路*=0.9 本宮市本宮*=0.9 須賀川市牛袋町*=0.8 天栄村湯本支所*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.8 富岡町本岡*=0.8 福島伊達市霊山町*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.7 猪苗代町千代田*=0.7 川内村下川内=0.7 鮫川村赤坂中野*=0.6 福島市松木町=0.6 南会津町田島=0.6</p> <p>群馬県</p> <p>2 大泉町日の出*=2.3 邑楽町中野*=2.2 千代田町赤岩*=2.1 群馬明和町新里*=2.0 伊勢崎市西久保町*=1.8 太田市西本町*=1.8 館林市美園町*=1.8 館林市城町*=1.8 渋川市赤城町*=1.8 板倉町板倉=1.8 桐生市元宿町*=1.7 沼田市利根町*=1.6 太田市浜町*=1.5 太田市粕川町*=1.5 前橋市堀越町*=1.5 桐生市黒保根町*=1.5</p> <p>1 沼田市西倉内町=1.4 沼田市白沢町*=1.4 前橋市粕川町*=1.4 桐生市新里町*=1.4 みどり市大間々町*=1.4 伊勢崎市境*=1.3 片品村東小川=1.3 前橋市富士見町*=1.3 沼田市下久屋町*=1.2 伊勢崎市東町*=1.2 桐生市織姫町=1.1 渋川市吹屋*=1.1 前橋市鼻毛石町*=1.0 太田市新田金井町*=1.0 太田市大原町*=1.0 みどり市笠懸町*=1.0 片品村鎌田*=1.0 みどり市東町*=0.9 伊勢崎市今泉町*=0.9 安中市安中*=0.8 吉岡町下野田*=0.8 神流町生利*=0.8 高崎市吉井町吉井川*=0.8 みなかみ町鹿野沢*=0.7 群馬昭和村糸井*=0.7 藤岡市鬼石*=0.7 渋川市伊香保町*=0.6 東吾妻町奥田*=0.6 甘楽町小幡*=0.6 高崎市新町*=0.5 渋川市北橋町*=0.5 前橋市昭和町=0.5 東吾妻町本宿*=0.5 玉村町下新田*=0.5 高崎市高松町*=0.5 富岡市妙義町*=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*=2.1 横浜港北区日吉本町*=2.0 横浜緑区十日市場町*=1.9 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.9 横浜西区浜松町*=1.8 川崎川崎区宮前町*=1.8 綾瀬市深谷*=1.8 横浜鶴見区末広町*=1.7 横浜中区山手町=1.7 横浜中区山下町*=1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.7 横浜戸塚区鳥が丘*=1.7 横浜緑区鴨居*=1.7 川崎川崎区千鳥町*=1.7 川崎宮前区宮前平*=1.7 川崎宮前区野川*=1.7 横浜神奈川区広台太田町*=1.6 横浜西区みなとみらい*=1.6 横浜中区山吹町*=1.6 川崎川崎区中島*=1.6 川崎幸区戸手本町*=1.6 川崎中原区小杉町*=1.6 横浜中区日本大通*=1.5 横浜戸塚区戸塚町*=1.5 横浜旭区川井宿町*=1.5 横浜瀬谷区中屋敷*=1.5 横浜瀬谷区三ツ境*=1.5 横浜青葉区榎が丘*=1.5 横浜都筑区池辺町*=1.5</p> <p>1 横浜旭区上白根町*=1.4 海老名市大谷*=1.4 愛川町角田*=1.4 相模原中央区上溝*=1.4 横浜磯子区洋光台*=1.3 横浜港北区綱島西*=1.3 藤沢市辻堂東海岸*=1.3 座間市緑ヶ丘*=1.3 中井町比奈窪*=1.3 相模原南区相模大野*=1.3 相模原緑区橋本*=1.3 横浜鶴見区馬場*=1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.2 横浜港南区丸山台東部*=1.2 横浜旭区今宿東町*=1.2 横浜泉区岡津町*=1.2 川崎中原区小杉陣屋町=1.2 川崎多摩区登戸*=1.2 藤沢市大庭*=1.2 藤沢市打戻*=1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 三浦市城山町*=1.2 大和市下鶴間*=1.2 湯河原町中央=1.2 清川村煤ヶ谷*=1.2 相模原南区磯部*=1.2 相模原緑区中野*=1.2 相模原緑区久保沢*=1.2 川崎麻生区片平*=1.1 平塚市浅間町*=1.1 藤沢市長後*=1.1 横浜鶴見区鶴見*=1.1 横浜港北区大倉山*=1.1 横浜戸塚区平戸町*=1.1 横浜旭区大池町*=1.1 川崎高津区下作延*=1.0 横浜金沢区白帆*=1.0 横浜金沢区釜利谷南*=1.0 相模原中央区水郷田名*=1.0 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.9 川崎麻生区万福寺*=0.9 横須賀市光の丘=0.8 藤沢市朝日町*=0.8 秦野市曾屋=0.7 山北町山北*=0.7 箱根町湯本*=0.7 横須賀市坂本町*=0.5</p> <p>長野県</p> <p>2 長野南牧村海ノ口*=1.6</p> <p>1 茅野市葛井公園*=1.3 諏訪市湖岸通り=0.6 諏訪市高島*=0.6</p> <p>宮城県</p> <p>1 丸森町鳥屋*=1.3 岩沼市桜*=1.2 大河原町新南*=0.9 角田市角田*=0.8 蔵王町円田*=0.8 山元町浅生原*=0.7 互理町下小路*=0.6</p> <p>新潟県</p> <p>1 南魚沼市六日町=0.7</p> <p>山梨県</p> <p>1 上野原市上野原=0.8 大月市御太刀*=0.5 富士河口湖町船津=0.5 甲州市塩山上於曾*=0.5</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*=0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.9 富士市吉永*=0.8 御殿場市萩原=0.7 河津町田中*=0.6 伊豆の国市長岡*=0.6</p>					
140	12 09 21	西表島付近 沖縄県	23° 58.2' N	123° 35.1' E	32km	M: 3.8	
		1 竹富町船浮=0.6					

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
141	12 12 49	愛知県西部 岐阜県 愛知県 1 各務原市川島河田町*0.9 美濃加茂市太田町=0.8 岐南町八剣*0.6 川辺町中川辺*0.5 1 一宮市千秋=1.0 一宮市緑*1.0 一宮市木曾川町*0.7	35° 22.9' N	136° 52.8' E	16km	M: 2.9
146	12 22 08	熊本県熊本地方 熊本県 5弱 八代市坂本町*4.7 3 八代市平山新町=3.3 八代市松江城町*2.8 宇城市小川町*2.7 八代市千丁町*2.6 球磨村渡*2.6 あさぎり町須恵*2.5 人吉市蟹作町*2.5 上天草市姫戸町*2.5 2 八代市東陽町*2.4 人吉市西間下町=2.4 五木村甲*2.3 上天草市大矢野町=2.3 氷川町島地*2.3 芦北町田浦町*2.2 あさぎり町免田東*2.2 芦北町芦北=2.2 氷川町宮原*2.1 上天草市松島町*2.1 宇城市豊野町*2.1 天草市五和町*2.0 八代市泉支所*2.0 熊本美里町永富*2.0 八代市鏡町*2.0 山江村山田*1.9 水俣市牧ノ内*1.9 熊本南区富合町*1.9 宇城市不知火町*1.9 宇土市浦田町*1.8 水俣市陸内*1.8 あさぎり町岡原*1.8 多良木町上球磨消防署*1.8 宇城市松橋町=1.8 宇城市三角町*1.8 津奈木町小津奈木*1.7 あさぎり町深田*1.7 上天草市龍ヶ岳町*1.7 錦町一武*1.7 多良木町多良木=1.6 熊本美里町馬場*1.6 湯前町役場*1.6 天草市倉岳町*1.5 玉名市天水町*1.5 山都町下馬尾*1.5 あさぎり町上*1.5 1 八代市泉町=1.4 南阿蘇村河陽*1.3 益城町宮園*1.2 熊本南区域南町*1.2 西原村小森*1.2 嘉島町上島*1.1 熊本西区春日=1.1 甲佐町豊内*1.0 御船町御船*1.0 水上村岩野*1.0 天草市有明町*1.0 天草市栖本町*0.9 熊本東区佐土原*0.9 菊池市旭志*0.9 天草市天草町*0.8 宮崎県 2 都城市高崎町大牟田*1.8 小林市真方=1.8 えびの市加久藤*1.8 椎葉村総合運動公園*1.7 椎葉村下福良*1.5 1 宮崎市高岡町内山*1.4 宮崎美郷町田代*1.3 国富町本庄*1.3 高原町西麓*1.3 宮崎市霧島=1.2 宮崎都農町役場*1.2 西都市上の宮*1.1 小林市役所*1.1 小林市野尻町東麓*1.1 延岡市北方町卯*1.0 小林市細野*1.0 宮崎市松橋*0.9 宮崎市田野町体育館*0.9 川南町川南*0.9 綾町役場*0.9 高千穂町三田井=0.9 小林市中原*0.9 延岡市北川町川内名白石*0.8 高鍋町上江*0.7 綾町南俣健康センター*0.7 都城市姫城町*0.6 高千穂町寺迫*0.6 都城市菖蒲原=0.6 鹿児島県 2 霧島市横川町中ノ*2.4 伊佐市大口山野=2.1 伊佐市菱刈前目*2.1 湧水町吉松*2.0 伊佐市大口島巢*2.0 さつま町宮之城保健センタ*1.8 薩摩川内市祁答院町*1.7 さつま町神子*1.7 薩摩川内市神田町*1.7 長島町伊唐島*1.6 湧水町栗野*1.6 鹿児島出水市緑町*1.5 薩摩川内市中郷=1.5 薩摩川内市樋脇町*1.5 1 阿久根市鶴見町*1.4 長島町指江*1.4 薩摩川内市入来町*1.4 鹿児島市本城*1.3 長島町鷹巣*1.3 始良市加治木町本町*1.3 鹿児島出水市野田町*1.2 霧島市隼人町内山田=1.2 枕崎市高見町=1.1 鹿児島出水市高尾野町*1.1 さつま町宮之城屋地=1.1 いちき串木野市緑町*1.1 霧島市牧園町宿窪田*1.1 長島町獅子島*1.0 日置市日吉町日置*1.0 鹿児島市上谷口*1.0 始良市蒲生町上久徳*1.0 始良市宮島町*1.0 日置市伊集院町郡*0.9 霧島市福山町牧之原*0.9 さつま町求名*0.8 阿久根市赤瀬川=0.8 鹿児島市東郡元=0.8 霧島市国分中央*0.7 鹿児島市祇園之洲町*0.5 薩摩川内市上甕町*0.5 長崎県 1 南島原市加津佐町*1.4 雲仙市南串山町*1.3 南島原市口之津町*1.3 南島原市北有馬町*1.3 諫早市多良見町*1.3 大村市玖島*1.1 南島原市西有家町*1.1 南島原市布津町*1.1 雲仙市小浜町雲仙=1.1 南島原市南有馬町*1.0 南島原市有家町*1.0 雲仙市小浜町北本町*0.9 南島原市深江町*0.8 時津町浦*0.5	32° 26.9' N	130° 40.8' E	7km	M: 4.3
147	12 22 53	熊本県熊本地方 熊本県 3 八代市坂本町*2.8 1 五木村甲*1.0 八代市東陽町*0.9 八代市平山新町=0.9 球磨村渡*0.6 熊本美里町永富*0.5	32° 26.9' N	130° 40.7' E	7km	M: 3.1
149	12 23 12	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.5 1 宇土市浦田町*1.0 熊本南区富合町*0.9	32° 44.2' N	130° 37.6' E	9km	M: 2.8
150	13 00 00	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*1.6	32° 27.0' N	130° 40.7' E	8km	M: 2.2
152	13 02 11	北海道東方沖 北海道 1 標津町北2条*0.6 根室市落石東*0.5 根室市瑤瑤瑠*0.5	43° 38.1' N	147° 41.2' E	0km	M: 4.8
156	13 07 23	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 郡上市和良町*0.9 郡上市明宝*0.8	35° 43.6' N	137° 05.7' E	11km	M: 2.5
159	13 12 34	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*1.5	32° 27.0' N	130° 40.6' E	7km	M: 2.6
161	13 13 21	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*0.6 喜界町滝川=0.5 沖縄県 1 北大東村中野*0.9 国頭村辺土名*0.7 名護市港*0.7 北大東村黄金山=0.6 国頭村奥=0.5	26° 57.3' N	130° 18.6' E	66km	M: 5.5
162	13 13 27	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.0 奄美市笠利町里*0.9 奄美市名瀬港町=0.6	26° 56.2' N	130° 15.5' E	56km	M: 5.2
163	13 15 54	熊本県熊本地方 熊本県 4 八代市坂本町*3.6 3 八代市平山新町=2.5 2 五木村甲*2.2 あさぎり町須恵*2.1 八代市松江城町*2.0 宇城市小川町*1.9 人吉市蟹作町*1.9 八代市東陽町*1.8 熊本美里町永富*1.8 八代市千丁町*1.8	32° 26.6' N	130° 40.9' E	7km	M: 4.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		上天草市姫戸町*=1.7 球磨村渡*=1.6 人吉市西間下町=1.6 あさぎり町免田東*=1.5 山都町下馬尾*=1.5 1 八代市泉支所*=1.4 多良木町上球磨消防署*=1.4 湯前町役場*=1.4 あさぎり町岡原*=1.3 あさぎり町深田*=1.3 宇城市不知火町*=1.3 氷川町島地*=1.3 多良木町多良木=1.2 氷川町宮原*=1.2 宇城市豊野町*=1.2 芦北町芦北=1.2 八代市鏡町*=1.2 上天草市大矢野町=1.1 山江村山田*=1.1 八代市泉町=1.1 錦町一武*=1.0 水上村岩野*=0.9 宇土市浦田町*=0.9 宇城市三角町*=0.9 芦北町田浦町*=0.9 上天草市龍ヶ岳町*=0.9 上天草市松島町*=0.9 天草市倉岳町*=0.8 宇城市松橋町=0.8 水俣市陣内*=0.6 水俣市牧ノ内*=0.6 宮崎県 2 椎葉村下福良*=1.6 椎葉村総合運動公園*=1.5 宮崎美郷町田代*=1.5 1 国富町本庄*=1.2 宮崎都農町役場*=1.1 小林市真方=1.1 えびの市加久藤*=1.1 延岡市北方町卯*=0.9 延岡市北川町川内名白石*=0.8 川南町川南*=0.6 西都市上の宮*=0.6 高千穂町三田井=0.5 高千穂町寺迫*=0.5 宮崎市霧島=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.9 雲仙市雲仙出張所*=0.8 南島原市北有馬町*=0.7 雲仙市南串山町*=0.6 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*=1.3 伊佐市大口鳥巢*=1.1 伊佐市菱刈前目*=1.1 湧水町吉松*=0.9 伊佐市大口山野=0.9 さつま町宮之城保健センタ*=0.6				
164	13 19 29	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.7 小美玉市小川*=0.7 石岡市柿岡=0.6 水戸市内原町*=0.6 笠間市石井*=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=0.9 下野市小金井*=0.9 下野市田中*=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=0.9 加須市騎西*=0.5	36° 02.0' N	139° 52.8' E	42km	M: 3.2
166	14 03 17	宮城県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町=1.2 一関市千厩町*=1.2 釜石市中妻町*=0.9 釜石市只越町=0.8 大船渡市猪川町=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 一関市室根町*=0.8 住田町世田米*=0.7 一関市大東町=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.3 気仙沼市唐桑町*=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.2 石巻市桃生町*=1.2 石巻市北上町*=0.7 南三陸町志津川=0.5	38° 37.0' N	141° 54.1' E	48km	M: 3.9
169	14 12 39	千葉県東方沖 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*=0.5 茨城鹿嶋市宮中*=0.5 笠間市石井*=0.5 千葉県 1 銚子市川口町=0.7 香取市仁良*=0.5	35° 42.9' N	141° 00.0' E	35km	M: 3.8
170	14 15 20	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 22.3' N	130° 37.3' E	21km	M: 4.5
172	14 19 32	種子島近海 鹿児島県 1 中種子町野間*=1.1	30° 33.7' N	130° 57.8' E	7km	M: 2.3
173	14 22 31	栃木県北部 栃木県 1 日光市足尾町中才*=0.8	36° 38.8' N	139° 28.4' E	8km	M: 2.6
174	15 00 01	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.5 沖縄県 1 今帰仁村仲宗根*=1.0 国頭村辺土名*=0.9 名護市港*=0.8	26° 54.6' N	130° 16.1' E	72km	M: 5.2
175	15 01 20	宮城県沖 岩手県 1 大船渡市猪川町=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.5	38° 53.3' N	141° 58.7' E	49km	M: 3.1
177	15 11 02	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町*=2.0 宇城市豊野町*=1.9 宇土市浦田町*=1.6 宇城市松橋町=1.5 1 熊本南区富合町*=1.1 熊本西区春日=1.0 熊本南区城南町*=1.0 宇城市小川町*=1.0 氷川町島地*=0.8 嘉島町上島*=0.7 氷川町宮原*=0.6 熊本美里町馬場*=0.6 八代市松江城町*=0.6 熊本美里町永富*=0.6 山都町下馬尾*=0.5 甲佐町豊内*=0.5	32° 37.7' N	130° 41.1' E	7km	M: 3.0
178	15 11 17	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町*=1.8 宇城市豊野町*=1.8 1 宇城市松橋町=1.4 宇土市浦田町*=1.2 熊本南区城南町*=1.2 熊本西区春日=1.1 熊本南区富合町*=0.9 宇城市小川町*=0.8 嘉島町上島*=0.6 氷川町島地*=0.5	32° 37.7' N	130° 41.2' E	8km	M: 3.0
181	15 16 04	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*=1.0	38° 20.5' N	141° 39.7' E	53km	M: 3.3
184	15 23 03	熊本県熊本地方 熊本県 2 菊池市旭志*=1.8 1 大津町引水*=1.3 南阿蘇村河陽*=1.0 大津町大津*=1.0 菊陽町久保田*=0.6	32° 52.2' N	130° 53.0' E	13km	M: 2.8
188	16 05 41	福島県沖 福島県 1 双葉町両竹*=0.7	37° 31.7' N	141° 54.3' E	46km	M: 3.9
189	16 09 05	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.5	41° 57.1' N	140° 59.4' E	10km	M: 2.2
190	16 09 13	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*=1.5	41° 57.0' N	140° 59.1' E	10km	M: 2.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
191	16 09 43	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米* = 0.5	38° 44.5' N	142° 28.2' E	40km	M: 3.2
192	16 10 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* = 1.0	29° 36.0' N	129° 45.2' E	10km	M: 2.7
195	16 14 21	内浦湾 北海道 6弱 函館市川汲町* = 5.8 5弱 函館市泊町* = 4.7 4 函館市尾札部町* = 4.4 函館市新浜町* = 4.4 函館市日ノ浜町* = 3.9 七飯町本町* = 3.7 鹿部町宮浜* = 3.7 3 七飯町桜町* = 3.3 函館市美原* = 3.1 渡島森町砂原* = 3.0 函館市大森町* = 3.0 渡島北斗市本町* = 2.7 渡島北斗市中央* = 2.6 厚沢部町木間内* = 2.5 室蘭市寿町* = 2.5 2 乙部町緑町* = 2.2 新冠町北星町* = 2.1 胆振伊達市大滝区本町* = 2.1 登別市釧山* = 2.1 登別市桜木町* = 2.1 渡島森町上台町* = 2.0 八雲町熊石雲石町* = 2.0 苫小牧市旭町* = 1.9 知内町重内* = 1.9 木古内町木古内* = 1.9 安平町早来北進* = 1.9 渡島森町御幸町* = 1.8 上ノ国町小砂子* = 1.8 苫小牧市末広町* = 1.8 厚沢部町新町* = 1.8 室蘭市山手町* = 1.7 今金町今金* = 1.7 豊浦町大岸* = 1.7 上ノ国町大留* = 1.6 ニセコ町中央通* = 1.6 胆振伊達市梅本* = 1.6 長万部町平里* = 1.6 千歳市若草* = 1.6 白老町大町* = 1.6 洞爺湖町洞爺町* = 1.5 新篠津村第4 7線* = 1.5 せたな町北檜山区徳島* = 1.5 福島町福島* = 1.5 壮瞥町滝之町* = 1.5 洞爺湖町栄町* = 1.5 1 喜茂別町喜茂別* = 1.4 厚真町京町* = 1.4 檜山江差町中歌町* = 1.3 せたな町瀬棚区北島歌* = 1.3 赤井川村赤井川* = 1.3 真狩村真狩* = 1.3 札幌北区篠路* = 1.3 俱知安町南1条* = 1.3 新千歳空港* = 1.3 新ひだか町静内山手町* = 1.3 恵庭市京町* = 1.3 檜山江差町姥神* = 1.2 留寿都町留寿都* = 1.2 千歳市北栄* = 1.2 札幌手稲区前田* = 1.2 南幌町栄町* = 1.2 長沼町中央* = 1.2 白老町緑丘* = 1.2 江別市緑町* = 1.2 安平町追分柏が丘* = 1.2 むかわ町穂別* = 1.2 黒松内町黒松内* = 1.1 八雲町上の湯* = 1.1 知内町小谷石* = 1.1 島牧村江ノ島* = 1.1 新ひだか町三石旭町* = 1.1 様似町栄町* = 1.1 厚真町鹿沼* = 1.1 岩内町清住* = 1.0 札幌東区元町* = 1.0 札幌北区新琴似* = 1.0 せたな町北檜山区豊岡* = 1.0 せたな町瀬棚区本町* = 1.0 江別市高砂町* = 1.0 小樽市勝納町* = 1.0 余市町浜中町* = 1.0 蘭越町蘭越* = 1.0 積丹町余別町* = 0.9 新ひだか町静内御幸町* = 0.9 上ノ国町湯ノ岱* = 0.9 京極町京極* = 0.9 日高地方日高町門別* = 0.9 札幌清田区平岡* = 0.8 浦河町潮見* = 0.8 北広島市共栄* = 0.8 千歳市支笏湖温泉* = 0.8 八雲町住初町* = 0.8 寿都町新栄* = 0.8 新ひだか町静内御園* = 0.8 積丹町美国町* = 0.8 岩内町高台* = 0.7 寿都町渡島* = 0.7 浦河町野深* = 0.7 石狩市花川* = 0.7 札幌白石区北郷* = 0.7 渡島松前町福山* = 0.6 島牧村泊* = 0.6 当別町白樺* = 0.6 由仁町新光* = 0.6 奥尻町松江* = 0.5 渡島松前町清部* = 0.5 浦河町築地* = 0.5 4 風間浦村易間岡* = 3.7 大間町大間* = 3.6 3 佐井村長後* = 3.1 東通村砂子又沢内* = 2.7 2 むつ市大畑町奥薬研* = 2.4 東通村砂子又蒲谷地* = 2.3 佐井村佐井* = 2.3 むつ市大畑町中島* = 2.2 むつ市川内町* = 2.2 蓬田村蓬田* = 2.2 外ヶ浜町蟹田* = 2.2 青森市花園* = 2.0 今別町今別* = 2.0 藤崎町水木* = 2.0 つがる市稲垣町* = 1.9 平川市猿賀* = 1.9 青森市中央* = 1.9 青森市浪岡* = 1.9 五所川原市栄町* = 1.9 藤崎町西豊田* = 1.8 五所川原市敷島町* = 1.8 平内町小湊* = 1.8 東北町上北南* = 1.8 むつ市金谷* = 1.8 つがる市木造* = 1.8 六戸町大落瀬* = 1.7 弘前市城東中央* = 1.7 五戸町古館* = 1.7 むつ市金曲* = 1.7 黒石市市ノ町* = 1.7 十和田市奥瀬* = 1.7 野辺地町田狭沢* = 1.7 七戸町七戸* = 1.6 外ヶ浜町平館* = 1.6 中泊町中里* = 1.6 階上町道仏* = 1.6 おいらせ町中下田* = 1.6 鶴田町鶴田* = 1.6 田舎館村田舎館* = 1.6 十和田市西十二番町* = 1.6 つがる市柏* = 1.5 おいらせ町上明堂* = 1.5 平内町東田沢* = 1.5 七戸町森ノ上* = 1.5 むつ市脇野沢* = 1.5 板柳町板柳* = 1.5 1 五所川原市金木町* = 1.4 つがる市車力町* = 1.4 弘前市和田町* = 1.4 弘前市弥生* = 1.4 八戸市南郷* = 1.4 十和田市西二番町* = 1.4 野辺地町野辺地* = 1.4 青森南部町平* = 1.4 東通村白糠* = 1.4 つがる市森田町* = 1.3 弘前市賀田* = 1.3 鱒ヶ沢町本町* = 1.3 三戸町在府小路町* = 1.3 五戸町倉石中市* = 1.3 五所川原市相内* = 1.3 横浜町林ノ脇* = 1.2 平川市柏木町* = 1.2 西目屋村田代* = 1.1 平川市碓ヶ関* = 1.1 八戸市内丸* = 1.1 三沢市桜町* = 1.1 田子町田子* = 1.1 弘前市五所* = 1.0 鱒ヶ沢町舞戸町* = 1.0 深浦町深浦岡町* = 1.0 東通村尻屋* = 1.0 深浦町岩崎* = 1.0 外ヶ浜町三厩* = 1.0 横浜町寺下* = 1.0 六ヶ所村出戸* = 0.9 深浦町長慶平* = 0.9 中泊町小泊* = 0.9 五所川原市太田* = 0.9 大鰐町大鰐* = 0.9 六ヶ所村尾駈* = 0.9 青森南部町苫米地* = 0.8 東北町塔ノ沢山* = 0.8 八戸市湊町* = 0.8 新郷村戸来* = 0.6 岩手県 1 盛岡市藪川* = 1.4 二戸市浄法寺町* = 1.4 一戸町高善寺* = 1.0 軽米町軽米* = 1.0 八幡平市田頭* = 0.7 久慈市川崎町* = 0.7 二戸市福岡* = 0.7 八幡平市大更* = 0.6 岩手洋野町種市* = 0.5 秋田県 1 能代市二ツ井町上台* = 1.3 藤里町藤琴* = 1.3 上小阿仁村小沢田* = 1.3 能代市追分町* = 1.2 八峰町峰浜目名瀧* = 1.2 大館市早口* = 1.2 北秋田市花園町* = 1.2 北秋田市新田目* = 1.2 能代市緑町* = 1.0 三種町豊岡* = 1.0 北秋田市米内沢* = 1.0 大館市桜町* = 0.9 一郎湯町大道* = 0.8 大館市中城* = 0.8 大館市比内町扇田* = 0.7 能代市常盤山谷* = 0.7 北秋田市阿仁銀山* = 0.7 五城目町西磯ノ目* = 0.6 三種町鶴川* = 0.6 秋田市河辺和田* = 0.5 仙北市西木町上桧木内* = 0.5	41° 56.9' N	140° 59.2' E	11km	M: 5.3
196	16 14 23	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町* = 2.3 1 函館市尾札部町* = 1.2	41° 55.2' N	141° 00.8' E	10km	M: 3.3
197	16 14 24	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町* = 0.6	41° 56.2' N	141° 00.1' E	9km	M: 2.4
198	16 14 25	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町* = 0.8	41° 56.4' N	140° 59.0' E	9km	M: 2.3
199	16 14 42	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町* = 1.8	41° 56.2' N	140° 59.5' E	10km	M: 2.6
201	16 15 13	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町* = 0.6	41° 56.7' N	140° 59.6' E	10km	M: 2.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
202	16 15 34	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.5	41° 56.6' N	141° 00.5' E	10km	M: 1.9
203	16 17 07	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*1.5	41° 56.4' N	140° 58.4' E	10km	M: 2.3
204	16 17 36	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.6	41° 55.7' N	140° 59.5' E	9km	M: 1.8
205	16 18 35	茨城県南部 茨城県 2 小美玉市小川*2.0 小美玉市上玉里*1.9 坂東市馬立*1.8 石岡市柿岡*1.5 茨城古河市下大野*1.5 1 水戸市内原町*1.4 笠間市下郷*1.4 土浦市常名*1.4 稲敷市江戸崎*1.4 坂東市山*1.3 笠間市石井*1.3 かすみがうら市上土田*1.3 つくば市天王台*1.3 筑西市舟生*1.2 坂東市岩井*1.2 取手市寺田*1.2 石岡市若宮*1.2 常総市新石下*1.1 つくば市小荻*1.1 土浦市藤沢*1.1 筑西市海老ヶ島*1.1 笠間市笠間*1.1 かすみがうら市大和田*1.1 桜川市岩瀬*1.1 小美玉市堅倉*1.0 下妻市本城町*1.0 常総市水海道諏訪町*1.0 下妻市鬼怒*0.9 笠間市中央*0.9 美浦村受領*0.9 阿見町中央*0.9 桜川市真壁*0.9 つくばみらい市加藤*0.8 石岡市八郷*0.8 五霞町小福田*0.8 茨城古河市仁連*0.8 桜川市羽田*0.8 筑西市門井*0.8 牛久市城中町*0.8 境町旭町*0.7 行方市玉造*0.7 八千代町菅谷*0.7 結城市結城*0.6 土浦市下高津*0.6 取手市井野*0.6 稲敷市柴崎*0.6 稲敷市結佐*0.6 牛久市中央*0.6 守谷市大柏*0.6 稲敷市役所*0.5 行方市麻生*0.5 茨城町小堤*0.5 埼玉県 2 春日部市金崎*1.5 1 さいたま浦和区高砂*1.3 久喜市下早見*1.2 宮代町笠原*1.2 加須市騎西*1.1 春日部市粕壁*1.1 さいたま岩槻区本丸*1.0 川口市中青木分室*1.0 さいたま北区宮原*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.8 さいたま南区別所*0.8 白岡市千駄野*0.8 上尾市本町*0.7 杉戸町清地*0.7 行田市南河原*0.6 加須市大利根*0.6 久喜市鷲宮*0.6 幸手市東*0.6 戸田市上戸田*0.5 桶川市上日出谷*0.5 北本市本町*0.5 三郷市幸房*0.5 蓮田市黒浜*0.5 久喜市菖蒲*0.5 久喜市栗橋*0.5 さいたま西区指扇*0.5 栃木県 1 下野市田中*1.4 栃木市旭町*1.2 下野市小金井*1.2 真岡市石島*1.1 宇都宮市明保野町*0.8 栃木市岩舟町静*0.7 野木町丸林*0.5 千葉県 1 野田市鶴泰*1.1 野田市東宝珠花*1.0 柏市旭町*0.7 芝山町小池*0.6 成田市花崎町*0.6 八千代市大和田新田*0.6 成田国際空港*0.5 東京都 1 東京足立区伊興*0.6 東京中野区江古田*0.5	36° 03.2' N	139° 54.6' E	44km	M: 3.6
207	16 19 47	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.9	41° 56.4' N	140° 58.6' E	10km	M: 2.1
208	16 19 58	内浦湾 北海道 3 函館市川汲町*2.9 1 鹿部町宮浜*1.0 函館市尾札部町*0.9	41° 56.6' N	140° 58.7' E	9km	M: 3.3
209	16 20 52	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.8	41° 57.5' N	140° 59.5' E	11km	M: 2.1
210	16 23 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.1	29° 36.1' N	129° 45.4' E	9km	M: 2.7
211	17 01 42	和歌山県北部 和歌山県 2 湯浅町青木*2.0 海南市下津*1.6 有田川町下津野*1.5 1 和歌山広川町広*1.4 海南市日方*0.9 紀美野町下佐々*0.9 有田市初島町*0.8 由良町里*0.6 和歌山日高町高家*0.6 和歌山市男野芝丁*0.5 御坊市藪*0.5 有田川町中井原*0.5	34° 04.5' N	135° 15.1' E	6km	M: 3.1
212	17 06 41	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川*1.9 奄美市笠利町里*1.8 奄美市名瀬港町*1.6 喜界町湾*1.6 1 瀬戸内町西古見*0.8	28° 16.0' N	130° 33.5' E	53km	M: 4.7
216	17 19 43	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.5	41° 55.3' N	140° 58.3' E	11km	M: 1.8
219	18 00 27	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.7	41° 55.3' N	140° 59.8' E	9km	M: 1.8
221	18 01 33	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*1.2	41° 56.0' N	140° 58.6' E	9km	M: 1.9
222	18 08 11	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.5	41° 56.5' N	141° 01.6' E	8km	M: 1.6
223	18 08 50	茨城県沖 茨城県 3 水戸市内原町*3.0 銚田市汲上*2.9 笠間市石井*2.6 ひたちなか市南神敷台*2.6 水戸市金町*2.6 小美玉市堅倉*2.5 笠間市中央*2.5 2 水戸市千波町*2.4 笠間市笠間*2.4 那珂市福田*2.3 茨城鹿嶋市鉢形*2.3 ひたちなか市山ノ上町*2.2 茨城鹿嶋市宮中*2.2 桜川市岩瀬*2.2 東海村東海*2.1 大洗町磯浜町*1.9 潮来市辻*1.9 行方市山田*1.9 行方市麻生*1.9 城里町石塚*1.9 日立市助川小学校*1.9 桜川市羽田*1.8 笠間市下郷*1.8 石岡市柿岡*1.7	36° 23.0' N	140° 45.6' E	25km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>ひたちなか市東石川*=1.7 茨城町小堤*=1.7 土浦市常名=1.7 鉾田市鉾田=1.7 筑西市門井*=1.7 神栖市溝口*=1.6 高萩市下手綱*=1.6 小美玉市小川*=1.6 小美玉市上玉里*=1.5 那珂市瓜連*=1.5 高萩市安良川*=1.5 桜川市真壁*=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 鉾田市造谷*=1.5</p> <p>1 石岡市八郷*=1.4 潮来市堀之内=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.3 行方市玉造*=1.3 日立市役所*=1.3 常陸大宮市北町*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 稲敷市結佐*=1.3 石岡市若宮*=1.2 城里町徳藏*=1.2 牛久市城中町*=1.2 筑西市下中山*=1.2 美浦村受領*=1.1 城里町阿波山*=1.1 取手市寺田*=1.1 筑西市舟生=1.1 稲敷市役所*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 常陸太田市金井町*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 土浦市下高津*=1.0 日立市十王町友部*=0.9 稲敷市柴崎*=0.9 つくば市小茎*=0.9 常陸太田市町田町*=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.9 常陸大宮市高部*=0.9 つくば市研究学園*=0.8 下妻市本城町*=0.8 つくば市天王台*=0.8 阿見町中央*=0.7 坂東市山*=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 牛久市中央*=0.7 神栖市波崎*=0.7 北茨城市磯原町*=0.6 五霞町小福田*=0.6 境町旭町*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 常陸太田市大中町*=0.5</p> <p>2 真岡市石島*=2.1 市貝町市塙*=1.7 芳賀町祖母井*=1.6 那須烏山市中央=1.6 宇都宮市明保野町=1.5 真岡市市田町*=1.5 真岡市荒町*=1.5 下野市石橋*=1.5</p> <p>1 鹿沼市晃望台*=1.4 茂木町茂木*=1.4 高根沢町石末*=1.4 下野市小金井*=1.4 大田原市湯津上*=1.3 小山市神鳥谷*=1.3 益子町益子=1.3 下野市田中*=1.2 宇都宮市中里町*=1.1 那須烏山市大金*=1.1 上三川町しらさぎ*=1.1 那須烏山市役所*=1.0 栃木市岩舟町静*=1.0 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 栃木那珂川町小川*=0.9 栃木さくら市喜連川*=0.8 栃木市旭町=0.8 栃木市万町*=0.8 壬生町通町*=0.8 鹿沼市今宮町*=0.7 栃木那珂川町馬頭*=0.7 宇都宮市塙田*=0.7 大田原市黒羽田町=0.6 小山市中央町*=0.6 茂木町北高岡天矢場*=0.6 日光市芹沼*=0.5</p> <p>2 香取市役所*=1.7 香取市佐原平田=1.6 香取市仁良*=1.6 旭市南堀之内*=1.5</p> <p>1 香取市佐原諏訪台*=1.3 成田市花崎町=1.3 香取市羽根川*=1.1 成田国際空港=1.1 香取市岩部*=1.0 野田市鶴奉*=1.0 旭市高生*=0.9 旭市ニ*=0.9 八千代市大和田新田*=0.9 神崎町神崎本宿*=0.8 多古町多古=0.8 成田市松子*=0.8 栄町安食台*=0.8 東庄町笹川*=0.7 芝山町小池*=0.7 山武市埴谷*=0.7 銚子市川口町=0.7 柏市旭町=0.7 銚子市若宮町*=0.7 白井市復*=0.7 東金市日吉台*=0.7 山武市松尾町富士見台=0.6 富里市七栄*=0.6 横芝光町宮川*=0.5 印西市大森*=0.5 東金市東新宿=0.5</p> <p>福島県 1 郡山市湖南町*=0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.8 埼玉県 1 加須市大利根*=0.7</p>				
224	18 11 49	内浦湾 北海道	41° 56.1' N	140° 58.5' E	9km	M: 1.7
		1 函館市川汲町*=0.5				
226	18 18 57	大分県南部 愛媛県	33° 04.4' N	132° 00.4' E	48km	M: 3.3
		1 西予市明浜町*=0.6				
227	18 20 20	内浦湾 北海道	41° 55.6' N	140° 59.7' E	10km	M: 2.2
		1 函館市川汲町*=1.1				
228	18 20 46	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.4' N	130° 42.4' E	10km	M: 4.6
		<p>4 宇土市浦田町*=4.2 宇城市松橋町=4.1 宇城市豊野町*=4.1 熊本美里町永富*=4.0 熊本南区富合町*=4.0 熊本美里町馬場*=3.9 宇城市不知火町*=3.9 嘉島町上島*=3.8 熊本南区城南町*=3.5</p> <p>3 宇城市小川町*=3.3 熊本西区春日=3.3 甲佐町豊内*=3.2 益城町宮園*=3.1 山都町下馬尾*=3.1 氷川町島地*=3.1 御船町御船*=3.1 八代市鏡町*=2.8 合志市竹迫*=2.8 西原村小森*=2.7 熊本東区佐土原*=2.7 玉東町木葉*=2.6 八代市坂本町*=2.6 熊本北区植木町*=2.6 菊池市旭志*=2.6 八代市松江城町*=2.5 玉名市横島町*=2.5 玉名市天水町*=2.5</p> <p>2 熊本中央区大江*=2.4 八代市東陽町*=2.3 山鹿市鹿央町*=2.3 氷川町宮原*=2.3 和水町江田*=2.3 八代市千丁町*=2.3 菊陽町久保田*=2.2 熊本高森町高森*=2.2 上天草市松島町*=2.2 玉名市岱明町*=2.1 上天草市大矢野町=2.1 南阿蘇村河陽*=2.1 合志市御代志*=2.1 大津町大津*=2.1 長洲町長洲*=2.0 山鹿市老人福祉センター*=1.9 山鹿市鹿本町*=1.9 芦北町芦北=1.9 菊池市隈府*=1.9 八代市平山新町=1.9 八代市泉支所*=1.9 菊池市泗水町*=1.8 大津町引水*=1.8 山鹿市菊鹿町*=1.8 南阿蘇村吉田*=1.8 南阿蘇村河陰*=1.8 玉名市中尾*=1.7 上天草市姫戸町*=1.7 山鹿市山鹿*=1.7 天草市五和町*=1.7 菊池市七城町*=1.7 八代市泉町=1.7 阿蘇市内牧*=1.7 宇城市三角町*=1.5 山都町今*=1.5 あさぎり町須恵*=1.5 芦北町田浦町*=1.5</p> <p>1 南阿蘇村中松=1.4 南関町関町*=1.4 山都町大平*=1.4 人吉市西間下町=1.4 人吉市蟹作町*=1.4 あさぎり町岡原*=1.4 五木村甲*=1.4 球磨村渡*=1.4 水俣市牧ノ内*=1.4 あさぎり町免田東*=1.3 水上村岩野*=1.3 荒尾市宮内出目*=1.3 和水町板桶*=1.3 天草市河浦町*=1.2 多良木町上球磨消防署*=1.2 山江村山田*=1.2 山鹿市鹿北町*=1.2 水俣市陣内*=1.2 天草市倉岳町*=1.2 上天草市龍ヶ岳町*=1.1 錦町一武*=1.1 天草市有明町*=1.1 湯前町役場*=1.1 多良木町多良木=1.0 産山村山鹿*=1.0 阿蘇市波野*=1.0 天草市牛深町=0.9 天草市栖本町*=0.9 玉名市築地=0.8 苓北町志岐*=0.8 阿蘇市一の宮町*=0.7 あさぎり町深田*=0.7 天草市天草町*=0.6 熊本小国町宮原*=0.5</p> <p>3 椎葉村下福良*=2.9 椎葉村総合運動公園*=2.6</p> <p>2 川南町川南*=2.2 宮崎美郷町田代*=2.2 延岡市北川町川内名白石*=2.0 西都市上の宮*=2.0 延岡市北方町卯*=1.7 宮崎都農町役場*=1.7 宮崎美郷町神門*=1.7 小林市真方=1.7 宮崎市橋通東*=1.6 高千穂町三田井=1.5 国富町本庄*=1.5</p> <p>1 西都市聖陵町*=1.4 高鍋町上江*=1.4 諸塚村家代*=1.4 高千穂町寺迫*=1.4 宮崎市霧島=1.4 宮崎市松橋*=1.4 宮崎市高岡町内山*=1.4 日之影町岩井川*=1.3 日向市東郷町山陰*=1.2 都城市高崎町大牟田*=1.2 高原町西麓*=1.2 小林市野尻町東麓*=1.1 木城町高城*=1.0 宮崎市佐土原町下田島*=1.0 小林市中原*=1.0 宮崎市田野町体育館*=0.9 綾町南保健センター*=0.9 綾町役場*=0.9 都城市葛蒲原=0.9 えびの市加久藤*=0.9 延岡市北川町総合支所*=0.9 新富町上富田=0.9 都城市北原*=0.8 小林市役所*=0.8</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮崎都農町川北=0.8 門川町本町*=0.8 延岡市北浦町古江*=0.7 三股町五本松*=0.6 五ヶ瀬町三ヶ所*=0.6 宮崎美郷町宇納間*=0.6 延岡市北方町末=0.6 延岡市天神小路=0.6 日向市大王谷運動公園=0.5 山口県 2 下関市竹崎=1.6 福岡県 1 下関市清末陣屋*=1.0 防府市西浦*=0.8 宇部市東須恵*=0.7 山陽小野田市日の出*=0.6 2 直方市新町*=2.0 みやま市高田町*=1.9 柳川市本町*=1.9 大川市酒見*=1.9 みやま市瀬高町*=1.9 柳川市三橋町*=1.8 大牟田市昭和町*=1.8 久留米市津福本町=1.7 大木町八町牟田*=1.6 久留米市城島町*=1.6 八女市矢部村*=1.6 柳川市大和町*=1.5 大牟田市笹林=1.5 行橋市今井*=1.5 大牟田市有明町*=1.5 飯塚市立岩*=1.5 糸田町役場*=1.5 筑前町篠隈*=1.5 1 みやこ町勝山上田*=1.4 久留米市三潴町*=1.4 久留米市北野町*=1.4 大刀洗町富多*=1.4 筑前町下高場=1.4 福智町弁城*=1.3 水巻町頃末*=1.3 みやこ町犀川本庄*=1.3 八女市黒木町今*=1.3 中間市長津*=1.3 飯塚市忠隈*=1.3 筑前町新町*=1.3 飯塚市川島=1.2 宗像市東郷*=1.2 八女市本町*=1.2 みやま市山川町*=1.2 うきは市吉井町*=1.1 福岡早良区板屋=1.1 嘉麻市上臼井*=1.1 朝倉市杷木池田*=1.1 筑後市山ノ井*=1.1 小郡市小郡*=1.1 八女市吉田*=1.1 福岡広川町新代*=1.1 行橋市中央*=1.0 飯塚市長尾*=1.0 大任町大行幸*=1.0 宮若市宮田*=1.0 福智町金田*=1.0 福岡空港=1.0 嘉麻市上山田*=1.0 北九州若松区桜町*=1.0 北九州八幡東区大谷*=1.0 添田町添田*=0.9 福岡西区今宿*=0.9 福岡中央区大濠=0.9 北九州小倉南区横代東町*=0.9 宗像市江口神原*=0.9 飯塚市綱分*=0.9 朝倉市菩提寺*=0.8 八女市立花町*=0.8 朝倉市宮野*=0.8 糸島市二丈深江*=0.8 嘉麻市大隈町*=0.8 福岡川崎町田原*=0.8 遠賀町今古賀*=0.8 久留米市田主丸町*=0.8 飯塚市勢田*=0.8 新宮町緑ヶ浜*=0.8 朝倉市堤*=0.8 北九州八幡西区相生町*=0.7 上毛町垂水*=0.7 築上町椎田*=0.7 八女市黒木町北木屋=0.7 うきは市浮羽町*=0.7 福岡古賀市駅東*=0.7 桂川町土居*=0.7 糸島市志摩初=0.7 久留米市城南町*=0.7 嘉麻市岩崎*=0.6 小竹町勝野*=0.6 みやこ町豊津*=0.6 赤村内田*=0.6 大野城市曙町*=0.5 豊前市吉木*=0.5 八女市星野村*=0.5 東峰村宝珠山*=0.5 佐賀県 2 上峰町坊所*=1.6 みやき町三根*=1.6 神埼市千代田*=1.6 佐賀市三瀬*=1.5 嬉野市塩田*=1.5 1 佐賀市久保田*=1.4 みやき町北茂安*=1.4 小城市芦刈*=1.4 佐賀市中央*=1.0 飯塚市賀*=1.3 みやき町中原*=1.3 佐賀市駅前中央=1.3 佐賀市栄町*=1.3 佐賀市諸富*=1.3 吉野ヶ里町三田川*=1.2 武雄市北方*=1.2 白石町有明*=1.2 白石町福富*=1.1 神埼市神埼*=1.1 唐津市浜玉*=1.0 嬉野市下宿乙*=1.0 唐津市相知*=1.0 吉野ヶ里町東春振*=1.0 唐津市肥前*=1.0 白石町福田*=1.0 佐賀市大和*=0.9 小城市小城*=0.9 唐津市竹木場*=0.9 江北町山口*=0.9 太良町多良=0.8 武雄市山内*=0.7 唐津市西城内=0.6 佐賀鹿島市納富分*=0.6 小城市三日月*=0.6 基山町宮浦*=0.6 長崎県 2 雲仙市小浜町雲仙=2.2 南島原市北有馬町*=2.2 島原市有明町*=2.0 雲仙市国見町=1.8 南島原市深江町*=1.7 諫早市多良見町*=1.6 雲仙市雲仙出張所*=1.5 雲仙市南串山町*=1.5 南島原市口之津町*=1.5 1 大村市玖島*=1.4 南島原市加津佐町*=1.4 南島原市布津町*=1.3 雲仙市小浜町北本町*=1.2 南島原市西有家町*=1.2 諫早市東小路町=1.0 島原市下折橋町*=1.0 南島原市有家町*=1.0 雲仙市瑞穂町*=0.9 長崎市元町*=0.9 南島原市南有馬町*=0.8 諫早市堂崎町*=0.7 佐世保市鹿町町*=0.6 平戸市志々伎町*=0.6 鹿児島県 2 長島町獅子島*=1.7 長島町伊唐島*=1.6 霧島市横川町中ノ*=1.6 1 伊佐市大口島嶽*=1.4 長島町鷹巣*=1.3 伊佐市菱刈前目*=1.2 湧水町吉松*=1.1 伊佐市大口山野=1.1 さつま町神子*=1.0 鹿児島出水市緑町*=0.7 さつま町宮之城保健センタ*=0.7 薩摩川内市中郷=0.6 始良市蒲生町上久徳*=0.5 大分県 1 佐伯市春日町*=1.4 佐伯市鶴見*=1.4 豊後大野市清川町*=1.4 日田市の中津江村栃野*=1.3 津久見市宮本町*=1.2 日田市前津江町*=1.2 竹田市萩町*=1.2 九重町後野上*=1.2 日田市田島*=1.0 臼杵市臼杵*=1.0 佐伯市蒲江蒲江浦=1.0 津久見市立花町*=0.9 佐伯市宇目*=0.8 豊後大野市三重町=0.8 日田市大山町*=0.8 大分市長浜=0.8 日田市三本松=0.7 中津市植野*=0.6 大分市新春日町*=0.6 中津市上宮永=0.5				
229	18 21 10	千葉県東方沖 千葉県 1 香取市仁良*=0.7 銚子市川口町=0.6	35° 47.7' N	140° 55.4' E	31km	M: 3.2
230	18 21 58	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市松橋町=1.5 宇城市豊野町*=1.5 1 宇土市浦田町*=1.3 嘉島町上島*=1.2 山都町下馬尾*=1.2 熊本南区城南町*=1.0 宇城市不知火町*=0.9 熊本西区春日=0.7 御船町御船*=0.5 甲佐町豊内*=0.5	32° 41.4' N	130° 42.5' E	10km	M: 2.7
232	18 22 47	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.9	41° 56.4' N	140° 58.8' E	9km	M: 2.1
233	19 00 13	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.5	41° 56.1' N	140° 58.5' E	10km	M: 1.6
235	19 02 39	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=1.3 一関市藤沢町*=0.9 住田町世田米*=0.9 一関市室根町*=0.8 一関市東山町*=0.7 一関市大東町=0.6 宮城県 1 女川町女川浜*=1.3 涌谷町新町裏=0.8 石巻市北上町*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 登米市東和町*=0.7 登米市石越町*=0.7 南三陸町志津川=0.7 栗原市若柳*=0.7 東松島市矢本*=0.7 登米市中田町=0.7 石巻市大街道南*=0.6 南三陸町歌津*=0.5 登米市津山町*=0.5 登米市豊里町*=0.5	38° 20.6' N	141° 51.4' E	61km	M: 3.8
236	19 04 59	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.8 1 益城町宮園*=1.4 熊本中央区大江*=1.3 熊本東区佐土原*=0.9 御船町御船*=0.8 菊池市旭志*=0.8 熊本南区城南町*=0.8 熊本北区植木町*=0.8 嘉島町上島*=0.5 宇土市浦田町*=0.5	32° 45.8' N	130° 44.4' E	10km	M: 3.1
237	19 06 21	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.8	29° 36.5' N	129° 45.8' E	7km	M: 2.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
238	19 07 07	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.8	41° 54.4' N	141° 00.4' E	10km	M: 1.9
239	19 12 53	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.8	41° 56.3' N	140° 58.4' E	9km	M: 1.8
242	19 16 28	千葉県北西部 千葉県 1 千葉中央区中央港=0.5	35° 35.7' N	140° 07.3' E	68km	M: 3.2
244	19 19 36	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町*2.1 宇城市松橋町=2.0 宇土市浦田町*2.0 宇城市豊野町*1.9 1 宇城市小川町*1.0 氷川町島地*1.0 熊本南区域城南町*1.0 八代市鏡町*0.8 八代市松江城町*0.7 益城町宮園*0.5 甲佐町豊内*0.5 氷川町宮原*0.5 熊本美里町永富*0.5 熊本南区富合町*0.5	32° 38.3' N	130° 41.8' E	7km	M: 2.8
246	19 23 03	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*0.8	41° 54.5' N	141° 00.2' E	10km	M: 1.9
247	20 03 48	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.5	36° 13.8' N	141° 00.0' E	42km	M: 3.2
249	20 06 39	熊本県熊本地方 熊本県 3 御船町御船*2.9 2 熊本美里町馬場*2.2 宇城市豊野町*2.1 益城町宮園*1.7 甲佐町豊内*1.7 熊本南区域城南町*1.7 山都町下馬尾*1.6 嘉島町上島*1.5 1 熊本東区佐土原*1.4 熊本南区富合町*1.4 熊本西区春日=1.2 八代市坂本町*1.2 熊本美里町永富*1.1 宇土市浦田町*1.1 宇城市小川町*0.8 熊本高森町高森*0.8 宇城市松橋町=0.7 八代市泉支所*0.6 宇城市不知火町*0.6 菊池市旭志*0.6	32° 41.3' N	130° 48.5' E	7km	M: 3.3
250	20 09 08	広島県北部 広島県 3 庄原市高野町*3.1 2 庄原市西城町大佐*2.2 神石高原町油木*1.7 庄原市比和町*1.6 1 広島三次市君田町*1.2 庄原市西城町熊野=1.2 庄原市口和町*1.2 広島三次市十日市中=1.0 広島三次市三次町*1.0 庄原市東城町*0.9 広島三次市吉舎町*0.8 安芸高田市美土里町*0.8 福山市駅家町*0.8 神石高原町小島*0.8 神石高原町高光*0.7 庄原市総領町*0.7 大竹市小方*0.6 安芸太田町中筒賀*0.6 北広島町都志見=0.5 尾道市向島町*0.5 広島府中市上下町上下*0.5 府中町大通り*0.5 安芸高田市向原町長田*0.5 安芸高田市高宮町*0.5 安芸高田市向原町*0.5 鳥取県 2 日南町生山*1.6 1 米子市東町*1.3 日南町霞*1.3 境港市東本町=0.9 米子市博労町=0.9 鳥取南部町天萬*0.9 米子市淀江町*0.9 日吉津村日吉津*0.8 鳥取日野町根雨*0.8 江府町江尾*0.7 島根県 2 安来市伯太町東母里*2.0 奥出雲町横田*1.9 奥出雲町三成*1.8 雲南市三刀屋町三刀屋*1.8 雲南市加茂町加茂中*1.5 1 雲南市掛合町掛合*1.3 出雲市斐川町荏原*1.2 邑南町瑞穂支所*1.2 雲南市大東町大東=1.2 雲南市木次町里方*1.1 海士町海士*1.0 飯南町頓原*1.0 邑南町下口羽*1.0 出雲市今市町=1.0 浜田市三隅町三隅*0.9 島根美郷町粕淵*0.9 雲南市吉田町吉田*0.9 出雲市平田町*0.8 出雲市湖陵町二部*0.8 邑南町淀原*0.7 益田市常盤町*0.7 松江市八雲町西岩坂*0.6 島根美郷町都賀本郷*0.6 川本町川本*0.6 大田市温泉津町小浜*0.5 大田市仁摩町仁万*0.5 隠岐の島町山田=0.5 岡山県 1 新見市千屋実*1.3 真庭市下方*1.2 里庄町里見*1.1 真庭市蒜山下和*0.9 倉敷市児島小川町*0.9 矢掛町矢掛*0.9 新見市唐松*0.9 新見市哲多町本郷*0.9 玉野市宇野*0.8 高梁市備中町*0.8 新見市哲西町矢田*0.8 笠岡市笠岡*0.7 浅口市金光町*0.6 岡山北区建部町*0.6 倉敷市船穂町*0.6 鏡野町上齋原*0.6 真庭市下皆部*0.6 和気町矢田*0.6 真庭市落合垂水*0.6 浅口市天草公園=0.6 新見市大佐小阪部*0.5 岡山北区御津金川*0.5 津山市加茂町*0.5 岡山南区片岡*0.5 高梁市原田南町*0.5 和気町尺所*0.5 真庭市豊栄*0.5 津山市中北下*0.5 真庭市蒜山下福田*0.5 真庭市蒜山上福田*0.5 徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館=0.9 香川県 1 観音寺市坂本町=1.2 小豆島町安田*1.0 綾川町山田下*0.8 高松市扇町*0.7 観音寺市瀬戸町*0.7 多度津町家中=0.7 土庄町甲=0.6 綾川町滝宮*0.6 さぬき市長尾総合公園*0.5 愛媛県 1 上島町弓削*0.7 山口県 1 周防大島町東和総合支所*0.7 下関市清末陣屋*0.5 周防大島町平野*0.5	35° 04.1' N	133° 02.2' E	6km	M: 3.9
251 (注)	20 10 03 20 10 03	熊本県熊本地方 熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=2.3 1 熊本中央区大江*0.9	32° 48.5' N 32° 48.4' N	130° 42.8' E 130° 42.8' E	6km 7km	M: 2.4 M: 1.5
252	20 11 18	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*1.5	41° 55.5' N	140° 59.5' E	9km	M: 2.1
253	20 11 19	広島県北部 広島県 2 庄原市高野町*1.7 1 庄原市西城町大佐*1.1 島根県 1 奥出雲町横田*0.8	35° 04.0' N	133° 02.4' E	6km	M: 2.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
254	20 12 09	北海道北西沖 北海道 2 羽幌町焼尻=1.6	44° 26.8' N	141° 18.5' E	10km	M: 2.9
256	20 12 40	熊本県熊本地方 熊本県 2 氷川町島地*=1.7 宇城市豊野町*=1.5 1 八代市鏡町*=1.3 八代市東陽町*=1.3 八代市泉支所*=1.3 宇城市小川町*=1.1 氷川町宮原*=1.0 八代市坂本町*=0.9 熊本美里町永富*=0.8 八代市千丁町*=0.8 甲佐町豊内*=0.8 宇城市松橋町=0.7 宇城市不知火町*=0.7 熊本美里町馬場*=0.5	32° 34.2' N	130° 42.2' E	8km	M: 3.1
258	20 21 10	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*=1.5	41° 56.0' N	140° 58.7' E	9km	M: 2.3
259	21 00 10	内浦湾 北海道 4 函館市川汲町*=3.9 3 函館市尾札部町=3.3 函館市泊町*=2.5 函館市新浜町*=2.5 2 函館市美原=2.3 七飯町本町*=2.3 函館市日ノ浜町*=2.1 七飯町桜町=1.8 函館市大森町*=1.8 鹿部町宮浜*=1.8 1 渡島森町砂原*=1.4 渡島北斗市中央*=1.3 渡島北斗市本町*=1.1 厚沢部町木間内*=0.5 青森県 1 大間町大間*=1.4	41° 55.4' N	140° 59.6' E	10km	M: 4.2
260	21 00 18	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.8	41° 55.1' N	140° 59.7' E	10km	M: 2.1
261	21 09 49	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*=1.6	41° 56.5' N	140° 58.6' E	10km	M: 2.4
262	21 09 54	福島県中通り 福島県 2 矢祭町東館*=2.2 棚倉町棚倉中居野=2.1 矢祭町戸塚*=1.7 浅川町浅川*=1.7 1 白河市表郷*=1.3 白河市郭内=1.2 白河市東*=1.2 白河市新白河*=1.1 玉川村小高*=1.0 古殿町松川横川=1.0 いわき市錦町*=1.0 石川町下泉*=1.0 棚倉町棚倉ヶ丘*=0.9 いわき市三和町=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 古殿町松川新桑原*=0.7 郡山市湖南町*=0.6 檜葉町北田*=0.5 いわき市小名浜=0.5 茨城県 1 高萩市下手綱*=1.3 高萩市安良川*=1.0 北茨城市磯原町*=1.0 日立市役所*=0.9 大子町池田*=0.9 日立市助川小学校*=0.8 日立市十王町友部*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.6 常陸太田市大中町*=0.5	36° 53.1' N	140° 33.4' E	8km	M: 3.8
263	21 11 22	福島県中通り 福島県 1 矢祭町東館*=1.2 矢祭町戸塚*=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.5 浅川町浅川*=0.5	36° 53.0' N	140° 33.7' E	9km	M: 3.3
265	21 12 20	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*=1.8	41° 54.4' N	141° 00.3' E	11km	M: 2.5
266	21 13 46	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=1.4 小笠原村父島三日月山=1.1 小笠原村父島西町=0.6	27° 11.4' N	142° 05.7' E	62km	M: 4.9
267	21 14 14	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町*=1.9 宇土市浦田町*=1.8 宇城市松橋町=1.7 1 熊本西区春日=1.3 宇城市豊野町*=1.2 熊本美里町永富*=1.2 菊池市旭志*=0.9 熊本南区城南町*=0.8 熊本南区富合町*=0.8 上天草市大矢野町=0.8 菊池市隈府*=0.6 宇城市三角町*=0.6 嘉島町上島*=0.6 山都町下馬尾*=0.6	32° 41.9' N	130° 35.9' E	10km	M: 3.2
269	21 15 46	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*=2.2 八代市平山新町=1.6 1 球磨村渡*=1.4 八代市鏡町*=1.3 八代市松江城町*=1.3 宇城市不知火町*=1.2 宇城市松橋町=1.2 上天草市大矢野町=1.2 上天草市松島町*=1.2 八代市千丁町*=1.1 芦北町田浦町*=1.1 宇城市三角町*=1.0 五木村甲*=0.9 宇城市小川町*=0.9 氷川町島地*=0.9 山都町下馬尾*=0.8 八代市東陽町*=0.8 甲佐町豊内*=0.6 水上村岩野*=0.6 八代市泉支所*=0.6 宇土市浦田町*=0.6 水俣市陣内*=0.5 熊本美里町永富*=0.5 長崎県 1 大村市玖島*=0.5 鹿児島県 1 伊佐市大口山野=1.0 伊佐市大口鳥巢*=0.6	32° 28.1' N	130° 38.0' E	10km	M: 3.5
270	21 17 45	熊本県熊本地方 熊本県 3 宇城市不知火町*=3.0 宇城市松橋町=2.8 宇土市浦田町*=2.7 2 熊本西区春日=2.4 熊本南区富合町*=2.0 熊本美里町永富*=1.9 熊本南区城南町*=1.9 宇城市豊野町*=1.9 嘉島町上島*=1.5 1 菊池市旭志*=1.4 宇城市小川町*=1.2 熊本美里町馬場*=1.1 甲佐町豊内*=1.1 熊本中央区大江*=1.1 熊本東区佐土原*=1.1 上天草市大矢野町=1.1 山都町下馬尾*=1.0 氷川町島地*=0.9 菊池市隈府*=0.9 御船町御船*=0.8 熊本北区植木町*=0.8 益城町宮園*=0.8 宇城市三角町*=0.7 八代市坂本町*=0.6 八代市泉支所*=0.5 氷川町宮原*=0.5	32° 42.0' N	130° 36.1' E	10km	M: 3.5
271	21 19 21	茨城県南部 茨城県 2 筑西市海老ヶ島*=1.5 1 笠間市下郷*=1.4 水戸市内原町*=1.3 下妻市鬼怒*=1.0 坂東市山*=1.0 桜川市羽田*=1.0 笠間市石井*=1.0 笠間市笠間*=1.0 小美玉市小川*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 下妻市本城町*=1.0 牛久市中央*=0.9 つくば市小茎*=0.9 石岡市若宮*=0.9 筑西市舟生=0.9 筑西市門井*=0.9 土浦市常名=0.9 土浦市藤沢*=0.9 桜川市岩瀬*=0.8 石岡市柿岡=0.8 茨城古河市下大野*=0.7 笠間市中央*=0.7 常総市新石下*=0.7 取手市寺田*=0.7 城里町石塚*=0.7 坂東市岩井=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 茨城古河市仁連*=0.6 牛久市城中町*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6	36° 00.8' N	139° 54.0' E	41km	M: 3.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		かすみがうら市上土田*=0.5 八千代町菅谷*=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=1.3 下野市小金井*=1.3 栃木市旭町=1.1 宇都宮市明保野町=1.0 茂木町茂木*=1.0 下野市田中*=1.0 佐野市高砂町*=0.9 下野市石橋*=0.8 栃木市西方町本城*=0.7 野木町丸林*=0.7 真岡市田町*=0.6 足利市大正町*=0.6 栃木市岩舟町静*=0.6 芳賀町祖母井*=0.5 群馬県 1 館林市美園町*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.2 加須市騎西*=0.9 春日部市粕壁*=0.9 宮代町笠原*=0.8 春日部市金崎*=0.7 久喜市青葉*=0.6 久喜市鷺宮*=0.6 川口市中青木分室*=0.6 幸手市東*=0.6 さいたま岩槻区本丸*=0.6 杉戸町清地*=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5 東松山市松葉町*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.9 野田市東宝珠花*=0.7 柏市旭町=0.6				
273	21 19 54	内浦湾 北海道 2 函館市川汲町*=1.8	41° 55.3' N	140° 59.4' E	10km	M: 2.3
275	21 20 05	福島県中通り 福島県 1 矢祭町戸塚*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.7 浅川町浅川*=0.6	36° 52.8' N	140° 33.5' E	7km	M: 3.2
278	22 05 38	熊本県熊本地方 熊本県 4 宇城市松橋町=3.5 3 宇城市不知火町*=3.2 宇土市浦田町*=3.1 宇城市豊野町*=3.1 嘉島町上島*=2.9 熊本西区春日=2.9 熊本南区城南町*=2.8 熊本南区富合町*=2.8 熊本美里町馬場*=2.5 2 熊本美里町永富*=2.3 宇城市小川町*=2.3 甲佐町豊内*=2.1 益城町宮園*=1.9 氷川町島地*=1.9 熊本中央区大江*=1.9 熊本東区佐土原*=1.8 八代市坂本町*=1.7 合志市竹迫*=1.7 菊池市旭志*=1.7 八代市鏡町*=1.7 御船町御船*=1.6 山都町下馬尾*=1.6 熊本北区植木町*=1.6 八代市千丁町*=1.5 八代市松江城町*=1.5 玉名市天水町*=1.5 1 玉名市横島町*=1.4 玉東町木葉*=1.4 上天草市大矢野町=1.4 上天草市松島町*=1.4 山鹿市鹿央町*=1.3 八代市平山新町=1.3 大津町大津*=1.3 氷川町宮原*=1.3 八代市東陽町*=1.3 合志市御代志*=1.2 天草市五和町*=1.2 和水町江田*=1.1 西原村小森*=1.1 玉名市中尾*=1.0 菊陽町久保田*=1.0 山鹿市鹿本町*=1.0 上天草市姫戸町*=0.9 玉名市岱明町*=0.9 大津町引水*=0.9 菊池市隈府*=0.8 芦北町芦北=0.8 宇城市三角町*=0.7 芦北町田浦町*=0.7 山鹿市老人福祉センター*=0.6 八代市泉支所*=0.6 水俣市牧ノ内*=0.5 五木村甲*=0.5 長崎県 2 雲仙市小浜町雲仙=1.5 1 島原市有明町*=1.3 南島原市北有馬町*=1.2 雲仙市国見町=1.1 南島原市口之津町*=0.9 雲仙市南串山町*=0.9 南島原市深江町*=0.9 雲仙市雲仙出張所*=0.8 南島原市加津佐町*=0.8 諫早市多良見町*=0.7 大村市玖島*=0.6 長崎市元町*=0.5 福岡県 1 みやま市高田町*=1.1 大牟田市昭和町*=1.0 柳川市三橋町*=1.0 柳川市本町*=0.8 大木町八町牟田*=0.7 久留米市城島町*=0.6 八女市矢部村*=0.6 大任町大任事*=0.6 大牟田市笹林=0.5 久留米市津福本町=0.5 佐賀県 1 嬉野市下宿乙*=0.7 佐賀市川副*=0.5 宮崎県 1 椎葉村下福良*=0.9 椎葉村総合運動公園*=0.6 西都市上の宮*=0.5 鹿児島県 1 長島町獅子島*=1.0 長島町伊唐島*=0.9 長島町鷹巣*=0.7 霧島市横川町中ノ*=0.5 伊佐市大口鳥巣*=0.5	32° 41.6' N	130° 42.6' E	11km	M: 3.9
279	22 09 54	北海道南西沖 北海道 1 奥尻町松江=0.5	42° 07.7' N	139° 21.1' E	9km	M: 3.1
280	22 11 40	熊本県熊本地方	32° 41.5' N	130° 42.8' E	11km	M: 3.1
(注)	22 11 41	熊本県熊本地方 熊本県 2 嘉島町上島*=2.3 熊本西区春日=2.3 宇城市松橋町=2.1 宇城市豊野町*=1.9 熊本南区富合町*=1.8 宇城市不知火町*=1.7 熊本美里町永富*=1.7 熊本美里町馬場*=1.6 熊本南区城南町*=1.6 宇土市浦田町*=1.6 1 熊本中央区大江*=1.3 甲佐町豊内*=1.2 益城町宮園*=0.9 熊本東区佐土原*=0.9 御船町御船*=0.8 山都町下馬尾*=0.8	32° 35.3' N	130° 40.1' E	10km	M: 2.6
281	22 12 41	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町*=2.2 住田町世田米*=1.8 陸前高田市高田町*=1.6 一関市千厩町*=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.4 一関市藤沢町*=1.3 大船渡市猪川町=1.3 一関市花泉町*=1.3 一関市大東町=1.2 釜石市中妻町*=1.1 一関市東山町*=0.9 一関市川崎町*=0.7 奥州市衣川区*=0.7 大船渡市盛町*=0.7 釜石市只越町=0.6 奥州市前沢区*=0.5 宮城県 2 石巻市泉町=1.9 石巻市桃生町*=1.8 南三陸町歌津*=1.7 気仙沼市唐桑町*=1.7 涌谷町新町裏=1.7 女川町女川浜*=1.6 東松島市矢本*=1.5 気仙沼市赤岩=1.5 1 石巻市大街道南*=1.4 石巻市北上町*=1.4 気仙沼市本吉町西川内=1.3 登米市中田町=1.3 登米市東和町*=1.3 登米市豊里町*=1.3 登米市石越町*=1.3 南三陸町志津川=1.3 登米市米山町*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.2 石巻市雄勝町*=1.2 登米市登米町*=1.1 岩沼市桜*=1.1 栗原市若柳*=1.1 登米市南方町*=1.1 登米市迫町*=1.1 登米市津山町*=1.0 塩竈市旭町*=1.0 東松島市小野*=1.0 宮城美里町木間塚*=0.9 大崎市鹿島台*=0.9 栗原市志波姫*=0.9 松島町高城=0.9 石巻市前谷地*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.8 石巻市鮎川浜*=0.8 栗原市瀬峰*=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 大崎市田尻*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 名取市増田*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 栗原市栗駒=0.5	38° 28.1' N	141° 36.1' E	56km	M: 3.7
284	23 00 51	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.6	32° 47.1' N	130° 39.7' E	7km	M: 2.2
287	23 11 02	青森県三八上北地方 青森県 1 三戸町在府小路町*=1.1 青森南部町平*=0.9 青森南部町沖田面*=0.5	40° 22.5' N	141° 15.5' E	7km	M: 2.3
289	23 12 59	岐阜県美濃中西部 福井県 1 越前市村国*=1.4 南越前町今庄*=0.8 南越前町東大道*=0.8 福井池田町稲荷*=0.8	35° 46.6' N	136° 26.9' E	9km	M: 3.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
290	23 15 15	岐阜県 越前市栗田部*0.5 越前町織田*0.5 越前市高瀬=0.5 福井市大手*0.5 1 揖斐川町東杉原*0.8 揖斐川町東津汲*0.8 揖斐川町西横山*0.6 熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町*2.0 宇城市松橋町=1.8 宇土市浦田町*1.8 八代市鏡町*1.7 熊本南区富合町*1.5 1 宇城市小川町*1.3 氷川町島地*1.3 熊本西区春日=1.3 八代市松江城町*1.2 宇城市豊野町*1.2 上天草市大矢野町=1.2 八代市千丁町*1.1 上天草市五和町*1.1 上天草市松島町*1.0 宇城市三角町*1.0 熊本美里町永富*0.8 上天草市姫戸町*0.8 氷川町宮原*0.8 熊本北区植木町*0.7 八代市平山新町=0.7 玉名市横島町*0.6 福岡県 1 みやま市高田町*0.6 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=1.4 雲仙市雲仙出張所*1.0 南島原市深江町*0.8 長崎市元町*0.7 島原市有明町*0.7 南島原市口之津町*0.7 南島原市北有馬町*0.7 雲仙市国見町=0.6 南島原市布津町*0.5	32° 40.4' N 130° 37.6' E	11km	M: 3.5	
292	23 20 45	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=1.3 大和村思勝*0.7 奄美市住用町西仲間*0.7 奄美市名瀬幸町*0.6	28° 15.6' N 129° 27.7' E	33km	M: 3.2	
293	23 22 29	青森県東方沖 青森県 1 八戸市湊町=0.5	40° 29.5' N 142° 02.8' E	58km	M: 3.3	
295	24 01 10	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市不知火町*1.7 宇城市松橋町=1.5 1 宇城市豊野町*1.3 宇土市浦田町*1.2 氷川町島地*0.7 宇城市小川町*0.6	32° 37.5' N 130° 41.4' E	6km	M: 2.5	
297	24 05 43	熊本県熊本地方 熊本県 2 合志市竹迫*1.7 1 菊陽町久保田*1.4 菊池市旭志*1.3 大津町大津*1.2 西原村小森*1.1 大津町引水*1.0 益城町宮園*0.8 熊本西区春日=0.7 熊本北区植木町*0.7 熊本美里町永富*0.5 熊本中央区大江*0.5	32° 50.9' N 130° 49.9' E	10km	M: 2.9	
298	24 06 05	与那国島近海 沖縄県 2 竹富町波照間=2.4 竹富町船浮=2.3 竹富町黒島=1.8 石垣市新栄町*1.8 与那国町久部良=1.8 竹富町上原*1.8 石垣市美崎町*1.6 石垣市平久保=1.5 竹富町大原=1.5 1 石垣市登野城=1.4 与那国町役場*1.4 与那国町祖納=1.3 多良間村塩川=0.9 宮古島市城辺福北=0.5	23° 29.8' N 123° 19.9' E	54km	M: 6.2	
299	24 12 14	陸奥湾 北海道 1 函館市泊町*0.8 青森県 1 八戸市湊町=1.2 階上町道仏*1.2 八戸市内丸*0.9 東通村砂子又沢内*0.9	40° 55.4' N 141° 11.6' E	97km	M: 3.8	
300	24 17 13	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*1.3 高萩市安良川*0.7 水戸市金町=0.6 常陸大宮市上小瀬*0.6	36° 36.6' N 141° 00.4' E	46km	M: 3.5	
301	24 17 16	岩手県内陸北部 秋田県 1 仙北市田沢湖田沢*0.8	39° 50.4' N 140° 50.5' E	3km	M: 3.0	
302	25 01 40	浦河沖 北海道 1 札幌東区元町*1.1 函館市泊町*1.1 函館市川汲町*1.1 函館市新浜町*1.0 江別市緑町*0.9 千歳市若草*0.9 恵庭市京町*0.9 新ひだか町静内山手町=0.9 安平町早来北進*0.7 安平町追分柏が丘*0.7 厚真町鹿沼=0.7 新ひだか町三石旭町*0.7 登別市鉾山=0.6 浦河町野深=0.6 登別市桜木町*0.6 浦河町潮見=0.5 浦河町築地*0.5 胆振伊達市大滝区本町*0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*0.7	41° 59.2' N 142° 31.7' E	59km	M: 3.8	
303	25 05 16	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.0 厚真町京町*0.7 安平町早来北進*0.5	42° 44.1' N 141° 57.9' E	13km	M: 2.5	
304	25 07 03	浦河沖 北海道 1 新ひだか町三石旭町*1.1 函館市泊町*1.0 安平町早来北進*0.9 函館市川汲町*0.8 浦河町潮見=0.8 千歳市若草*0.7 函館市新浜町*0.7 恵庭市京町*0.6 安平町追分柏が丘*0.5	42° 02.5' N 142° 08.6' E	89km	M: 3.8	
306	25 11 36	福島県中通り 福島県 2 棚倉町棚倉中居野=1.8 矢祭町東館*1.8 1 矢祭町戸塚*1.4 浅川町浅川*1.4 白河市郭内=1.3 いわき市錦町*1.0 白河市新白河*0.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*0.5 茨城県 1 高萩市下手綱*1.3 高萩市安良川*1.0 大子町池田*1.0 常陸太田市大中町*0.9 日立市助川小学校*0.8 北茨城市磯原町*0.8 日立市十王町友部*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.5	36° 53.1' N 140° 33.5' E	7km	M: 3.7	
307	25 12 35	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*0.9	36° 48.2' N 137° 53.5' E	3km	M: 2.2	
308	25 13 22	熊本県天草・芦北地方 熊本県 2 芦北町芦北=1.7 1 芦北町田浦町*1.3 八代市坂本町*0.6 八代市平山新町=0.6	32° 19.2' N 130° 26.9' E	7km	M: 3.0	
309	25 13 51	新潟県上越地方 長野県 4 小谷村中小谷*3.8 小川村高府*3.6 3 長野市鬼無里*3.4 長野市中条*3.1 長野市戸隠*2.8 大町市美麻*2.6	36° 49.0' N 137° 49.9' E	0km	M: 4.8	

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長野市信州新町新町*=2.5 2 白馬村北城*=2.4 長野市箱清水=2.3 長野市大岡*=2.2 長野市豊野町豊野*=1.9 大町市八坂*=1.8 信濃町柏原東裏*=1.8 立科町芦田*=1.8 坂城町坂城*=1.7 麻績村麻*=1.7 千曲市杭瀬下*=1.6 飯綱町牟礼*=1.6 上田市真田町長*=1.6 筑北村坂井=1.6 長野市松代=1.5 長野市鶴賀緑町*=1.5 1 飯綱町芋川*=1.4 上田市上田古戦場公園=1.4 筑北村西条*=1.4 佐久市甲*=1.3 千曲市上山田温泉*=1.3 千曲市戸倉*=1.2 上田市上武石*=1.2 青木村田沢青木*=1.2 中野市豊津*=1.2 筑北村坂北*=1.2 上田市役所*=1.1 茅野市葛井公園*=1.1 佐久市中込*=1.1 長野南牧村海ノ口*=1.1 大町市役所=1.1 東御市県*=1.1 小海町豊里*=1.0 諏訪市湖岸通り=1.0 小諸市小諸消防署*=1.0 佐久穂町畑*=1.0 長和町古町*=1.0 大町市大町図書館*=1.0 松本市丸の内*=0.9 生坂村役場*=0.9 諏訪市高島*=0.9 軽井沢町長倉*=0.8 御代田町御代田*=0.8 佐久市望月*=0.8 松本市会田*=0.8 上田市上丸子*=0.7 東御市大日向*=0.7 安曇野市明科*=0.7 飯山市飯山福寿町*=0.7 野沢温泉村豊郷*=0.6 松本市美須々*=0.6 安曇野市穂高支所=0.6 松本市寿*=0.6 松本市沢村=0.5 安曇野市豊科*=0.5 飯田市高羽町=0.5 3 糸魚川市大野*=3.4 糸魚川市青海*=3.1 糸魚川市一の宮=2.8 上越市中ノ俣=2.6 2 妙高市関川*=2.1 糸魚川市能生*=2.1 上越市大手町=1.9 上越市木田*=1.9 上越市名立区名立大町*=1.6 佐渡市小木町*=1.5 1 上越市安塚区安塚*=1.1 妙高市関山*=1.1 上越市三和区井ノ口*=1.0 上越市中郷区藤沢*=0.9 上越市牧区柳島*=0.9 上越市頸城区百間町*=0.8 十日町市松代*=0.7 佐渡市両津湊*=0.7 佐渡市河原田本町*=0.7 上越市浦川原区釜淵*=0.7 妙高市田町*=0.7 佐渡市真野新町*=0.6 佐渡市両津支所*=0.6 上越市吉川区原之町*=0.6 佐渡市千種*=0.6 佐渡市羽茂本郷*=0.6 富山県 2 入善町入膳*=1.7 黒部市宇奈月町下立*=1.6 滑川市寺家町*=1.5 1 上市町稗田*=1.3 小矢部市水牧*=1.3 富山朝日町道下=1.2 射水市加茂中部*=1.2 魚津市本江*=1.1 舟橋村仏生寺*=1.1 射水市二口*=1.1 南砺市上平細島*=1.0 富山市新桜町*=1.0 富山朝日町境*=0.9 富山市今泉*=0.9 射水市本町*=0.9 立山町吉峰=0.9 射水市橋下条*=0.8 富山市石坂=0.8 魚津市釈迦堂=0.8 富山市山田湯*=0.7 氷見市加納*=0.7 小矢部市泉町=0.7 南砺市井波*=0.7 南砺市荒木*=0.5 砺波市庄川町*=0.5 立山町芦崎寺*=0.5 黒部市植木*=0.5 石川県 2 輪島市鳳至町=1.6 珠洲市正院町*=1.6 1 能登町宇出津=1.2 能登町松波*=1.2 穴水町大町*=1.1 津幡町加賀爪=0.9 能美市来丸町*=0.8 かほく市浜北*=0.7 金沢市弥生*=0.6 輪島市河井町*=0.6 七尾市本府中町=0.5 群馬県 1 安中市松井田町*=0.9 安中市安中*=0.7 嬭恋村大前*=0.6				
310	25 15 25	新潟県上越地方 長野県 1 小谷村中小谷*=0.8	36° 48.9' N	137° 49.9' E	0km	M: 2.6
311	25 16 48	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2	29° 33.8' N	129° 43.5' E	3km	M: 2.5
313	25 21 33	新潟県上越地方 長野県 2 小谷村中小谷*=1.6 1 小川村高府*=1.2 長野市鬼無里*=1.1 長野市戸隠*=1.0 白馬村北城*=0.9 長野市中条*=0.8 大町市美麻*=0.7 新潟県 1 糸魚川市大野*=1.3 糸魚川市青海*=1.2 糸魚川市一の宮=0.9 妙高市関川*=0.6 上越市中ノ俣=0.5	36° 49.3' N	137° 49.6' E	0km	M: 3.3
314	26 00 06	熊本県熊本地方 熊本県 3 宇城市豊野町*=3.0 宇城市不知火町*=2.9 宇城市小川町*=2.5 宇城市松橋町=2.5 2 宇土市浦田町*=2.4 氷川町島地*=2.3 氷川町宮原*=2.2 八代市鏡町*=1.9 八代市千丁町*=1.8 熊本美里町永富*=1.8 八代市東陽町*=1.7 八代市松江城町*=1.7 甲佐町豊内*=1.7 熊本南区城南町*=1.5 1 熊本美里町馬場*=1.4 八代市泉支所*=1.3 熊本南区富合町*=1.3 益城町宮園*=1.2 八代市泉町=1.2 八代市平山新町=1.2 八代市坂本町*=1.1 嘉島町上島*=1.0 山都町下馬尾*=0.9 上天草市姫戸町*=0.9 上天草市大矢野町=0.8 熊本西区春日=0.8 御船町御船*=0.7 上天草市松島町*=0.7 宇城市三角町*=0.5 宮崎県 1 椎葉村総合運動公園*=0.5	32° 37.6' N	130° 41.8' E	9km	M: 3.4
315	26 02 44	新潟県上越地方 新潟県 1 糸魚川市大野*=0.5 長野県 1 小谷村中小谷*=0.8 小川村高府*=0.5	36° 49.6' N	137° 49.3' E	0km	M: 2.8
316	26 06 08	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.6 浪江町幾世橋=0.5	37° 33.7' N	141° 29.1' E	53km	M: 3.3
317	26 11 33	青森県東方沖 北海道 1 函館市泊町*=0.7 青森県 1 階上町道仏*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.7 八戸市内丸*=0.5	40° 50.9' N	142° 35.3' E	66km	M: 3.9
318	26 12 35	青森県東方沖 青森県 2 階上町道仏*=2.1 五戸町倉石中市*=2.0 八戸市湊町=1.9 1 青森南部町苦米地*=1.4 野辺地町田狭沢*=1.2 五戸町古館=1.2 八戸市内丸*=1.2 十和田市奥瀬*=1.1 青森南部町平*=1.0 おいらせ町中下田*=1.0 東北町上北南*=1.0 野辺地町野辺地*=0.9 八戸市南郷*=0.6 東北町塔ノ沢山*=0.6 東通村白糠*=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=1.1 八幡平市田頭*=0.9 久慈市枝成沢=0.6 岩手洋野町大野*=0.5	40° 43.4' N	142° 15.0' E	55km	M: 3.9
319	26 18 14	新潟県上越地方 長野県 1 小谷村中小谷*=0.5	36° 49.6' N	137° 49.6' E	0km	M: 2.8
320	26 19 33	新潟県上越地方 長野県 1 小谷村中小谷*=1.0	36° 49.1' N	137° 50.3' E	0km	M: 2.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
323	27 03 28	新潟県上越地方 長野県 新潟県 富山県	36° 49.2' N	137° 50.3' E	0km	M: 3.4
324	27 03 34	新潟県上越地方 長野県	36° 49.2' N	137° 50.6' E	0km	M: 2.9
325	27 05 09	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.5' N	130° 42.5' E	11km	M: 2.9
326	27 05 15	宮城県沖 岩手県	38° 48.3' N	142° 10.1' E	36km	M: 3.5
327	27 07 07	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.7' N	130° 38.9' E	9km	M: 2.7
328	27 07 57	福島県沖 宮城県 福島県 茨城県	36° 59.3' N	142° 24.1' E	19km	M: 5.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		稲敷市結佐*=1.5 ひたちなか市南神敷台*=1.5 ひたちなか市東石川*=1.5 かすみがうら市土上土田*=1.5 行方市山田*=1.5 行方市玉造*=1.5 鉾田市鉾田=1.5 土浦市常名=1.5 茨城古河市仁連*=1.5 石岡市若宮*=1.5 日立市助川小学校*=1.5 下妻市本城町*=1.5 つくば市研究学園*=1.5 1 水戸市金町=1.4 大子町池田*=1.4 常陸大宮市中富町=1.4 常陸大宮市北町*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 城里町石塚*=1.4 小美玉市小川*=1.4 小美玉市堅倉*=1.4 結城市結城*=1.4 龍ヶ崎市役所*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 筑西市下中山*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.4 行方市麻生*=1.4 城里町阿波山*=1.3 土浦市下高津*=1.3 牛久市城中町*=1.3 美浦村受領*=1.3 境町旭町*=1.3 坂東市岩井=1.3 かすみがうら市大和田*=1.3 鉾田市造谷*=1.3 桜川市羽田*=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 取手市寺田*=1.2 利根町布川=1.2 ひたちなか市山ノ上町=1.1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 常陸大宮市小瀬*=0.8 常陸大宮市町屋町=0.6 3 高根沢町石末*=2.6 大田原市湯津上*=2.5 2 市貝町市塙*=2.3 那須町寺子*=2.2 宇都宮市中岡本町*=2.1 真岡市荒町*=2.1 那須烏山市大金*=2.1 真岡市山田*=2.0 栃木市岩舟町静*=1.9 真岡市石島*=1.9 栃木那珂川町小川*=1.9 那須塩原市あたご町*=1.8 芳賀町祖母井*=1.8 那須烏山市中央=1.8 那須塩原市鍋掛*=1.7 那須塩原市塩原庁舎*=1.7 小山市神鳥谷*=1.7 益子町益子=1.7 小山市中央町*=1.6 大田原市本町*=1.6 那須塩原市共墾社*=1.6 栃木さくら市氏家*=1.5 栃木那珂川町馬頭*=1.5 下野市小金井*=1.5 那須塩原市墓沼=1.5				
		1 矢板市本町*=1.4 足利市大正町*=1.4 那須烏山市役所*=1.4 下野市田中*=1.4 下野市石橋*=1.3 宇都宮市明保野町=1.3 宇都宮市塙田*=1.3 日光市芹沼*=1.2 大田原市黒羽田町=1.2 宇都宮市中里町*=1.2 佐野市高砂町*=1.2 茂木町北高岡天矢場*=1.2 茂木町茂木*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.1 日光市瀬川=1.1 日光市今市本町*=1.1 那須塩原市中塩原*=1.1 栃木市旭町=0.8 日光市鬼怒川温泉大原*=0.8 日光市町中鉢石町*=0.6 2 盛岡市蕨川*=1.6 矢野町南矢幅*=1.5 1 一関市花泉町*=1.4 平泉町平泉*=1.2 奥州市前沢区*=1.2 奥州市胆沢区*=1.2 普代村銅屋*=1.2 北上市相去町*=1.2 一関市千厩町*=1.1 釜石市中妻町*=1.0 盛岡市山王町=1.0 八幡平市田頭*=1.0 奥州市水沢区大鐘町=1.0 奥州市水沢区佐倉河*=1.0 花巻市石鳥谷町*=1.0 北上市柳原町=1.0 一関市竹山町*=0.9 一関市藤沢町*=0.9 宮古市田老*=0.8 一関市室根町*=0.8 久慈市川崎町=0.7 久慈市枝成沢=0.5 遠野市青笹町*=0.5 2 中山町長崎*=2.2 米沢市林泉寺*=2.0 上山市河崎*=1.9 高島町高島*=1.9 南陽市三間通*=1.8 米沢市アルカディア=1.7 山形川西町上小松*=1.6 白鷹町荒砥*=1.6 米沢市金池*=1.5 村山市中央*=1.5 天童市老野森*=1.5 山辺町緑ヶ丘*=1.5 米沢市駅前=1.5				
		1 河北町谷地=1.4 河北町役場*=1.4 最上町向町*=1.3 酒田市飛鳥*=1.2 東根市中央*=1.2 遊佐町遊佐=1.1 山形市薬師町*=1.1 西川町大井沢*=1.0 鶴岡市藤島*=1.0 大蔵村肘折*=1.0 山形小国町小国小坂町*=0.9 酒田市亀ヶ崎=0.9 遊佐町舞鶴*=0.9 尾花沢市若葉町*=0.8 白鷹町黒鴨=0.8 戸沢村古口*=0.8 山形市緑町=0.8 山形朝日町宮宿*=0.7 大石町緑町*=0.7 山形市旅籠町*=0.7 長井市まの上*=0.5 2 桐生市元宿町*=2.0 群馬明和町新里*=1.6 邑楽町中野*=1.6 1 太田市新田金井町*=1.4 前橋市粕川町*=1.3 前橋市富士見町*=1.3 前橋市鼻毛石町*=1.3 桐生市織姫町=1.3 伊勢崎市西久保町*=1.3 太田市西本町*=1.3 渋川市赤城町*=1.3 千代田町赤岩*=1.3 伊勢崎市今泉町*=1.2 伊勢崎市境*=1.2 太田市大原町*=1.2 館林市城町*=1.2 大泉町日の出*=1.2 みどり市笠懸町*=1.2 太田市浜町*=1.1 太田市粕川町*=1.1 沼田市白沢町*=1.1 前橋市堀越町*=1.1 高崎市高松町*=1.1 伊勢崎市東町*=1.1 沼田市西倉内町=1.0 館林市美園町*=1.0 吉岡町下野田*=1.0 玉村町下新田*=1.0 板倉町板倉=1.0 桐生市黒保根町*=0.9 桐生市新里町*=0.9 沼田市下久屋町*=0.9 前橋市駒形町*=0.9 渋川市有馬*=0.9 渋川市北橋町*=0.9 渋川市吹屋*=0.9 安中市安中*=0.9 高崎市足門町*=0.9 高崎市箕郷町*=0.8 渋川市伊香保町*=0.8 榛東村新井*=0.7 高崎市新町*=0.6 安中市松井田町*=0.6 2 宮代町笠原*=2.2 春日部市谷原新田*=2.0 加須市大利根*=1.9 幸手市東*=1.8 加須市下三俣*=1.7 久喜市青葉*=1.7 春日部市粕壁*=1.7 久喜市栗橋*=1.6 春日部市金崎*=1.5 草加市高砂*=1.5				
		1 熊谷市大里*=1.4 鴻巣市中央*=1.4 鴻巣市吹上富士見*=1.4 久喜市鷺宮*=1.4 吉川市吉川*=1.4 川島町下八ツ林*=1.4 さいたま中央区下落合*=1.4 さいたま緑区中尾*=1.4 行田市本丸*=1.3 行田市南河原*=1.3 羽生市東*=1.3 久喜市下早見=1.3 久喜市菖蒲*=1.3 吉見町下細谷*=1.3 八潮市中央*=1.3 杉戸町清地*=1.3 松伏町松伏*=1.3 さいたま大宮区天沼町*=1.3 さいたま見沼区堀崎*=1.3 白岡市千駄野*=1.3 深谷市川本*=1.2 戸田市上戸田*=1.2 富士見市鶴馬*=1.2 三郷市幸房*=1.2 加須市騎西*=1.2 川口市青木*=1.1 川口市三ツ和*=1.1 毛呂山町中央*=1.1 さいたま南区別所*=1.1 さいたま岩槻区本丸*=1.1 鴻巣市川里*=1.1 熊谷市妻沼*=1.0 さいたま西区指扇*=1.0 さいたま北区宮原*=1.0 さいたま大宮区大門*=1.0 さいたま桜区道場*=1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 上里町七本木*=1.2 蕨市中央*=1.0 志木市中宗岡*=1.0 鶴ヶ島市三ツ木*=1.0 桶川市上日出谷*=0.9 熊谷市桜町=0.9 埼玉美里町本部*=0.9 秩父市上町=0.9 秩父市近戸町*=0.9 蓮田市黒浜*=0.8 坂戸市千代田*=0.8 熊谷市江南*=0.8 和光市広沢*=0.8 深谷市岡部*=0.7 本庄市尻玉町=0.7 上尾市本町*=0.7 東松山市松葉町*=0.7 横瀬町横瀬*=0.6 滑川町福田*=0.5 2 香取市役所*=2.0 印西市笠神*=2.0 印西市大森*=1.9 松戸市西馬橋*=1.8 浦安市猫実*=1.8 船橋市湊町*=1.7 野田市鶴奉*=1.7 浦安市日の出=1.7 白井市復*=1.7 香取市佐原平田=1.6 香取市羽根川*=1.6 千葉中央区都町*=1.6 旭市南堀之内*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 千葉美浜区心ひ野=1.5				
		1 旭市ニ*=1.4 千葉美浜区稲毛海岸*=1.4 市川市八幡*=1.4 多古町多古=1.3 横芝光町宮川*=1.3 野田市東宝珠花*=1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.3 東金市日吉台*=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.2 千葉花見川区花島町*=1.2 八千代市大和田新田*=1.2 柏市旭町=1.1 千葉若葉区小倉台*=1.1 東金市東新宿=1.0 市原市姉崎*=1.0 千葉稲毛区園生町*=0.9 銚子市川口町=0.9 山武市松尾町富士見台=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.8 一宮町一宮=0.7 長柄町大津倉=0.6 2 東京荒川区東尾久*=1.5 1 東京墨田区東向島*=1.4 東京荒川区荒川*=1.4 東京足立区伊興*=1.4 東京足立区千住中居町*=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4 東京江東区越中島*=1.3 東京江東区亀戸*=1.3 東京江東区塩浜*=1.3 東京国際空港=1.3 東京板橋区高島平*=1.3 東京葛飾区金町*=1.3 東京江東区東陽*=1.2 東京江東区森下*=1.2 東京足立区神明南*=1.2 東京墨田区横川=1.1 東京大田区本羽田*=1.1				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京世田谷区成城*1.1 東京足立区中央本町*1.1 東京葛飾区立石*1.1 東京千代田区麴町*1.0 東京江東区青海*1.0 東京大田区大森東*1.0 東京大田区多摩川*1.0 東京渋谷区本町*1.0 東京江戸川区鹿骨*1.0 町田市本町*1.0 東京千代田区大手町*1.0 東京板橋区板橋*0.9 東京中央区勝どき*0.9 東京品川区北品川*0.9 東京北区赤羽南*0.9 三鷹市野崎*0.8 調布市西つじヶ丘*0.8 日野市神明*0.8 東京品川区平塚*0.8 東京中野区中央*0.8 東京杉並区高井戸*0.8 東京練馬区光が丘*0.8 東京中野区中野*0.7 東京北区西ヶ原*0.7 東京文京区大塚*0.7 東京墨田区吾妻橋*0.7 武蔵野市吉祥寺南町*0.7 東大和市中央*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.7 東京千代田区富士見*0.7 東京練馬区東大泉*0.6 国分寺市戸倉=0.5</p> <p>山梨県 2 忍野村忍草*1.9 甲府市下曾根町*1.5 中央市成島*1.5 1 甲府市飯田=1.0 甲州市塩山下於曾=1.0 甲州市塩山上於曾*1.0</p> <p>長野県 2 長野南牧村海ノ口*1.9 1 諏訪市湖岸通り=1.3 諏訪市高島*1.2 佐久市中込*1.1 茅野市葛井公園*1.0 飯田市高羽町=1.0 軽井沢町追分=0.8 飯田市大久保町*0.8 飯島町飯島=0.8 宮田村役場*0.6</p> <p>青森県 1 階上町道仏*1.2 六戸町大落瀬*1.1 おいらせ町中下田*1.0 八戸市南郷*0.9 おいらせ町上明堂*0.8 青森南部町苔米地*0.8 東北町上北南*0.7 七戸町森ノ上*0.7</p> <p>秋田県 1 大仙市高梨*1.4 由利本荘市西目町沼田*1.0 横手市大雄*0.9 秋田美郷町土崎*0.9 大仙市刈野*0.9 にかほ市平沢*0.7 羽後町西馬音内*0.7 秋田市河辺和田*0.7 湯沢市川連町*0.6 大仙市北長野*0.6 大仙市太田町太田*0.6 秋田美郷町六郷東根=0.5 横手市中央町*0.5</p> <p>神奈川県 1 川崎川崎区千鳥町*1.4 横浜緑区鴨居*1.2 横浜中区山手町=1.0 湯河原町中央=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.6</p> <p>新潟県 1 見附市昭和町*1.4 長岡市小島谷*1.2 長岡市中之島*1.2 南魚沼市六日町=1.2 村上市岩船駅前*1.2 加茂市幸町*1.1 刈羽村割町新田*1.1 新発田市住田*1.1 三条市新堀*1.0 五泉市太田*0.9 阿賀町鹿瀬支所*0.7</p> <p>静岡県 1 富士市吉永*1.1 御殿場市萩原=0.9 伊豆の国市四日町*0.7</p>				
330	27 11 25	<p>釧路沖 北海道 1 釧路市黒金町*1.3 十勝大樹町生花*1.0 釧路市幸町=0.6 釧路市阿寒町中央*0.6 標茶町塘路*0.6</p>	42° 29.5' N	144° 14.7' E	58km	M: 3.7
331	27 13 35	<p>新潟県上中越沖 山形県 2 飯豊町上原*1.7 1 山形小国町小国小坂町*1.0 米沢市林泉寺*0.7 山形小国町岩井沢=0.6</p> <p>福島県 2 只見町黒谷*1.5 1 西会津町野沢=1.3 西会津町登世島*1.0 猪苗代町千代田*1.0 南会津町田島=0.9 猪苗代町城南=0.7 福島金山町川口*0.6</p> <p>新潟県 2 出雲崎町米田=1.9 弥彦村矢作*1.8 佐渡市河原田本町*1.8 長岡市中之島*1.8 阿賀町鹿瀬中学校*1.7 佐渡市相川三町目=1.7 長岡市寺泊鳥帽子平*1.7 佐渡市小木町*1.7 出雲崎町川西*1.7 長岡市寺泊一里塚*1.6 阿賀野市畑江=1.5 小千谷市旭町*1.5 佐渡市岩谷口*1.5</p> <p>1 上越市名立区名立大町*1.4 長岡市寺泊敦ヶ曾根*1.4 柏崎市西山町池浦*1.4 魚沼市堀之内*1.4 阿賀町白崎*1.4 三条市新堀*1.3 阿賀野市姥ヶ橋*1.3 新潟中央区関屋*1.3 新潟秋葉区新津東町*1.3 新潟南区白根*1.3 新潟西蒲区役所=1.3 佐渡市羽茂本郷*1.3 佐渡市相川栄町*1.3 燕市分水桜町*1.2 聖籠町諏訪山*1.2 長岡市上岩井*1.2 長岡市小島谷*1.2 新潟空港=1.2 長岡市山古志竹沢*1.2 新潟秋葉区程島=1.2 上越市木田*1.2 長岡市与板町与板*1.2 佐渡市両津湊*1.2 長岡市幸町=1.2 佐渡市真野新町*1.2 佐渡市赤泊*1.2 長岡市千手*1.2 新発田市乙次*1.2 阿賀野市山崎*1.1 新潟西區寺尾東*1.1 新潟北区葛塚*1.1 見附市昭和町*1.1 佐渡市千種*1.1 佐渡市畑野*1.1 阿賀野市岡山町*1.0 上越市大手町=1.0 新潟西蒲区巻甲*1.0 長岡市浦*1.0 刈羽村割町新田*1.0 上越市大潟区土底浜*1.0 新潟中央区美咲町=1.0 上越市頸城区百間町*1.0 燕市秋葉町*1.0 上越市安塚区安塚*0.9 上越市中郷区藤沢*0.9 上越市清里区荒牧*0.9 佐渡市両津支所*0.9 佐渡市新徳瓜生屋*0.9 長岡市小国町法坂*0.9 上越市中ノ俣=0.8 五泉市太田*0.8 田上町原ヶ崎新田*0.8 妙高市田町*0.8 長岡市金町*0.8 加茂市幸町*0.8 上越市三和区井ノ口*0.7 長岡市東川口*0.7 魚沼市今泉*0.7 阿賀町津川*0.7 上越市吉川区原之町*0.7 新発田市住田*0.7 妙高市関川*0.7 燕市吉田西太田*0.7 小千谷市城内=0.7 上越市柿崎区柿崎*0.7 関川村下関*0.7 妙高市栄町*0.6 糸魚川市大野*0.6 阿賀野市保田*0.6 新発田市中央町*0.6 佐渡市相川金山=0.6 新潟江南区泉町*0.6 佐渡市松ヶ崎*0.6 魚沼市須原*0.5 上越市牧区柳島*0.5 新潟中央区新潟市役所*0.5 阿賀町豊川*0.5 魚沼市下折立=0.5 魚沼市大沢*0.5 糸魚川市能生*0.5 上越市大島区岡*0.5</p> <p>石川県 2 能登町宇出津=2.0 能登町松波*1.7 輪島市鳳至町=1.5 1 珠洲市正院町*1.3 穴水町大町*1.2</p> <p>群馬県 1 沼田市西倉内町=1.2 片品村東小川=0.8</p> <p>長野県 1 信濃町柏原東裏*0.7 栄村北信*0.5</p>	37° 34.0' N	138° 05.9' E	27km	M: 4.5
332	27 13 36	<p>新潟県上中越沖 新潟県 3 上越市名立区名立大町*2.9 2 上越市安塚区安塚*2.4 上越市大潟区土底浜*2.4 上越市木田*2.2 妙高市田町*2.2 上越市清里区荒牧*2.1 佐渡市河原田本町*2.1 上越市頸城区百間町*1.9 出雲崎町米田=1.9 上越市大島区岡*1.8 佐渡市相川三町目=1.7 上越市中ノ俣=1.7 上越市大手町=1.7 上越市吉川区原之町*1.7 上越市柿崎区柿崎*1.6 長岡市寺泊一里塚*1.6 長岡市寺泊鳥帽子平*1.6 柏崎市西山町池浦*1.6 糸魚川市大野*1.6 弥彦村矢作*1.6 上越市中郷区藤沢*1.5 佐渡市小木町*1.5 出雲崎町川西*1.5 糸魚川市能生*1.5 妙高市関川*1.5 佐渡市岩谷口*1.5</p> <p>1 上越市浦川原区釜淵*1.4 上越市三和区井ノ口*1.4 妙高市栄町*1.4 小千谷市旭町*1.4 阿賀野市畑江=1.4 阿賀町鹿瀬中学校*1.4 阿賀町白崎*1.4 佐渡市羽茂本郷*1.4 上越市牧区柳島*1.3 刈羽村割町新田*1.3 上越市板倉区針*1.3 長岡市中之島*1.3 佐渡市相川栄町*1.3 新潟南区白根*1.2 佐渡市両津湊*1.2 魚沼市堀之内*1.2</p>	37° 34.0' N	138° 06.3' E	26km	M: 4.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長岡市寺泊敦ケ曾根*1.2 妙高市関山*1.2 佐渡市千種*1.1 佐渡市畑野*1.1 魚沼市今泉*1.1 佐渡市真野新町*1.1 佐渡市赤泊*1.1 長岡市上岩井*1.1 聖籠町諏訪山*1.1 三条市新堀*1.1 阿賀野市姥ヶ橋*1.1 柏崎市中央町*1.1 長岡市小国町法坂*1.1 十日町市松代*1.1 新潟西蒲区巻甲*1.1 糸魚川市青海*1.1 新潟空港=1.0 佐渡市両津支所*1.0 新潟秋葉区新津東町*1.0 長岡市幸町=1.0 新潟西蒲区役所=1.0 長岡市山古志竹沢*1.0 小千谷市内=1.0 長岡市千手*1.0 佐渡市新徳瓜生屋*1.0 見附市昭和町*1.0 長岡市与板町与板*1.0 長岡市小島谷*1.0 関川村下関*0.9 柏崎市高柳町岡野町*0.9 阿賀野市岡山町*0.9 阿賀野市山崎*0.9 十日町市松之山*0.9 新潟北区葛塚*0.9 新発田市乙次*0.9 新潟秋葉区程島=0.9 燕市分水桜町*0.9 新潟中央区関屋*0.8 新潟西区寺尾東*0.8 十日町市水口沢*0.7 田上町原ヶ崎新田*0.7 魚沼市下折立=0.7 阿賀野市保田*0.7 長岡市浦*0.7 長岡市金町*0.7 長岡市東川口*0.6 燕市秋葉町*0.6 阿賀町豊川*0.6 十日町市下条*0.6 新潟中央区美咲町=0.6 十日町市千歳町*0.6 魚沼市須原*0.6 十日町市上山*0.5 佐渡市松ヶ崎*0.5 燕市吉田西太田*0.5 五泉市太田*0.5 南魚沼市塩沢小学校*0.5 南魚沼市塩沢庁舎*0.5 加茂市幸町*0.5 新発田市中央町*0.5				
		石川県 3 能登町宇津=3.1 能登町松波*2.6 2 輪島市鳳至町=2.1 珠洲市正院町*2.0 穴水町大町*2.0 輪島市門前町走出*1.7 1 珠洲市大谷町*1.3 中能登町末坂*1.3 能登町柳田*1.3 七尾市本府中町=1.2 輪島市河井町*1.2 中能登町能登部下*1.2 七尾市袖ヶ江町*1.0 珠洲市三崎町=1.0 輪島市袖倉島=0.8 羽咋市旭町*0.7 かほく市浜北*0.6				
		山形県 2 飯豊町上原*1.7 1 山形小国町小国小坂町*0.7				
		長野県 2 信濃町柏原東裏*1.5 1 長野市豊野町豊野*1.2 飯綱町芋川*1.2 飯綱町牟礼*1.1 木島平村往郷*1.0 栄村北信*1.0 飯山市飯山福寿町*0.9 長野市箱清水=0.8 長野市戸隠*0.8 長野市中条*0.7 栄村小赤沢*0.7 長野市信州新町新町*0.5 山ノ内町消防署*0.5				
		福島県 1 西会津町野沢=1.3 檜枝岐村上河原*1.2 只見町黒谷*1.0 西会津町登世島*0.9 福島金山町川口*0.8 三島町宮下*0.7 南会津町松戸原*0.6 南会津町界*0.6 南会津町田島=0.5				
		栃木県 1 日光市湯元*0.6				
		群馬県 1 沼田市西倉内町=1.4 沼田市白沢町*1.3 片品村東小川=1.2 桐生市黒保根町*0.9 群馬昭和田村糸井*0.8 沼田市下久屋町*0.8 みなかみ町鹿野沢*0.8 片品村鎌田*0.7 沼田市利根町*0.6				
		富山県 1 氷見市加納*0.9 射水市橋下条*0.8 射水市加茂中部*0.7 上市町稗田*0.6 射水市二口*0.6				
333	27 17 47	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 08.8' N	142° 25.0' E	35km	M: 3.9
		1 階上町道仏*1.0 青森南部町苔米地*0.7 八戸市湊町=0.5 八戸市内丸*0.5 1 盛岡市洪民*0.5				
334	27 19 48	新潟県上越地方 長野県 新潟県	36° 49.0' N	137° 50.4' E	0km	M: 3.3
		2 小谷村中小谷*2.3 長野市鬼無里*1.7 小川村高府*1.6 1 長野市中条*1.1 長野市戸隠*0.8 長野市信州新町新町*0.6 白馬村北城*0.6 1 糸魚川市青海*1.2 上越市中ノ俣=0.8 糸魚川市大野*0.8 糸魚川市一の宮=0.5				
335	27 20 11	新潟県上越地方 長野県	36° 49.0' N	137° 50.2' E	0km	M: 2.9
		2 小谷村中小谷*1.6 1 長野市鬼無里*0.9				
338	28 08 15	熊本県阿蘇地方 熊本県	32° 58.1' N	131° 05.1' E	7km	M: 2.8
		2 阿蘇市内牧*1.5 南阿蘇村中松=1.5 1 阿蘇市一の宮町*0.9				
341	28 11 27	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 39.5' N	141° 40.1' E	67km	M: 3.7
		1 一関市室根町*1.3 一関市千厩町*1.2 住田町世田米*0.9 一関市藤沢町*0.7 一関市東山町*0.5 1 登米市石越町*1.0 気仙沼市笹が陣*0.9 涌谷町新町裏=0.9 登米市中田町=0.8 石巻市北上町*0.8 石巻市桃生町*0.8 南三陸町歌津*0.6				
342	28 11 50	千葉県南部 千葉県	35° 16.1' N	140° 12.5' E	18km	M: 3.1
		1 勝浦市墨名=1.3 大多喜町大多喜*1.3 君津市久留里市場*1.0 勝浦市新宮*1.0 東金市日吉台*0.5				
343	28 13 19	熊本県天草・芦北地方 熊本県 鹿児島県	32° 18.8' N	130° 26.7' E	7km	M: 3.1
		2 芦北町芦北=1.8 1 水俣市牧ノ内*1.4 津奈木町小津奈木*1.2 球磨村渡*1.1 水俣市陣内*0.9 天草市御所浦町*0.7 上天草市龍ヶ岳町*0.6 芦北町田浦町*0.6 天草市栖本町*0.5 1 長島町伊唐島*0.6 長島町獅子島*0.5				
345	29 01 10	渡島地方東部 北海道	41° 54.0' N	140° 59.7' E	11km	M: 2.1
		1 函館市川汲町*0.5				
346	29 01 27	渡島地方東部 北海道	41° 54.1' N	140° 59.6' E	11km	M: 2.7
		2 函館市川汲町*1.8 1 函館市泊町*0.8 函館市尾札部町=0.7				
347	29 04 30	新潟県上越地方 長野県 新潟県	36° 48.9' N	137° 49.9' E	0km	M: 3.3
		2 小谷村中小谷*2.3 長野市鬼無里*1.5 1 長野市中条*0.8 小川村高府*0.7 1 糸魚川市大野*1.2 上越市中ノ俣=1.0 糸魚川市青海*0.9 上越市木田*0.6 糸魚川市一の宮=0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
349	29 07 50	熊本県熊本地方 熊本県	32° 35.1' N	130° 39.1' E	13km	M: 3.6
		3 宇城市豊野町*=2.5 2 八代市泉支所*=2.2 宇城市松橋町=2.1 宇城市不知火町*=1.9 山都町下馬尾*=1.9 八代市平山新町=1.6 八代市坂本町*=1.6 宇土市浦田町*=1.6 甲佐町豊内*=1.6 八代市松江城町*=1.6 八代市千丁町*=1.6 八代市東陽町*=1.6 熊本美里町永富*=1.5 宇城市小川町*=1.5 嘉島町上島*=1.5 1 上天草市大矢野町=1.4 八代市鏡町*=1.3 熊本美里町馬場*=1.3 熊本西区春日=1.3 熊本南区富合町*=1.3 八代市泉町=1.3 熊本南城区南町*=1.1 益城町宮園*=0.9 球磨村渡*=0.9 氷川町島地*=0.9 上天草市松島町*=0.8 氷川町宮原*=0.8 御船町御船*=0.7 芦北町芦北=0.7 宇城市三角町*=0.7 熊本中央区大江*=0.7 五木村甲*=0.7 上天草市姫戸町*=0.6 芦北町田浦町*=0.5 人吉市蟹作町*=0.5 菊池市旭志*=0.5 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*=0.9 延岡市北方町卯*=0.7 椎葉村総合運動公園*=0.7 椎葉村下福良*=0.7 宮崎都農町役場*=0.5 鹿児島県 1 伊佐市大口山野=0.6 伊佐市大口鳥巢*=0.6				
350	29 09 47	熊本県熊本地方 熊本県	32° 31.7' N	130° 41.4' E	10km	M: 3.1
		2 八代市坂本町*=1.8 八代市平山新町=1.6 1 八代市松江城町*=1.4 八代市千丁町*=1.1 八代市鏡町*=1.0 八代市東陽町*=1.0 熊本美里町永富*=1.0 球磨村渡*=1.0 八代市泉支所*=0.9 五木村甲*=0.8 氷川町島地*=0.7 宇城市松橋町=0.7 宇城市小川町*=0.7 宇城市不知火町*=0.6 八代市泉町=0.5				
351	29 11 35	茨城県北部 茨城県	36° 31.4' N	140° 34.3' E	57km	M: 3.6
		3 日立市助川小学校*=2.5 2 笠間市石井*=2.4 ひたちなか市東石川*=2.3 常陸大宮市上小瀬*=2.3 水戸市千波町*=2.2 常陸大宮市山方*=2.1 水戸市金町=2.1 大子町池田*=2.0 常陸大宮市北町*=2.0 水戸市内原町*=1.9 日立市役所*=1.9 常陸太田市大中町*=1.9 日立市十王町友部*=1.8 高萩市安良川*=1.8 城里町石塚*=1.8 東海村東海*=1.7 笠間市笠間*=1.6 石岡市柿岡=1.6 笠間市下郷*=1.6 土浦市常名=1.5 笠間市中央*=1.5 筑西市門井*=1.5 桜川市羽田*=1.5 小美玉市堅倉*=1.5 1 常陸太田市町屋町=1.4 城里町阿波山*=1.4 小美玉市小川*=1.4 石岡市若宮*=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.3 ひたちなか市南神敷台*=1.3 那珂市福田*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 鉾田市汲上*=1.3 筑西市海老ヶ島*=1.2 かすみがうら市大和田*=1.2 城里町徳蔵*=1.2 大洗町磯浜町*=1.2 高萩市下手綱*=1.2 那珂市瓜連*=1.2 桜川市真壁*=1.1 北茨城市磯原町*=1.1 常陸大宮市高部*=1.1 行方市麻生*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 美浦村受領*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 石岡市八郷*=1.0 常陸太田市町田町*=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 鉾田市造谷*=0.8 常陸大宮市中富町=0.8 取手市寺田*=0.8 牛久市城中町*=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 茨城町小堤*=0.8 行方市玉造*=0.7 阿見町中央*=0.6 土浦市下高津*=0.6 潮来市堀之内=0.6 つくば市小莖*=0.6 稲敷市柴崎*=0.5 筑西市舟生=0.5 筑西市下中山*=0.5 下妻市本城町*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 つくば市天王台*=0.5 福島県 2 浅川町浅川*=2.1 矢祭町戸塚*=1.6 1 矢祭町東館*=1.4 玉川村小高*=1.4 白河市新白河*=1.3 白河市東*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 泉崎村泉崎*=1.0 田村市都路町*=0.9 鏡石町不時沼*=0.8 古殿町松川横川=0.8 浪江町幾世橋=0.7 いわき市三和町=0.6 いわき市錦町*=0.5 栃木県 2 茂木町茂木*=1.7 1 真岡市石島*=1.3 栃木那珂川町馬頭*=1.3 真岡市田町*=1.2 宇都宮市明保野町=1.1 大田原市湯津上*=1.0 那須烏山市中央=1.0 益子町益子=0.8 那須烏山市大金*=0.7 市貝町市端*=0.6 芳賀町祖母井*=0.6 栃木さくら市喜連川*=0.6 真岡市荒町*=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 那須烏山市役所*=0.5 栃木那珂川町小川*=0.5 下野市小金井*=0.5 下野市田中*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.7 成田市花崎町=0.7 白井市復*=0.6 香取市役所*=0.5				
352	29 12 19	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32° 18.4' N	130° 30.1' E	4km	M: 2.5
		1 芦北町芦北=1.4				
353	29 12 51	茨城県沖 茨城県	36° 25.8' N	141° 05.8' E	45km	M: 3.4
		1 日立市助川小学校*=0.5				
354	29 14 01	宮城県沖 宮城県	38° 11.0' N	141° 41.2' E	50km	M: 3.9
		2 石巻市桃生町*=1.9 女川町女川浜*=1.9 涌谷町新町裏=1.6 登米市豊里町*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 1 大崎市鹿島台*=1.4 石巻市鮎川浜*=1.4 石巻市北上町*=1.3 塩竈市旭町*=1.3 大崎市田尻*=1.2 宮城川崎町前川*=1.2 石巻市泉町=1.2 東松島市矢本*=1.2 松島町高城=1.2 気仙沼市唐桑町*=1.1 岩沼市桜*=1.1 名取市増田*=1.0 亙理町下小路*=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 仙台宮城野区苦竹*=1.0 仙台若林区遠見塚*=1.0 東松島市小野*=1.0 宮城美里町北浦*=1.0 大崎市松山*=0.9 仙台区区将監*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.9 仙台宮城野区五輪=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.8 登米市南方町*=0.8 栗原市瀬峰*=0.8 柴田町船岡=0.7 登米市東和町*=0.7 山元町浅生原*=0.7 大郷町粕川*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 栗原市栗駒=0.7 南三陸町歌津*=0.7 栗原市築館*=0.7 南三陸町志津川=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 大崎市古川三日町=0.6 多賀城市中央*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 登米市中田町=0.5 登米市石越町*=0.5 仙台空港=0.5 岩手県 1 一関市千蔵町*=1.3 一関市藤沢町*=1.3 一関市室根町*=1.1 住田町世田米*=0.8 一関市東山町*=0.7 一関市大東町=0.6 一関市花泉町*=0.6 釜石市中妻町*=0.6 福島県 1 福島伊達市霊山町*=0.9 相馬市中村*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.9 田村市三日町=0.6 多賀城市中央*=0.8 田村市船引町=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.5				
356	29 23 14	熊本県熊本地方 熊本県	32° 49.7' N	130° 53.6' E	8km	M: 3.9
		4 西原村小森*=3.7 菊陽町久保田*=3.5 3 合志市竹迫*=3.4 大津町引水*=3.3 大津町大津*=3.2 益城町宮園*=3.0 合志市御代志*=2.7 菊池市旭志*=2.6 熊本東区佐土原*=2.6				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		2 御船町御船*=2.4 嘉島町上島*=2.4 南阿蘇村河陽*=2.3 宇城市豊野町*=2.3 山都町下馬尾*=2.3 熊本西区春日=2.3 熊本北区植木町*=2.3 熊本美里町永富*=2.0 菊池市泗水町*=1.9 熊本南区富合町*=1.9 宇城市松橋町=1.9 熊本中央区大江*=1.8 宇土市浦田町*=1.8 熊本美里町馬場*=1.7 和水町江田*=1.7 氷川町島地*=1.6 宇城市不知火町*=1.5 玉名市天水町*=1.5 八代市坂本町*=1.5 上天草市大矢野町=1.5 1 南阿蘇村河陰*=1.4 玉名市横島町*=1.4 菊池市七城町*=1.4 菊池市隈府*=1.4 甲佐町豊内*=1.4 熊本南区城南町*=1.4 阿蘇市内牧*=1.3 玉東町木葉*=1.3 山鹿市鹿本町*=1.3 宇城市小川町*=1.3 山都町大平*=1.3 山鹿市鹿央町*=1.3 天草市五和町*=1.3 玉名市中尾*=1.2 南阿蘇村中松=1.2 南阿蘇村吉田*=1.2 八代市鏡町*=1.2 八代市千丁町*=1.1 熊本高森町高森*=1.1 八代市平山新町=1.1 山鹿市老人福祉センター*=1.1 玉名市岱明町*=1.0 上天草市松島町*=1.0 山鹿市菊鹿町*=1.0 宇城市三角町*=0.9 山都町今*=0.9 芦北町芦北=0.6 八代市泉支所*=0.6 阿蘇市一の宮町*=0.5 芦北町田浦町*=0.5 福岡県 佐賀県 長崎県 宮崎県 鹿児島県 1 みやま市高田町*=1.3 柳川市本町*=1.2 柳川市三橋町*=1.2 1 佐賀市駅前中央=0.5 1 南島原市加津佐町*=1.1 雲仙市小浜町雲仙=0.9 南島原市北有馬町*=0.7 雲仙市国見町=0.6 1 椎葉村下福良*=1.0 椎葉村総合運動公園*=0.7 高千穂町三田井=0.7 1 伊佐市大口鳥巢*=0.6				
359	30 01 11	熊本県熊本地方 熊本県 2 大津町引水*=1.5 1 菊池市旭志*=1.3 大津町大津*=0.8 菊陽町久保田*=0.6	32° 49.7' N	130° 53.6' E	8km	M: 2.5
360	30 03 12	三陸沖 北海道 2 函館市泊町*=2.2 函館市新浜町*=1.5 根室市厚床*=1.5 1 釧路町別保*=1.4 標茶町塘路*=1.4 標津町北2条*=1.4 根室市瑤瑤瑯*=1.3 羅臼町岬町*=1.2 別海町常盤=1.2 弟子屈町弟子屈*=1.1 釧路市阿寒町中央*=1.0 浦河町潮見=1.0 厚岸町真栄*=0.9 弟子屈町美里=0.9 白糠町西1条*=0.8 千歳市若草*=0.8 根室市落石東*=0.8 江別市緑町*=0.7 壮瞥町滝之町*=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 釧路市幸町=0.7 根室市牧の内*=0.6 浦河町築地*=0.6 千歳市支笏湖温泉*=0.6 別海町本別海*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.5 厚真町鹿沼=0.5 青森県 2 階上町道仏*=1.8 八戸市南郷*=1.8 青森南部町平*=1.8 青森南部町苦米地*=1.7 三戸町在府小路町*=1.7 五戸町古館=1.7 東通村砂子又沢内*=1.7 八戸市湊町=1.5 八戸市内丸*=1.5 七戸町森ノ上*=1.5 おいらせ町中下田*=1.5 1 十和田市西二番町*=1.4 野辺地町田狭沢*=1.4 六戸町犬落瀬*=1.3 東北町上北南*=1.3 五戸町倉石中市*=1.3 野辺地町野辺地*=1.3 外ヶ浜町蟹田*=1.2 十和田市西十二番町*=1.2 三沢市桜町*=1.2 むつ市大畑町中島*=1.2 むつ市金曲=1.1 むつ市金谷*=1.1 おいらせ町上明堂*=1.0 青森南部町沖田面*=1.0 むつ市川内町*=1.0 東通村砂子又蒲谷地=1.0 七戸町七戸*=0.9 青森市花園=0.9 青森市中央*=0.9 東北町塔ノ沢山*=0.8 田子町田子*=0.8 横浜町林ノ脇*=0.8 平内町東田沢*=0.7 佐井村長後*=0.7 八戸市島守=0.7 十和田市奥瀬*=0.7 東通村白糠*=0.6 六ヶ所村尾駈=0.5 岩手県 2 八幡平市田頭*=2.0 盛岡市薮川*=1.9 宮古市田老*=1.8 二戸市浄法寺町*=1.8 盛岡市洪民*=1.7 矢巾町南矢幅*=1.7 釜石市中妻町*=1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 岩手町五日市*=1.5 1 普代村銅屋*=1.4 盛岡市山王町=1.4 軽米町軽米*=1.4 滝沢市鶴飼*=1.4 花巻市大迫町=1.4 花巻市東和町*=1.4 遠野市青笹町*=1.4 一関市千厩町*=1.4 八幡平市野駄*=1.3 紫波町紫波中央駅前*=1.3 花巻市石鳥谷町*=1.3 一関市花泉町*=1.3 一戸町高善寺*=1.3 一関市室根町*=1.3 山田町大沢*=1.2 二戸市福岡=1.2 八幡平市吹田*=1.2 九戸村伊保内*=1.2 宮古市五月町*=1.1 宮古市区界*=1.1 八幡平市大更=1.1 花巻市材木町*=1.0 北上市柳原町=1.0 宮古市川井*=1.0 山田町八幡町=1.0 一関市藤沢町*=1.0 奥州市胆沢区*=1.0 住田町世田米*=1.0 盛岡市馬場町*=1.0 花巻市大迫総合支所*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 北上市相去町*=0.9 宮古市茂市*=0.8 久慈市枝成沢=0.8 二戸市石切所*=0.8 雫石町千刈田=0.8 岩手野野町種市=0.7 宮古市鎌ヶ崎=0.7 遠野市宮守町*=0.7 久慈市川崎町=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.6 葛巻町消防分署*=0.5 久慈市長内町*=0.5 釜石市只越町=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=1.5 1 南三陸町志津川=1.3 岩沼市桜*=1.3 気仙沼市赤岩=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.2 栗原市若柳*=1.2 涌谷町新町裏=1.1 登米市迫町*=1.0 名取市増田*=1.0 仙台宮城野区苦竹*=1.0 栗原市栗駒=0.9 登米市南方町*=0.9 大崎市田尻*=0.9 栗原市志波姫*=0.8 登米市中田町=0.8 登米市米山町*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 大崎市古川大崎=0.8 大崎市古川北町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 栗原市一迫*=0.8 大崎市松山*=0.7 栗原市築館*=0.7 仙台青葉区作並*=0.6 栗原市高清水*=0.7 蔵王町円田*=0.6 色麻町四籠*=0.6 仙台若林区遠見塚*=0.6 石巻市相野谷*=0.6 石巻市大街道南*=0.5 松島町高城=0.5 登米市東和町*=0.5 秋田県 1 大館市桜町*=0.9 大館市中城*=0.9 大仙市刈和野*=0.8 大仙市高梨*=0.8 横手市大雄*=0.7 能代市二ツ井町上台*=0.6 大館市比内町扇田*=0.6 北秋田市花園町=0.6 小坂町小坂砂森*=0.5 大仙市北長野*=0.5 大館市早口*=0.5 福島県 1 田村市大越町*=0.9 須賀川市八幡山*=0.7 天栄村下松本*=0.7 檜葉町北田*=0.6 白河市新白河*=0.5 浅川町浅川*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=0.9 土浦市常名=0.7 筑西市舟生=0.5	39° 52.0' N	144° 36.3' E	43km	M: 5.2
361	30 03 30	渡島地方東部 北海道 2 函館市川汲町*=1.9 1 函館市尾札部町=0.6	41° 54.0' N	140° 59.6' E	11km	M: 2.6
362	30 04 17	千葉県西北部 千葉県 1 千葉中央区都町*=1.1 千葉花見川区花島町*=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.6 千葉中央区中央港=0.5 千葉稲毛区園生町*=0.5 神奈川県 1 川崎中原区小杉町*=0.7	35° 41.2' N	140° 07.2' E	66km	M: 3.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
365	30 09 22	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=1.0	41° 56.0' N	140° 59.2' E	9km	M: 1.9
369	30 22 54	東京都 2.3 区 東京都 3 東京練馬区豊玉北*=2.5 2 東京世田谷区成城*=2.0 西東京市中町*=1.9 東京杉並区桃井*=1.8 武蔵野市吉祥寺南町*=1.7 調布市西つつじヶ丘*=1.7 東京練馬区東大泉*=1.6 小金井市本町*=1.6 東京府中市寿町*=1.6 八王子市堀之内*=1.5 東京渋谷区本町*=1.5 稲城市東長沼*=1.5 1 東京新宿区百人町*=1.4 東京中野区中野*=1.4 三鷹市野崎*=1.4 町田市忠生*=1.4 小平市小川町*=1.4 国分寺市戸倉*=1.4 東京杉並区阿佐谷=1.3 東京目黒区中央町*=1.2 町田市森野*=1.2 町田市中町*=1.2 狛江市和泉本町*=1.2 東大和市中央*=1.2 東京練馬区光が丘*=1.2 東京葛飾区立石*=1.1 東京江戸川区中央=1.1 東村山市本町*=1.1 東京新宿区上落合*=1.1 東京府中市白糸台*=1.1 調布市小島町*=1.1 東京北区西ヶ原*=1.0 清瀬市中里*=1.0 東京渋谷区宇田川町*=1.0 東京足立区伊興*=1.0 東京千代田区富士見*=1.0 国分寺市本多*=1.0 東京品川区平塚*=0.9 日野市神明*=0.9 東京世田谷区三軒茶屋*=0.9 多摩市関戸*=0.9 東京千代田区大手町=0.8 武蔵野市緑町*=0.8 東京中野区中央*=0.7 東京中野区江古田*=0.7 東京杉並区高井戸*=0.7 東京江戸川区船堀*=0.6 東京文京区大塚*=0.6 東京世田谷区世田谷*=0.6 東京千代田区麹町*=0.6 東京港区芝公園*=0.6 清瀬市中清戸*=0.6 東京大田区本羽田*=0.5 東京新宿区西新宿=0.5 東京新宿区歌舞伎町*=0.5 国立市富士見台*=0.5 東京文京区スポーツセンタ*=0.5 東京江東区越中島*=0.5 埼玉県 2 川越市旭町=1.7 新座市野火止*=1.5 川口市中青木分室*=1.5 1 さいたま岩槻区本丸*=1.2 川越市新宿町*=1.2 和光市広沢*=1.2 さいたま北区宮原*=1.1 狭山市入間川*=1.1 さいたま浦和高砂=1.0 朝霞市本町*=0.9 所沢市北有楽町*=0.9 春日部市粕壁*=0.8 さいたま中央区下落合*=0.8 川口市青木*=0.7 戸田市上戸田*=0.7 さいたま西区指扇*=0.7 埼玉三芳町藤久保*=0.6 草加市高砂*=0.6 さいたま南区別所*=0.5 さいたま緑区中尾*=0.5 さいたま大宮区天沼町*=0.5 ふじみ野市福岡*=0.5 富士見市鶴馬*=0.5 上尾市本町*=0.5 神奈川県 2 横浜緑区十日市場町*=1.5 1 横浜旭区上白根町*=1.3 横浜旭区川井宿町*=1.2 川崎多摩区登戸*=1.1 相模原南区相模大野*=1.1 横浜鶴見区末広町*=1.0 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.0 川崎宮前区宮前平*=1.0 横浜港北区日吉本町*=0.9 横浜青葉区榎が丘*=0.9 川崎麻生区片平*=0.9 綾瀬市深谷*=0.9 清川村煤ヶ谷*=0.9 相模原中央区水郷田名*=0.9 相模原南区磯部*=0.9 横浜旭区大池町*=0.8 川崎中原区小杉陣屋町=0.8 川崎中原区小杉町*=0.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=0.7 大和市下鶴間*=0.7 横浜瀬谷区中屋敷*=0.7 川崎川崎区宮前町*=0.6 川崎高津区下作延*=0.6 横浜神奈川区神大寺*=0.6 相模原緑区中野*=0.6 相模原緑区久保沢*=0.6 横浜戸塚区平戸町*=0.5 千葉県 1 習志野市鷺沼*=1.4 千葉花見川区花島町*=1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.8 八千代市大和田新田*=0.7 千葉若葉区小倉台*=0.6 船橋市湊町*=0.6	35° 42.1' N	139° 37.4' E	30km	M: 3.4

●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成27年（2015年）7月～平成28年（2016年）6月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成27年（2015年）											
7月	84	36	11	2	1	1				135	10日 岩手県内陸北部（震度5弱） 13日 大分県南部（震度5強） 八丈島近海の地震活動 （震度2：3回、震度1：8回）
8月	97	41	23	4						165	
9月	80	37	11	1	1					130	12日 東京湾（震度5弱）
10月	106	46	12	5						169	鳥取県中部の地震活動 （震度4：3回、震度3：2回、震度2：3回、 震度1：15回）
11月	113	33	13	5						164	薩摩半島西方沖の地震活動 （震度4：1回、震度3：1回、震度2：6回、 震度1：9回）
12月	111	54	13	1						179	熊本県熊本地方の地震活動 （震度3：2回、震度2：5回、震度1：10回）
平成28年（2016年）											
1月	115	35	13	2	2					167	11日 青森県三八上北地方（震度5弱） 14日 浦河沖（震度5弱） 奄美大島近海の地震活動 （震度4：1回、震度2：5回、震度1：6回）
2月	92	36	9	4						141	トカラ列島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：5回、震度1：15回）
3月	74	29	10	2						115	
4月※				87	7	4	3	2	2	-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度7：2回、震度6強：2回、震度6弱：3回、 震度5強：4回、震度5弱：7回、震度4：85回） トカラ列島近海の地震活動 （震度4：1回、震度2：1回、震度1：11回）
5月※			54	9	1					-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度4：8回） 薩摩半島西方沖の地震活動（6日～） （震度2：10回 震度1：4回） 16日 茨城県南部（震度5弱）
6月※			27	7	1		1			-	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 （震度5弱：1回震度4：4回） 16日 内浦湾（震度6弱） 地震活動（震度6弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、 震度2：11回、震度1：22回） 新潟県上越地方（新潟・長野県境付近）の地震活動 （震度4：1回、震度3：1回、震度2：5回、震度1：4回）
平成28年計	-	-	-	111	11	4	4	2	2	-	
過去1年計	-	-	-	129	13	5	4	2	2	-	（平成27年7月～平成28年6月）

注)「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

※「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動の影響により、震源決定の処理に遅れが生じているため、計数できていない地震がある。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数 ＜平成27年（2015年）7月～平成28年（2016年）6月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成27年（2015年）								
7月	363	85	5	1		454	91	7日 北海道東方沖（M6.3）
8月	374	64	15	1		454	80	17日 硫黄島近海（M6.1）
9月	335	92	11	1		439	104	2日 鳥島近海（M6.1）
10月	373	68	5			446	73	
11月	558	112	12	1	1	684	126	14日 薩摩半島西方沖（M7.1） 20日 父島近海（M6.3）
12月	384	69	4			457	73	
平成28年（2016年）								
1月	383	71	6	3		463	80	6日 硫黄島近海（M6.0） 12日 北海道北西沖（M6.2） 14日 浦河沖（M6.7）
2月	357	59	6	2		424	67	6日 台湾付近（M6.4） 15日 鳥島近海（M6.0）
3月	335	65	4			404	69	
4月※		157	20	3	1	-	181	1日 三重県南東沖（M6.5） 「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動 14日 M6.5 15日 M6.4 16日 M7.3 （いずれも熊本県熊本地方）
5月※		108	14	4		-	126	12日 台湾付近（M6.5, M6.4） 31日 石垣島北西沖（M6.2） 31日 北西太平洋（M6.1）
6月※		86	10	1		-	97	24日 与那国島近海（M6.2）
平成28年計	-	546	60	13	1	-	620	
過去1年計	-	1036	112	17	2	-	1167	（平成27年7月～平成28年6月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

※「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動の影響により、震源決定の処理に遅れが生じているため、計数できていない地震がある。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 28 年 6 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は 2 回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 89 回であった。

内浦湾の地震に関連する緊急地震速報（警報）の内容の詳細については p. 63～66 を参照。

平成 28 年 6 月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
平成 28 年 06 月 16 日 14 時 21 分	内浦湾	5.3	6 弱	5 強	9.3
平成 28 年 06 月 21 日 00 時 10 分	内浦湾	4.2	4	5 弱	14.9

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第 1 報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度 5 弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度
平成 28 年 06 月 12 日 22 時 08 分	熊本県熊本地方	4.3	5 弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成 19 年 10 月～平成 28 年 6 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 19 年 (2007 年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成 22 年 (2010 年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成 23 年 (2011 年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成 24 年 (2012 年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成 25 年 (2013 年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成 26 年 (2014 年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成 27 年 (2015 年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成 28 年 (2016 年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	/	/	/	/	/	/	24(630)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、() 内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び国立研究開発法人海洋研究開発機構(平成 27 年 3 月～平成 28 年 3 月)の地震観測データを利用している。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 28 年 6 月に長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震は 1 回（平成 28 年 6 月 16 日 14 時 21 分の内浦湾の地震）あった。（平成 28 年 5 月は 1 回）

平成 28 年 6 月 16 日 14 時 21 分の内浦湾の地震の発表内容については p. 67 を参照。

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成 26 年 (2014 年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成 27 年 (2015 年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成 28 年 (2016 年)	1	0	0	13	1	1							16

平成 25 年 3 月～平成 28 年 6 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）^{※※}の提供開始以降）

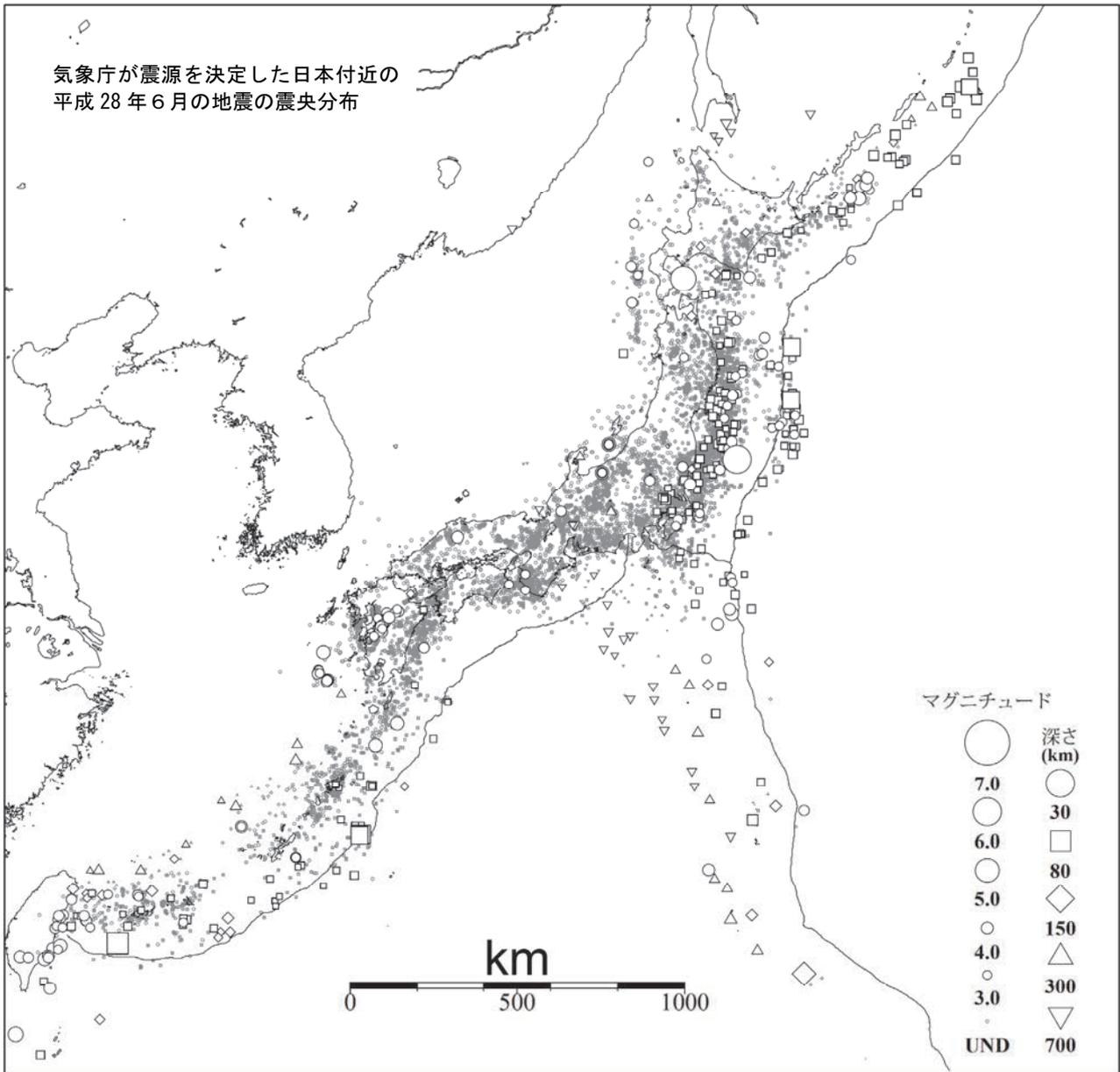
長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 27 年 12 月号「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 28 年 6 月の地震の震央分布



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)